



令和6年度 観光地域づくり包括的マーケティングリサーチ

- 国内ブランド調査 -

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

DMO NAGASAKI

調査概要	1
調査結果サマリー	2
調査結果	5
Q1 旅行意欲	6
Q2 旅行のきっかけ	7
Q3 旅先決定パターン	8
Q4 宿泊場所の予約時期	9
Q5 行きたい観光地(純粹想起)	10
Q6 行きたい観光地(助成想起)	11
Q7 旅行目的	12
Q8 旅ナカ希望	13
Q9 旅先決定の最大要因	15
Q10 家族構成	16
Q11 訪問経験	17
Q12 訪問回数	19
Q13 訪問意欲	20
Q14 推奨意欲	21
Q15 同伴者	22
Q16 長崎市への旅行をためらう理由	23
Q17 長崎市のイメージ	25
Q18 イベント認知度	46
Q19 ランタンフェスティバル参加意欲	47
Q20 ランタンフェスティバル参加経験	48
Q21 ランタンフェスティバル直近の参加時期	49
Q22 プロモーション認知度	50
Q23 世帯年収	51
Q24 関心事	52
Q25 価値観	56

暮らしのそばに、ほら世界。



調査概要				調査時期	2024年8月
				調査パネル	楽天インサイト
				サンプル数	国内1,000人
注) SA: 単純回答、MA: 複数回答、FA: 記述式回答					
SA	SC1	旅行経験	あなたは、昨年(2023年1月～12月)の間に、“出張や帰省以外”で宿泊を伴う「観光旅行」に行ったことがありますか。		
SA	Q1	旅行意欲	あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまるところを選んでください。		
MA	Q2	旅行のきっかけ	あなたが昨年1年間で国内旅行に行こうと思いつききっかけは、どのようなことが多かったですか。(いくつでも)		
SA	Q3	旅先決定パターン	あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。		
SA	Q4	宿泊場所の予約時期	あなたが旅行先を決めてホテルなどを予約するのは、実際の訪問のどの程度前になりますか。		
FA	Q5	行きたい観光地(純粋想起)	今、行ってみたい旅行地はどこですか。(5つまで)		
MA	Q6	行きたい観光地(助成想起)	今、行ってみたい旅行地はどこですか。(いくつでも)		
MA	Q7	旅行目的	あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)		
MA	Q8	旅ナカ希望	あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)		
SA	Q9	旅先決定の最大要因	旅行の訪問地を決定する最大の変因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。		
SA	Q10	家族構成	ご家族の構成を、あなたを含めて次の中からお知らせください。		
SA	Q11	訪問経験	長崎市の来訪について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。		
SA	Q12	訪問回数	(付問)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。来訪回数をお答えください。		
SA	Q13	訪問意欲	近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。		
SA	Q14	推奨意欲	(付問)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。		
SA	Q15	同伴者	(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「非常にそう思う、そう思う」と回答した方にお伺いします。長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。		
MA	Q16	ネガティブ要因	(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れることを「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として該当するものをお答えください。(いくつでも)		
SA	Q17	長崎市のイメージ	長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。※この設問は、それぞれ横方向(→)にお答えください。		
MA	Q18	イベント認知度	あなたは、長崎市で開催される次のイベントなどをご存知ですか。知っているものを選んでください。(いくつでも)		
SA	Q19	ランタンフェス参加意欲	あなたは、長崎ランタンフェスティバルに実際に行ってみたいと思いますか。		
SA	Q20	ランタンフェス参加経験	長崎市への来訪経験と長崎ランタンフェスティバルの参加経験をお訪ねします。		
SA	Q21	直近の参加時期	直近で長崎ランタンフェスティバルに参加したのはいつですか。		
SA	Q22	プロモーション認知度	長崎市では、昨年度より、プロモーションを強化しています。次のバナーやWEBサイトなどを見たことがありますか。		
SA	Q23	世帯年収	あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)		
MA	Q24	関心事	あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)		
MA	Q25	価値観	あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)		

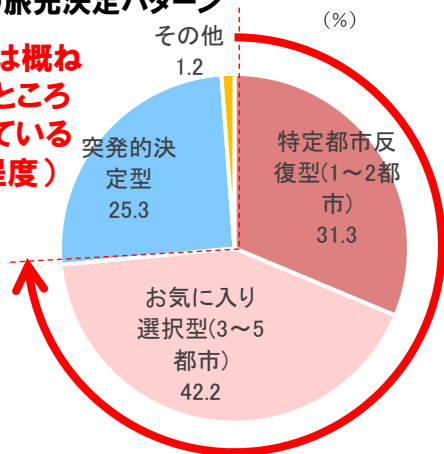
調査結果サマリー

〔実施時期〕 2024年8月 〔調査手法〕 インターネット調査 〔サンプル数〕 1,000人 (SC20,000人)

行ってみたい観光地ランキング(純粹想起)全国8位。想起率2.6%減少。

◎旅先決定パターン

7割以上は概ね
行きたいところ
が決まっている
(5都市程度)



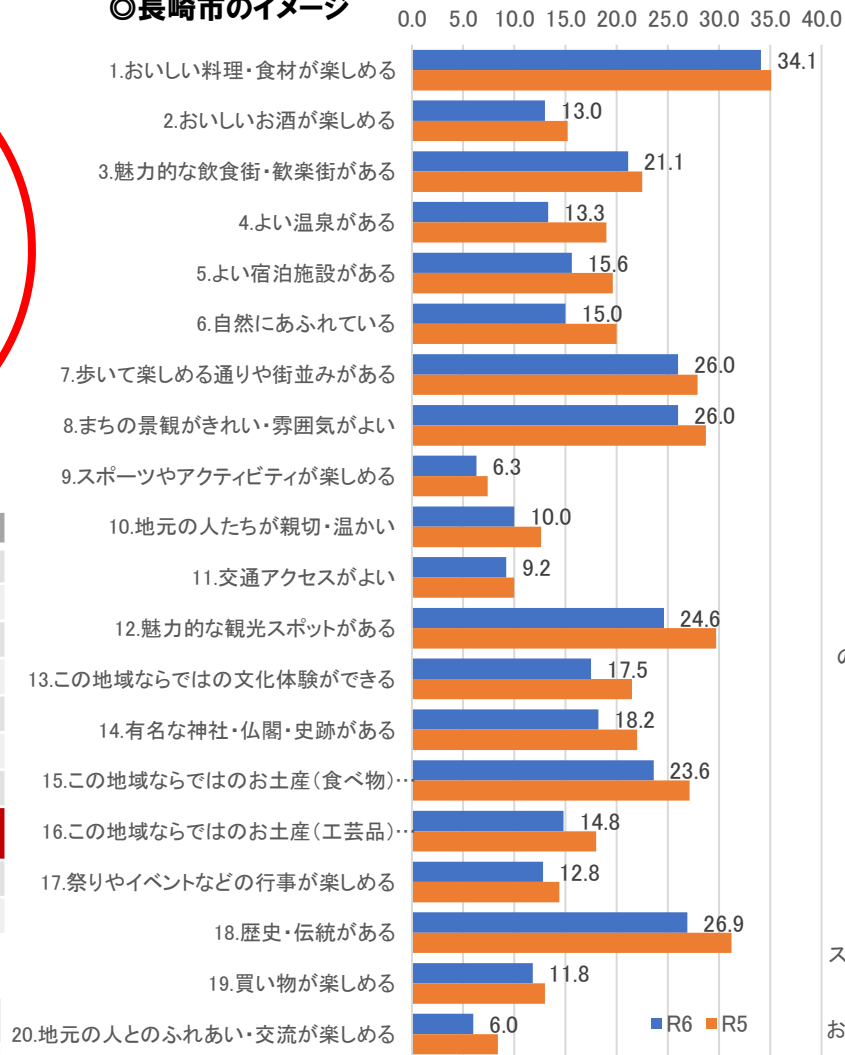
◎行ってみたい観光地(純粹想起)

順位	純粹想起	想起割合
1	北海道	41.3%
2	沖縄	32.4%
3	東京	14.8%
4	京都	14.1%
5	大阪	11.9%
6	福岡	8.3%
7	長野	6.3%
8	長崎	5.9% (R5: 8.5%)
9	九州	5.6%
10	金沢	4.9%

(助成想起)

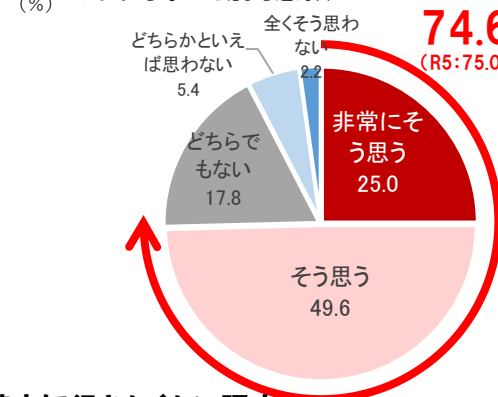
助成想起 (MA)	R5	R6
長崎	20.8%	20.4%

◎長崎市のイメージ

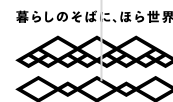
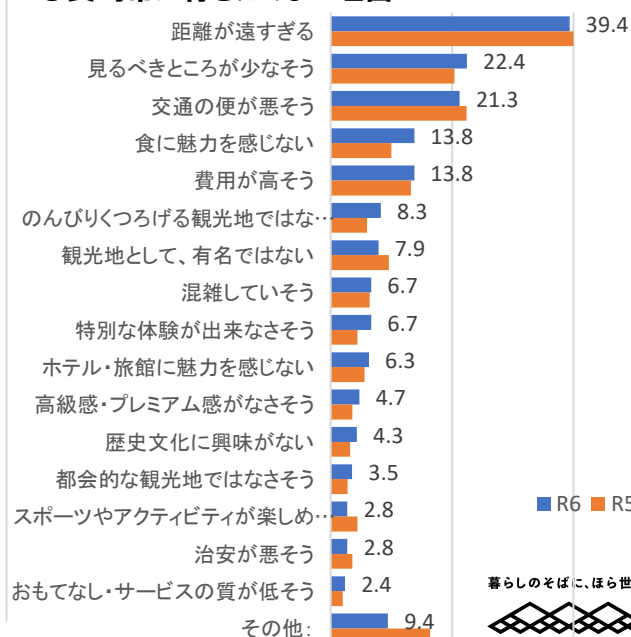


◎長崎市の訪問意欲

訪問意欲
74.6%
(R5: 75.0%)



◎長崎市に行きたくない理由



調査結果サマリー

Q1 旅行意欲

- ・旅行意欲は9割以上。年収が高いほど旅行意欲が高まる傾向。性年代別ではF3層の「必ず行きたい」が57%と高い。

Q2 旅先のきっかけ

- ・「気分転換」がトップ。M1層「まとまった休みがとれた」、F3層「家族や親しい人に誘われた」の選択割合が高い。

Q3 旅先決定パターン

- ・7割以上が「行きたい観光地」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。

Q4 宿泊場所の予約時期

- ・「1か月ほど前」が最も多く39.0%、次いで「3か月ほど前(38.8%)」が続く。
- ・年収1500万円以上の富裕層では「1か月ほど前」が半数以上を占める。

Q5 行きたい観光地(純粹想起)

- ・「北海道」が41.3%でトップ。長崎市は5.9%と前回から1ランクダウンの8位にランクイン。

Q6 行きたい観光地(助成想起)

- ・「函館市」が44.1%でトップ。長崎市は20.4%となった。

Q7 旅行目的

- ・「心身の緊張を解き休養したい」が56.0%でトップ。F1層F2層は「美しいものやお洒落なもの・空間」を求める傾向も強い。

Q8 旅ナカ希望

- ・「食」、「温泉」が約7割。F1層は「宿でのんびり」の志向も。一方で、F1・M1層は「テーマパーク」が他層と比較して多い。
- ・F3層は「名所・旧跡の観光」や「自然観賞」、「温泉や露天風呂」が他層と比較して多い。
- ・年収別では700万円以上の層で「宿でのんびり」が他層と比較して高くなっている。

Q9 旅先決定の最大要因

- ・「特定の観光スポット」が27.0%でトップ。「食」、「温泉」、「宿」で6割以上を占める。

Q10 家族構成

- ・「夫婦＋子ども」が最も多く35.4%、次いで「夫婦のみ(30.2%)」、「単身(21.7%)」が続く。

Q11 訪問経験

- ・訪問率は54.0%。九州・沖縄地域からは85.2%となった。1,500万円以上の富裕層は他層と比較して訪問率が高い。

Q12 訪問回数

- ・訪問経験者の約半数がリピーター。九州・沖縄地域を除くと、中国・四国地域の2回以上のリピーターが多い。
- ・年収は1000万円以上の層において2回以上のリピーターが多い。

Q13 訪問意欲

- ・訪問意欲率は74.6%。性年代別ではF2層が最も高い。地域別では、九州・沖縄地域以外では中国・四国の訪問意欲が高い。
- ・年収別では1000～1500万円の関心が高い。

調査結果サマリー

Q14 推奨意欲

- ・ 推奨意欲は約7割。性年代別では若者の推奨意欲が高く、M1層は73.3%、F1層は76.3%と最も高い。

Q15 同伴者

- ・ 「夫婦2人での旅行」が33.4%でトップ。特にM3層の6割は「夫婦2人」を希望。
- ・ 若者は、他年代と比較して、恋人を同伴する割合が高い。F3層は「友人との旅行」の割合が高い。

Q16 長崎市への旅行をためらう理由

- ・ 「距離が遠すぎる」が39.4%でトップ。「見るべきところが少なそう」が2番目の要因に。

Q17 長崎市のイメージ

- ・ 最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」の72.5%。それに、「景観」、「街並み」、「観光スポット」、「お土産(食べ物)」、「歴史・伝統」の印象が続く。

Q18 イベント認知度

- ・ 「長崎ランタンフェスティバル」がR5年度から5ポイント上昇し、最も高い認知度で約4割。
- ・ M1・F1層といった若い年齢層で「いずれも知らない」と回答した割合が高くなった。

Q19 ランタンフェスティバル参加意欲

- ・ 約6割がランタンフェスティバルへ行ってみたいと回答。
- ・ 女性の参加意欲が比較的高く、地域ブロック別では中国・四国地域、九州・沖縄地域で参加意欲が高い。

Q20 ランタンフェスティバル参加経験

- ・ 長崎市への来訪経験があるのは約6割、うちランタンフェスティバルへの参加経験があるのは約1割。
- ・ 60歳以上の年齢層、1500万以上の年収額層で「長崎市への来訪経験はあるがランタンフェスティバルへの参加経験はない」割合が高い。

Q21 直近のランタンフェスティバル参加時期

- ・ 「5～6年ほど前」が最も多く25.7%、次いで「4年前(コロナ拡大前、最後の開催年2020年2月)」22.8%。今年参加したと回答したのは12.9%

Q22 プロモーション認知度

- ・ 約9割が観光プロモーションを見たことがないと回答。一方で、プロモーションを見たことで長崎市に行きたくなくなったと回答した割合は71.1%となった。

Q23 世帯年収

- ・ 回答として最も多かったのは500～700万円未満の23.2%。年収1千万円以上は15.3%。関東では23.1%と平均を7.8ポイント上回る。

Q24 関心事

- ・ 「旅行」が81.7%でトップ。それに「外食」、「温泉・温浴施設」が続く。

Q25 価値観

- ・ 「ほどよい利便性や居住空間での暮らし」がトップ。
- ・ F1層は「友達や家族」、「男女の区別がない家庭」、M1層は「仕事をしつつ、趣味に没頭する生活」も重視。

調査結果

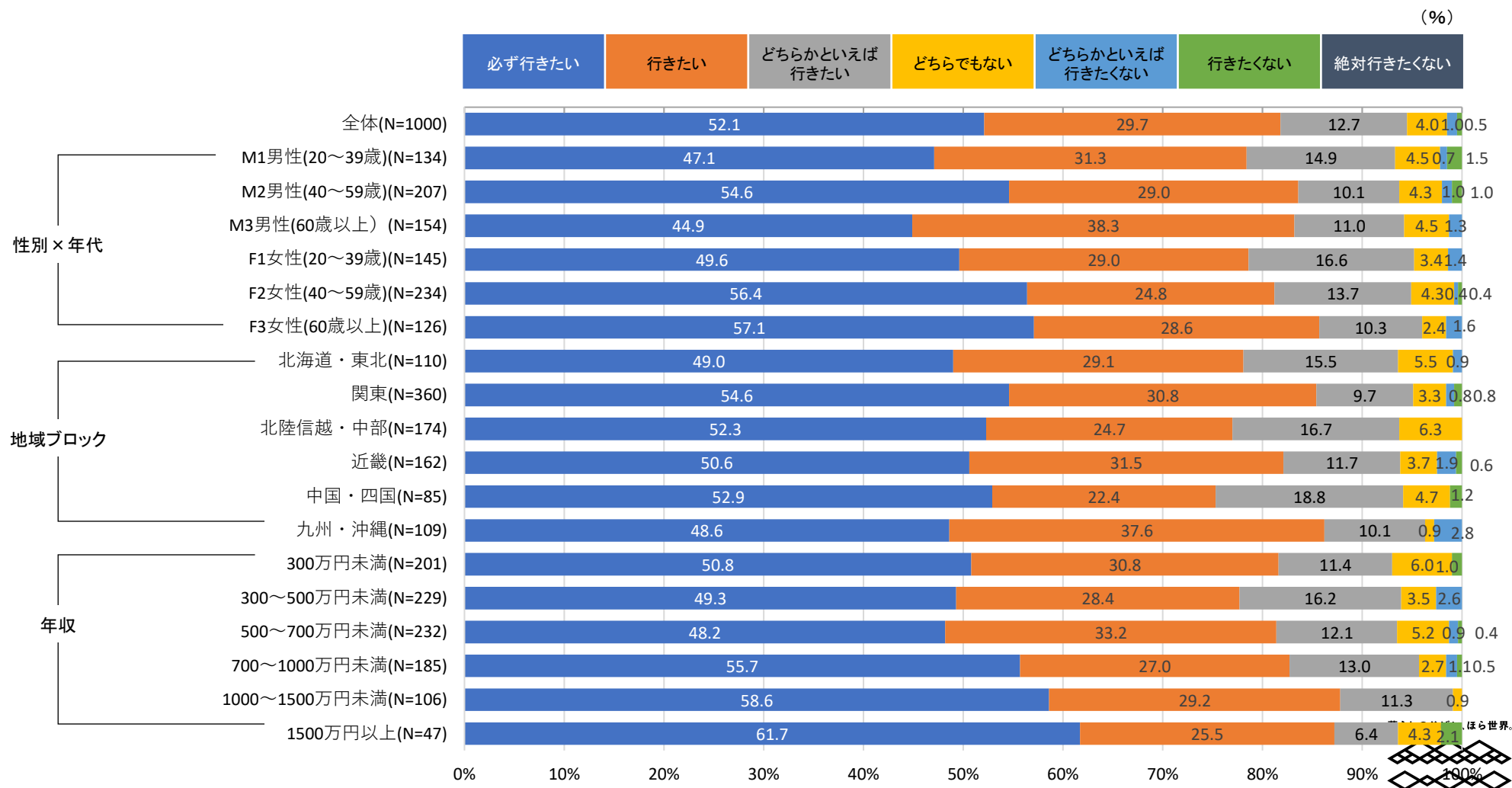
暮らしのそばに、ほら世界。



旅行意欲

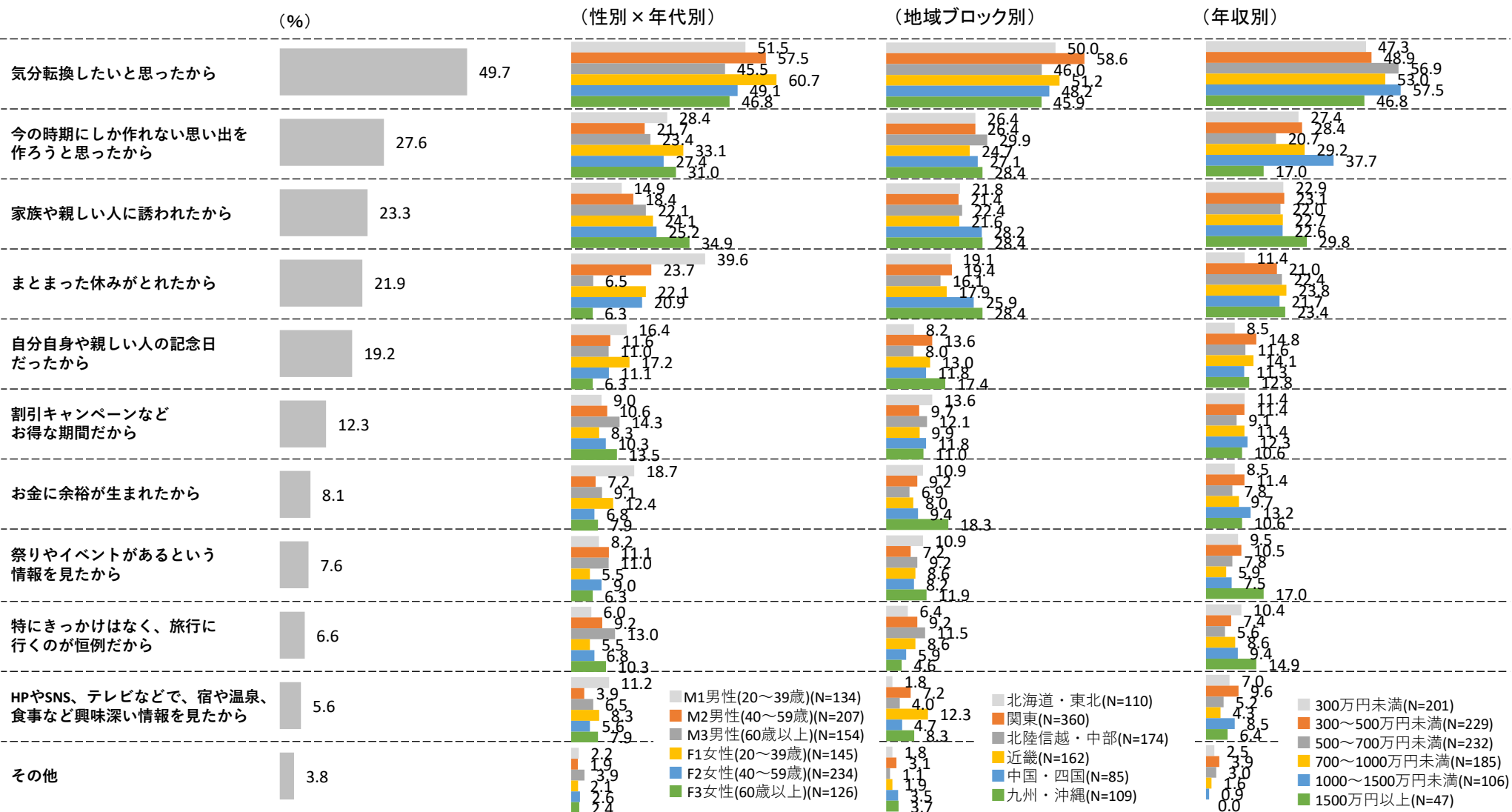
Q:あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまる場所を選んでください。

旅行意欲は9割以上。年収が高いほど旅行意欲が高まる傾向。性年代別ではF3層の「必ず行きたい」が57%と高い。



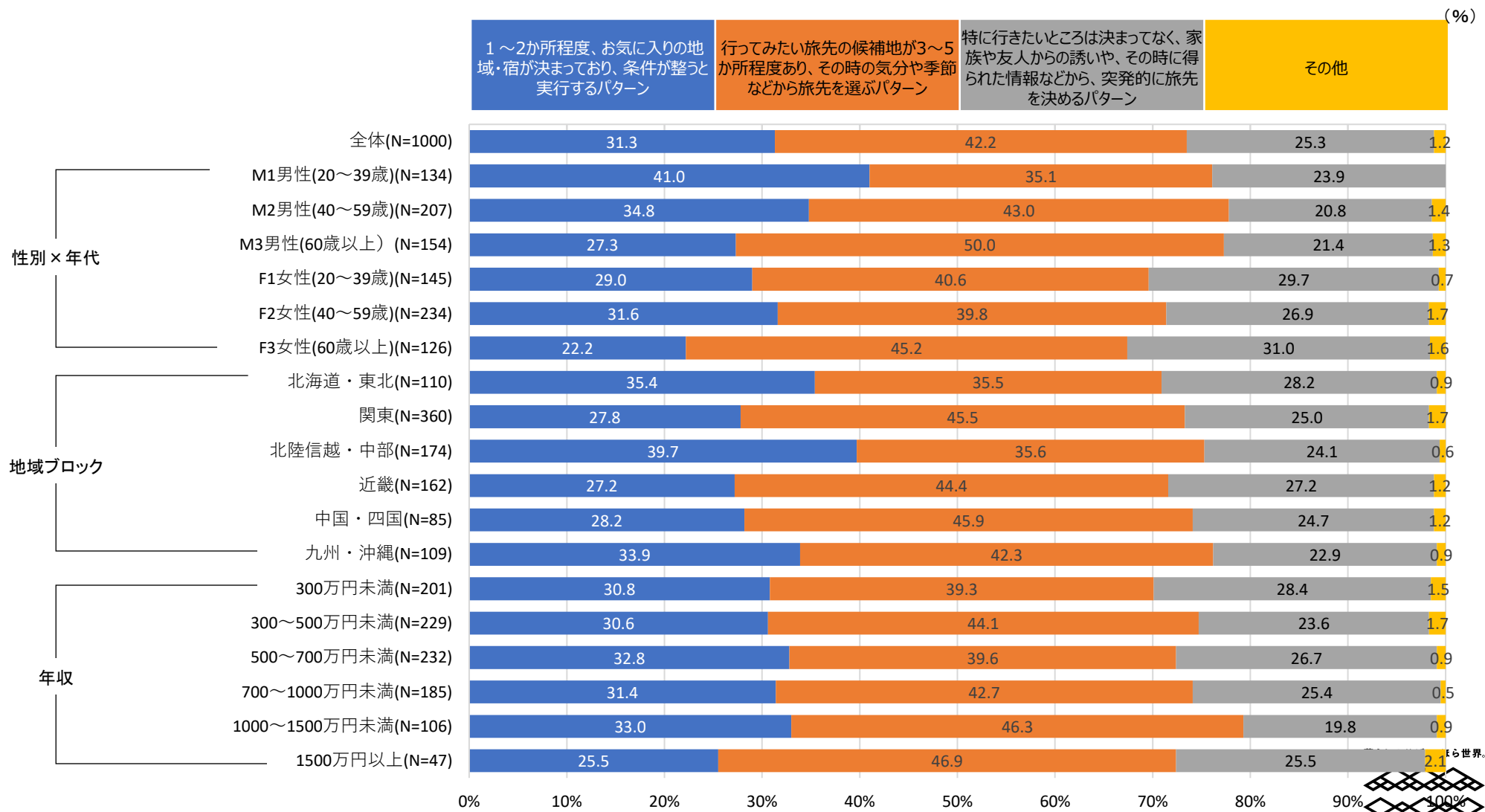
Q:あなたが昨年1年間で国内旅行に行こうと思い立つきっかけは、どのようなことが多かったですか。(いくつでも)

「気分転換」がトップ。性年代別ではM1層「まとまった休みがとれた」、F3層「家族や親しい人に誘われた」の選択割合が高い。



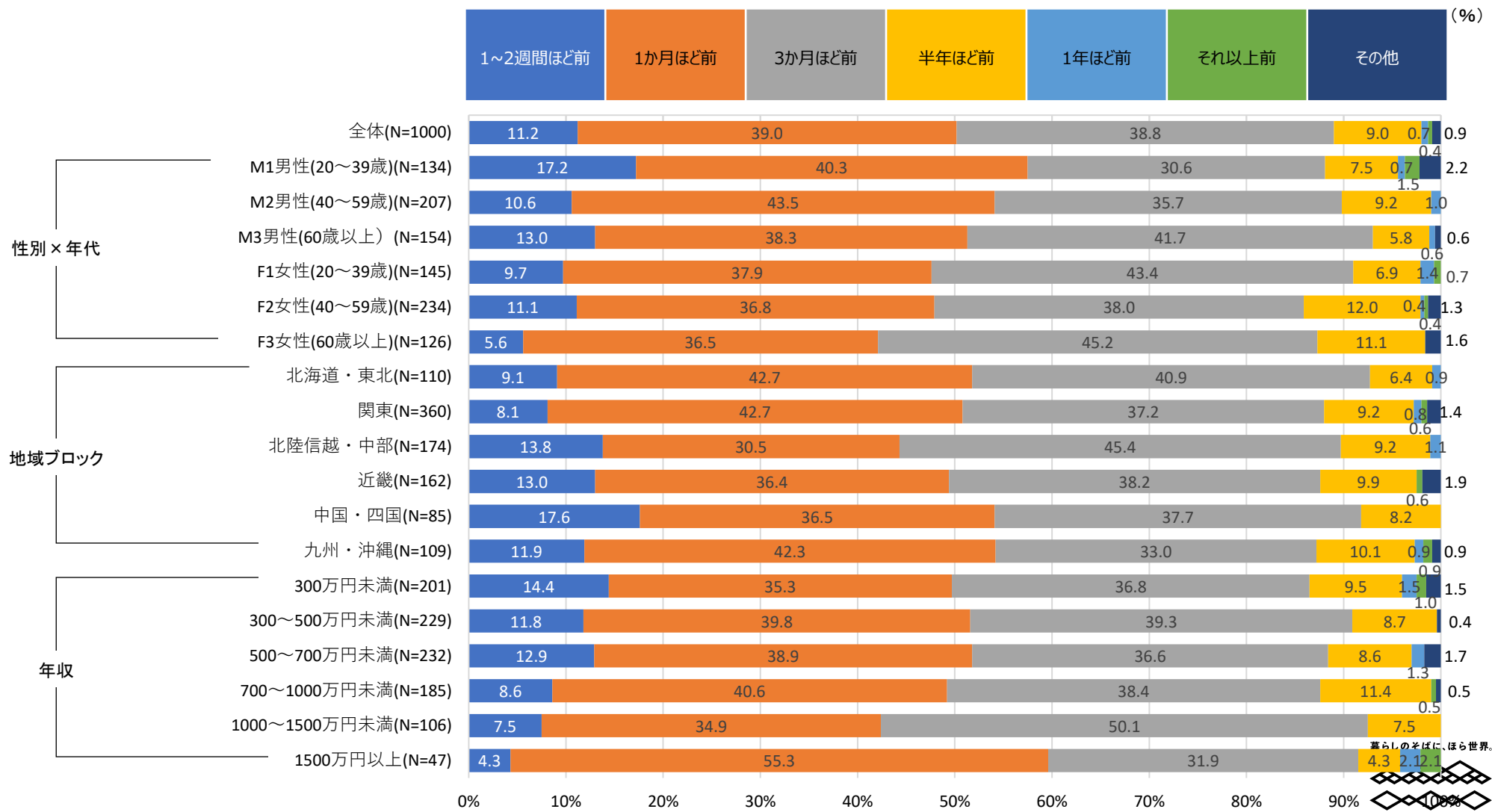
Q:あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。

7割以上が「行きたい観光地」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。



Q:あなたが旅行先を決めてホテルなどを予約するのは、実際の訪問のどの程度前になりますか。

「1か月ほど前」が最も多く39.0%、次いで「3か月ほど前(38.8%)」が続く。
年収1500万円以上の富裕層では「1か月ほど前」が半数以上を占める。



Q:今、行ってみたい観光地はどこですか。(5つまで)

長崎市は前回から1ランクダウンの8位にランクイン。

順位	行きたい観光地	想起割合
1	北海道	41.3%
2	沖縄	32.4%
3	東京	14.8%
4	京都	14.1%
5	大阪	11.9%
6	福岡	8.3%
7	長野	6.3%
8	長崎	5.9%
9	九州	5.6%
10	金沢	4.9%
11	四国	4.8%
12	青森	4.6%
13	鹿児島	4.5%
14	広島	4.3%
15	奈良	4.1%
16	東北	4.0%
17	高知	3.5%
17	大分	3.5%
17	箱根	3.5%
20	石川	3.2%
21	名古屋	3.1%
22	熊本	3.0%
22	山口	3.0%
22	静岡	3.0%
25	横浜	2.9%
25	千葉	2.9%
25	博多	2.9%
28	秋田	2.7%
29	函館	2.5%
29	和歌山	2.5%
31	伊豆	2.4%
31	富山	2.4%
33	愛知	2.3%
33	仙台	2.3%
35	岩手	2.2%
35	宮城	2.2%
35	香川	2.2%

順位	行きたい観光地	想起割合
35	山形	2.2%
35	草津	2.2%
40	宮崎	2.1%
40	出雲	2.1%
40	福井	2.1%
43	軽井沢	2.0%
43	福島	2.0%
45	群馬	1.9%
45	札幌	1.9%
47	上高地	1.8%
47	石垣島	1.8%
47	島根	1.8%
47	熱海	1.8%
51	山梨	1.7%
51	神戸	1.7%
51	北陸	1.7%
54	新潟	1.6%
55	栃木	1.5%
55	兵庫	1.5%
57	岐阜	1.4%
57	神奈川	1.4%
59	屋久島	1.3%
60	愛媛	1.2%
60	伊勢	1.2%
60	岡山	1.2%
60	宮古島	1.2%
64	鎌倉	1.1%
64	三重	1.1%
64	鳥取	1.1%
67	滋賀	1.0%
67	大社	1.0%
67	日光	1.0%
70	伊勢神宮	0.9%
70	五島列島	0.9%
70	信州	0.9%
70	那須	0.9%
70	別府	0.9%

順位	行きたい観光地	想起割合
75	山陰	0.8%
75	志摩	0.8%
77	佐賀	0.7%
77	佐渡	0.7%
77	小笠原諸島	0.7%
77	小樽	0.7%
77	姫路	0.7%
82	奄美	0.6%
82	下呂	0.6%
82	徳島	0.6%
82	富士山	0.6%
86	伊香保	0.5%
86	隠岐	0.5%
86	宮島	0.5%
86	埼玉	0.5%
86	城崎	0.5%
86	大島	0.5%
86	湯布院	0.5%
86	道後	0.5%
86	飛騨高山	0.5%
86	富良野	0.5%
96	伊東	0.4%
96	茨城	0.4%
96	会津	0.4%
96	会津若松	0.4%
96	広島	0.4%
96	高山	0.4%
96	黒部ダム	0.4%
96	指宿	0.4%
96	小豆島	0.4%
96	倉敷	0.4%
96	淡路島	0.4%
96	知床	0.4%
96	東照宮	0.4%
96	那覇	0.4%
96	白川郷	0.4%
96	白浜	0.4%

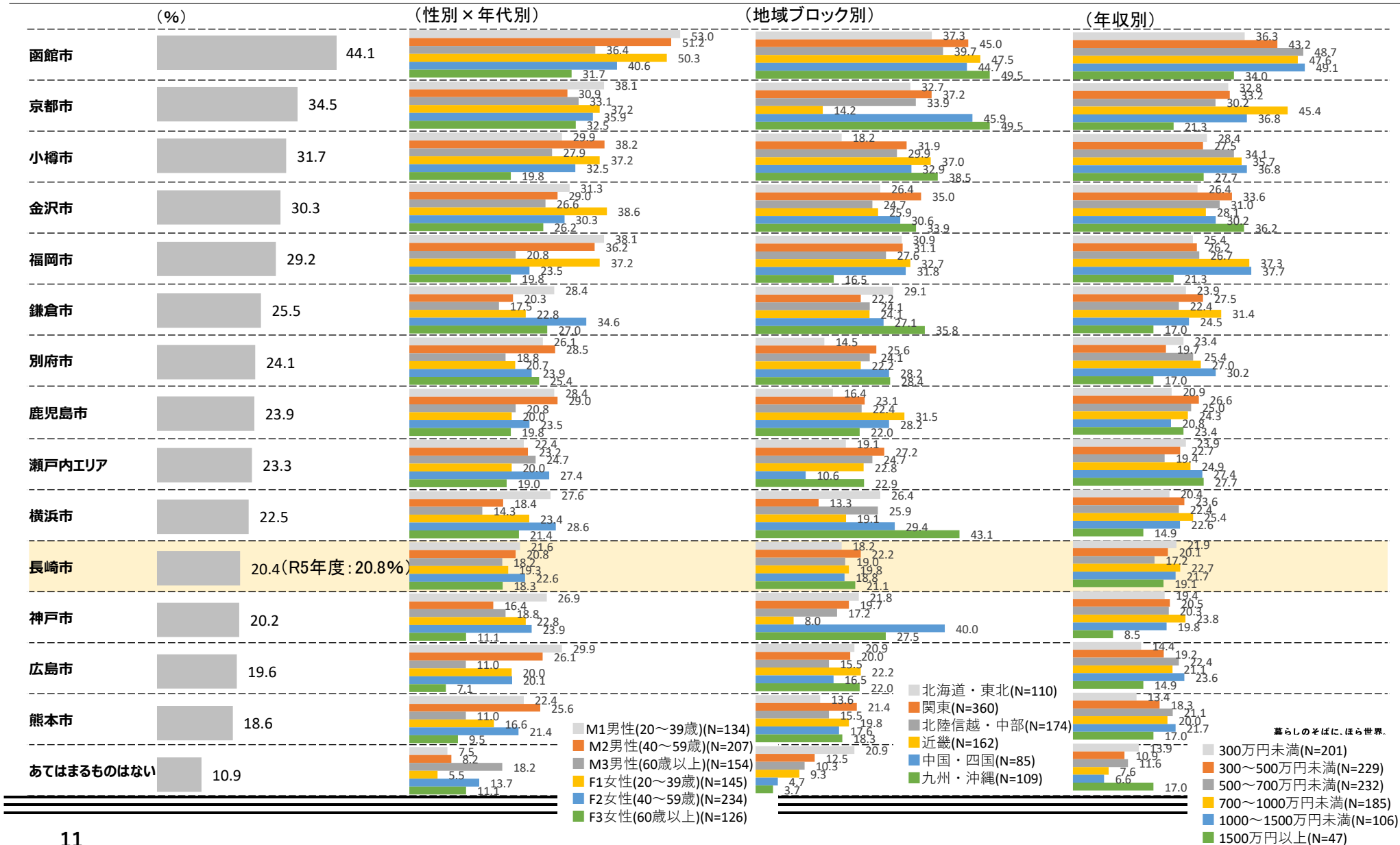
ら世界。



Q:今、行ってみたい観光地はどこですか。(いくつでも)

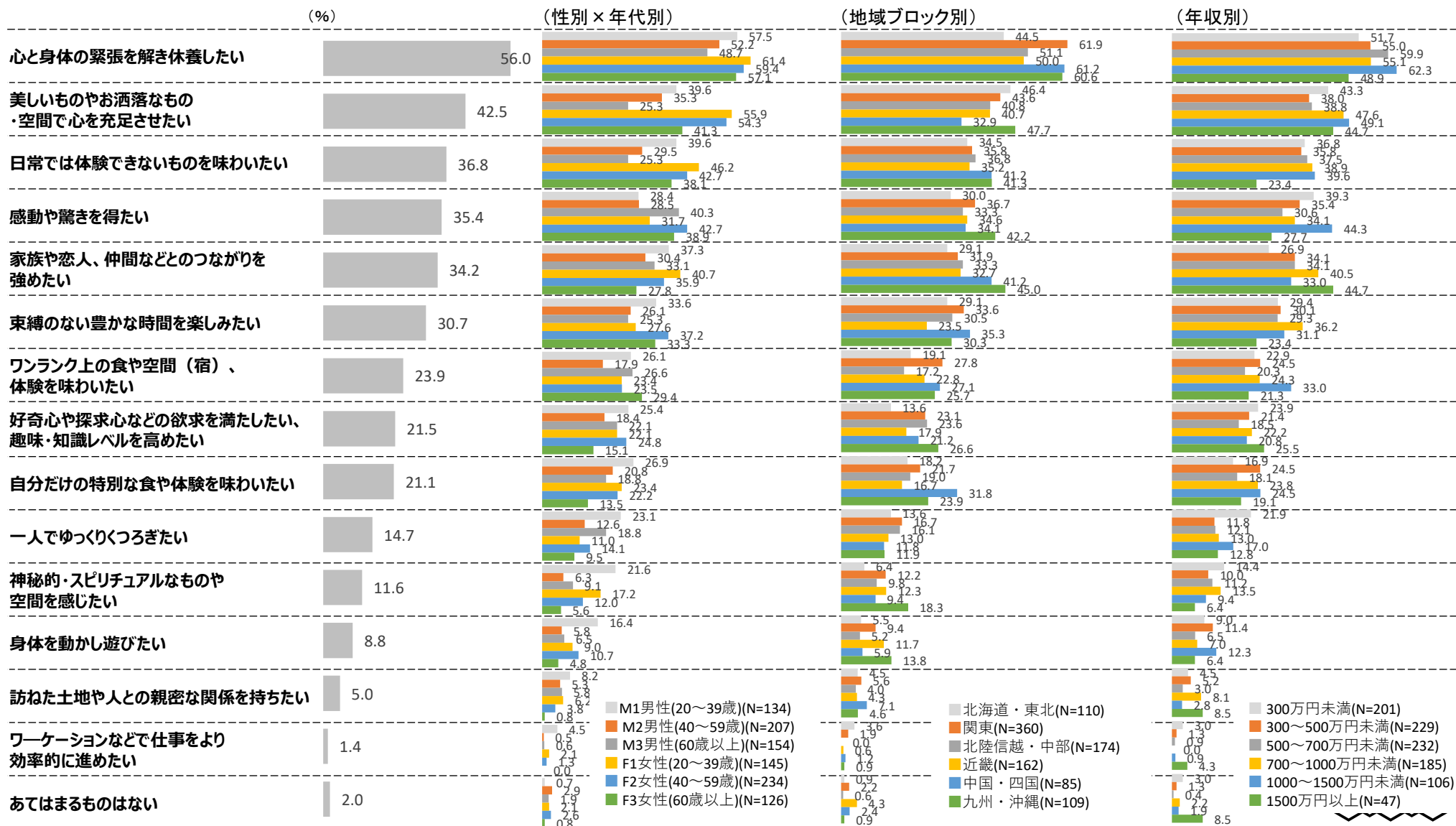
※長崎市は「ハウステンボスは佐世保市です」と記載

「函館市」が44.1%でトップ。長崎市は20.4%



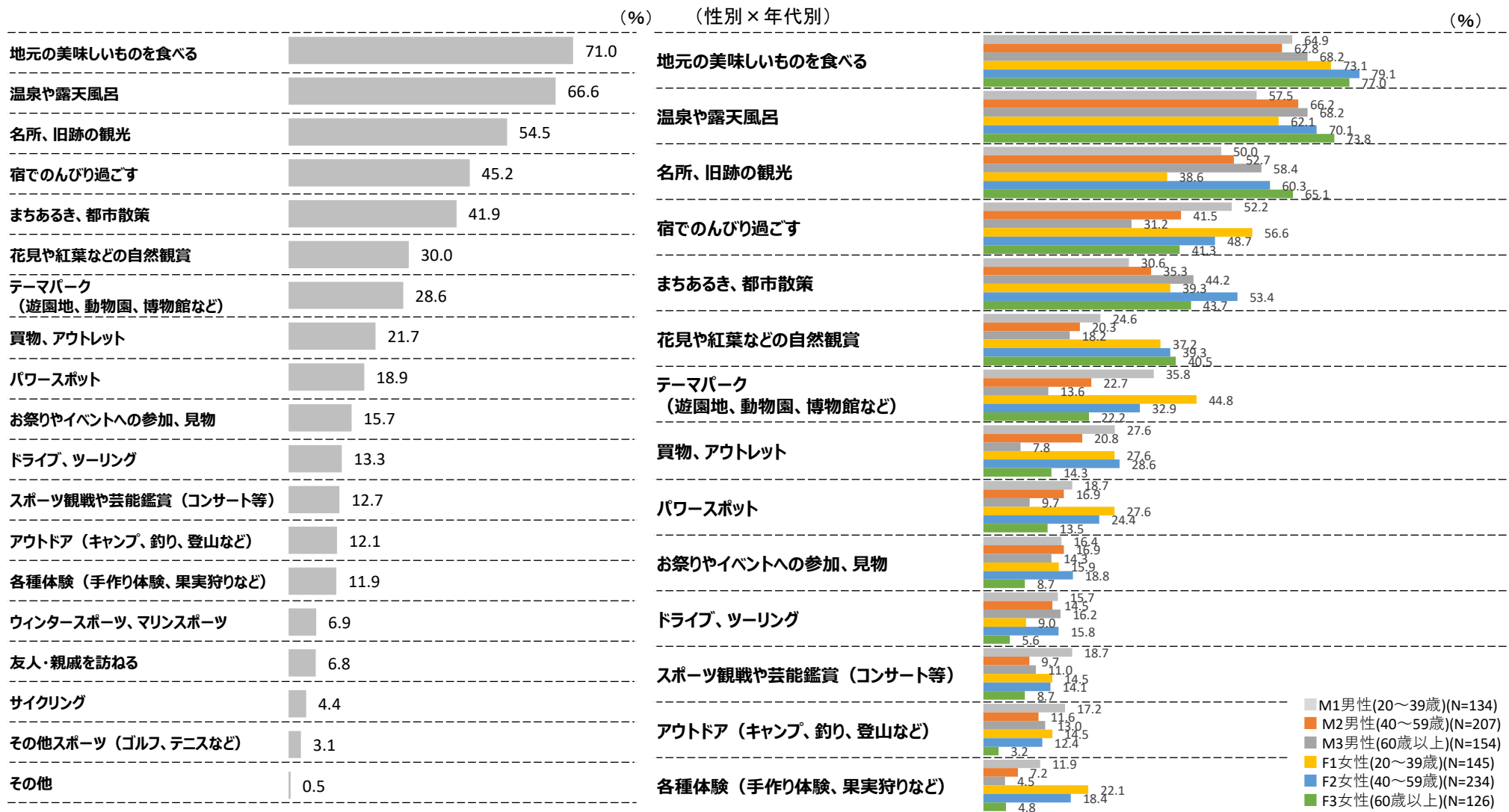
Q:あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)

「心身の緊張を解き休養したい」が56.0%でトップ。F1層F2層は「美しいものやお洒落なもの・空間」を求める傾向も強い。



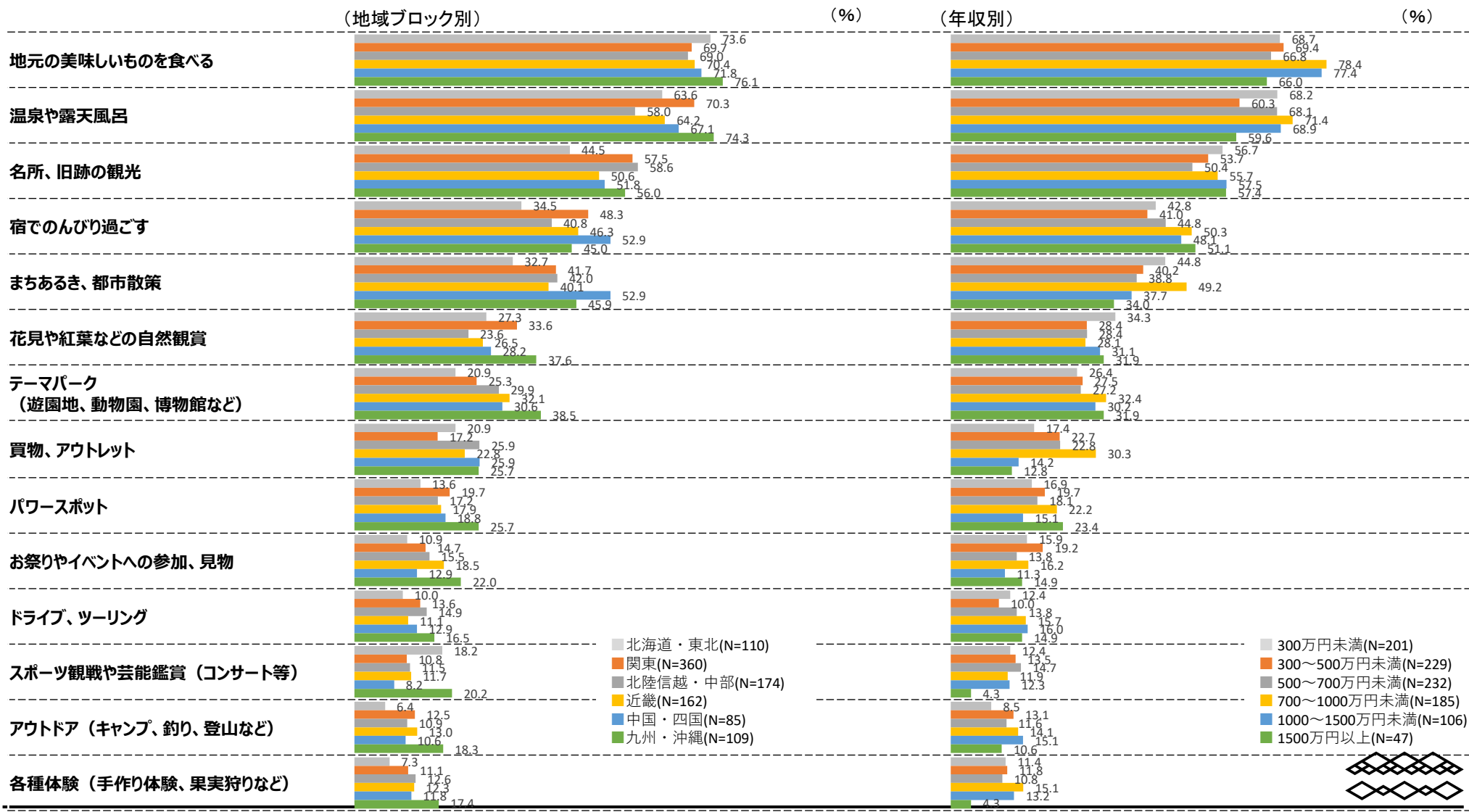
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつか)

「食」、「温泉」が約7割。F1層は「宿でのんびり」の志向も。一方で、F1・M1層は「テーマパーク」が他層と比較して多い。
また、F3層は「名所・旧跡の観光」や「自然観賞」、「温泉や露天風呂」が他層と比較して多い。



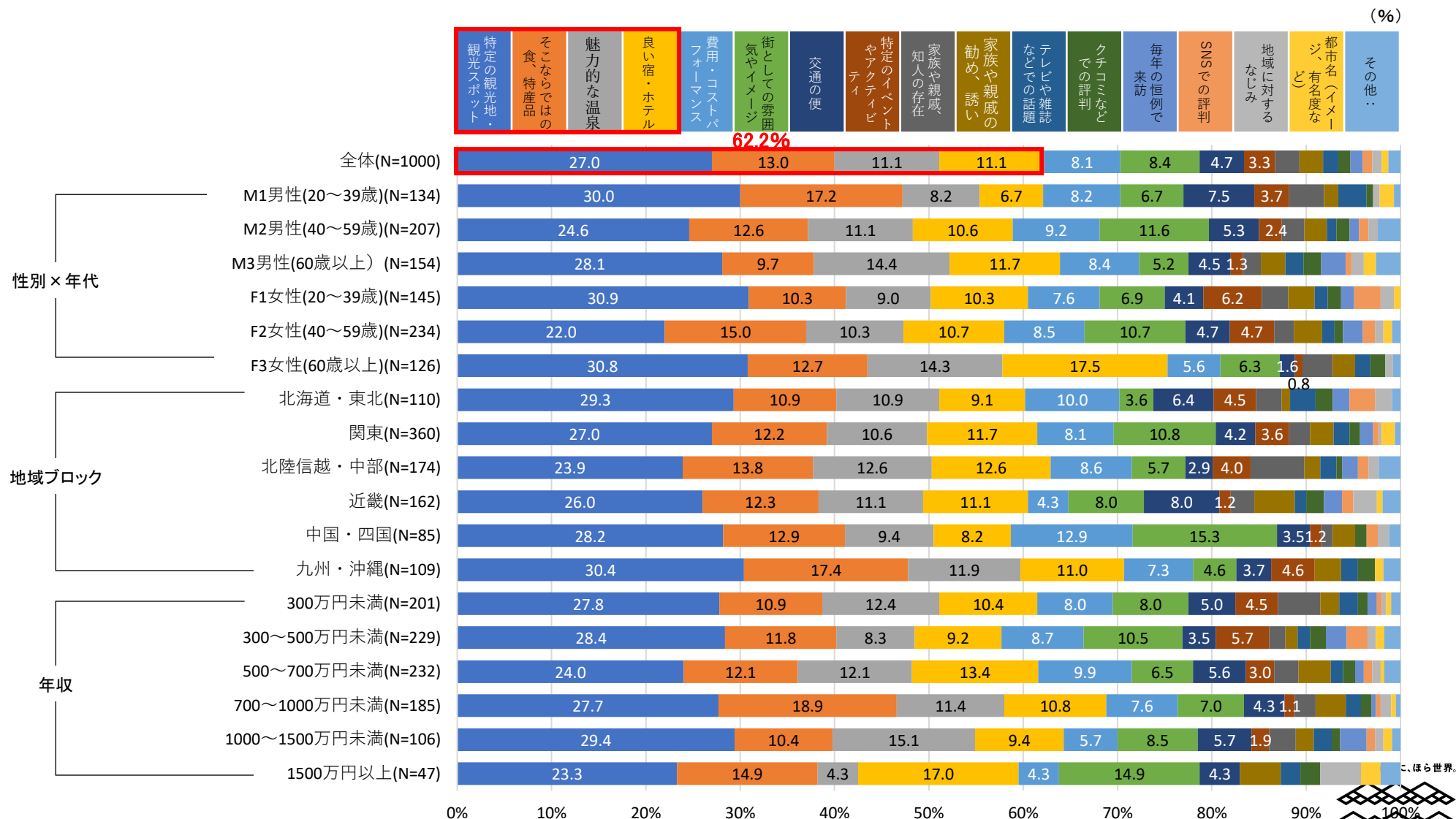
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)

**旅ナカで求めるものは、中国・四国地域は、他地域と比較して「まちあるき・都市散策」や「宿でのんびり」が高い。
年収別では700万円以上の層で「宿でのんびり」が他層と比較して高くなっている。**



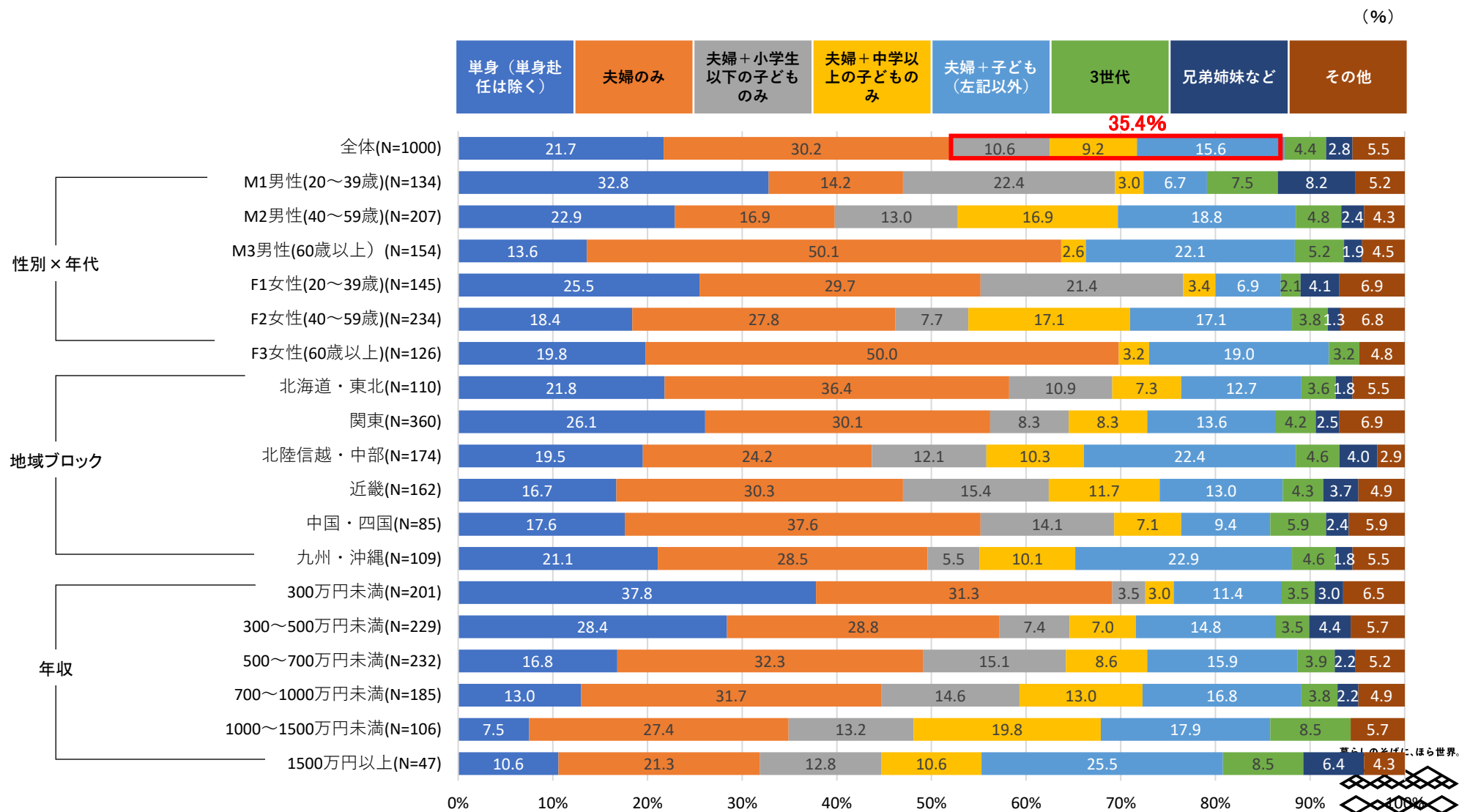
Q:旅行の訪問地を決定する最大の要因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。

「特定の観光スポット」が27.0%でトップ。「特定の観光スポット」、「食・特産品」、「温泉」、「宿」の4つで6割以上を占める。



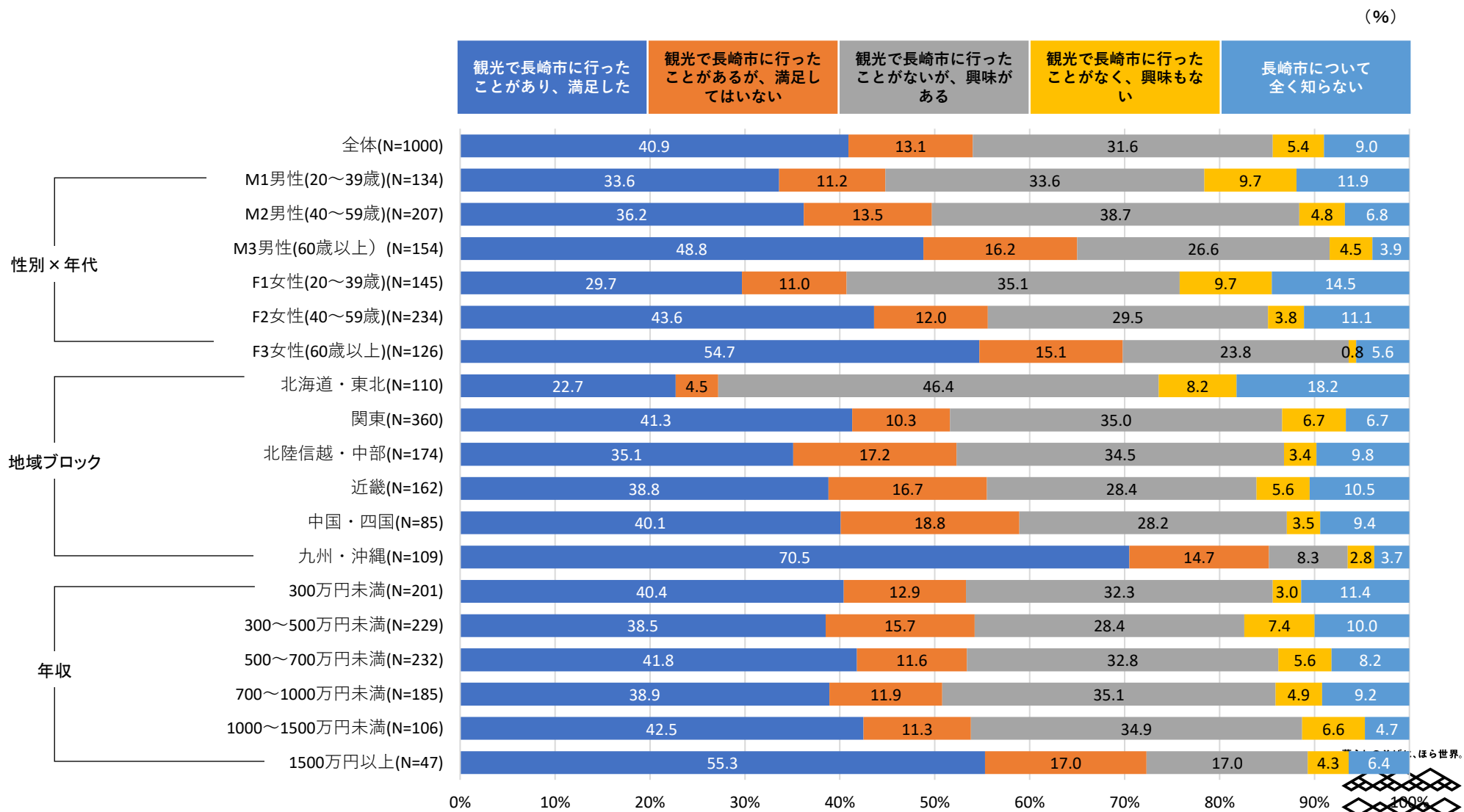
Q:ご家族の構成を、あなたを含めて次の中からお知らせください。

「夫婦＋子ども」が最も多く35.4%、次いで「夫婦のみ(30.2%)」、「単身(21.7%)」が続く。



Q:長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。

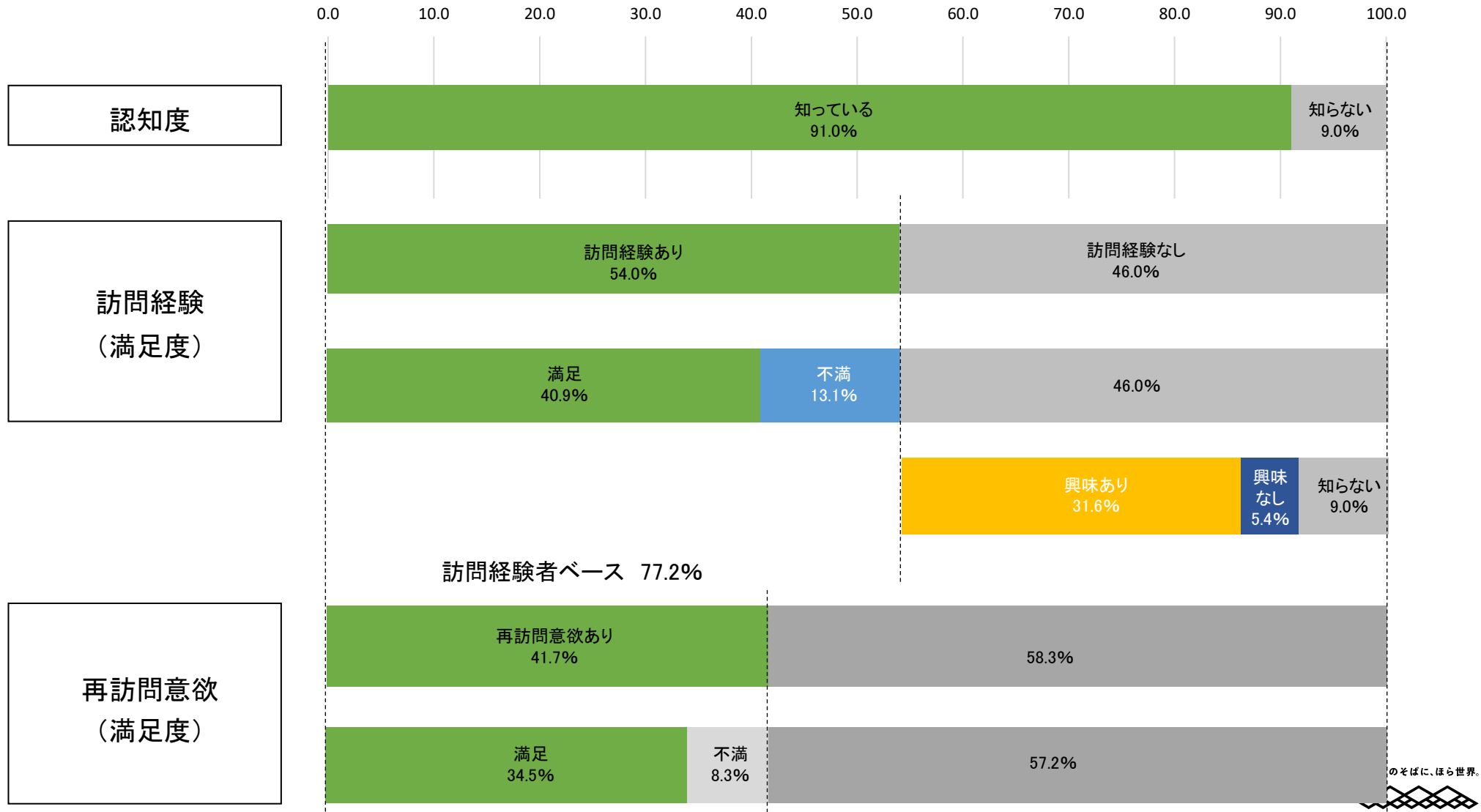
訪問率は54.0%。九州・沖縄地域からは85.2%となった。1,500万円以上の富裕層は他層と比較して訪問率が高い。



認知度・訪問経験・再訪問意欲

Q:長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。

Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。

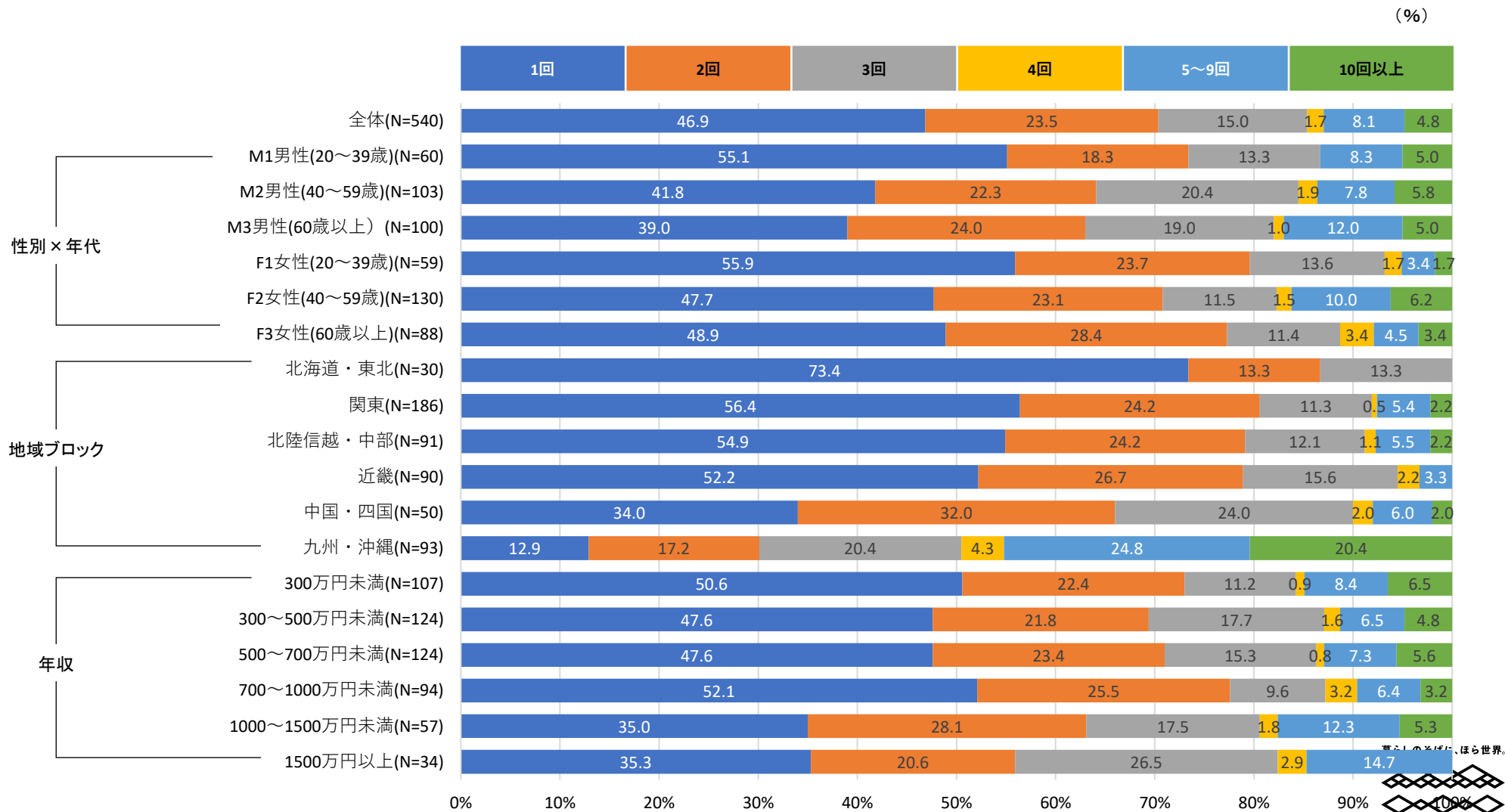


のそばに、ほら世界。



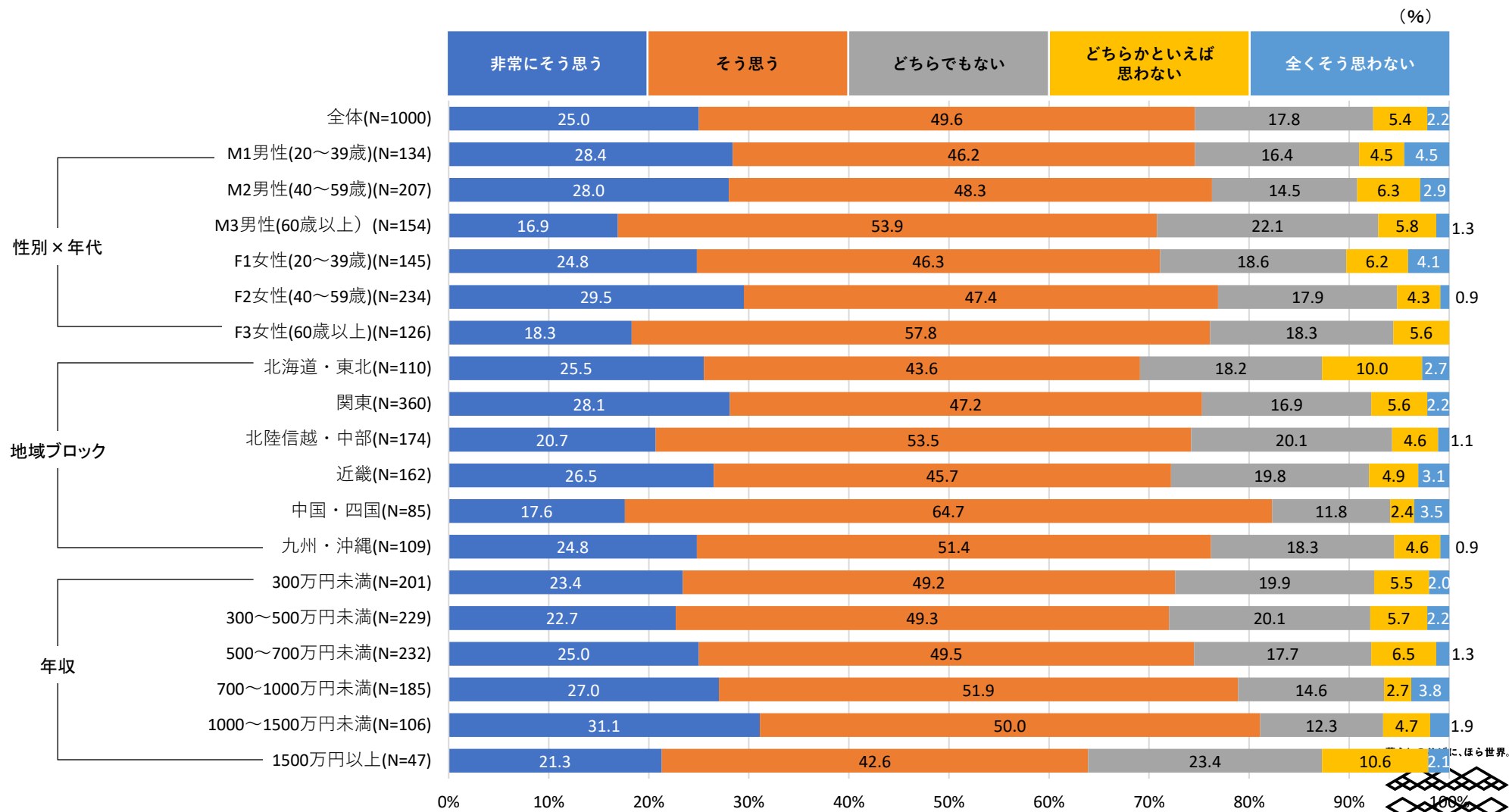
Q:(付問)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。来訪回数をお答えください。

訪問経験者の約半数がリピーター。九州・沖縄地域を除くと、中国・四国地域の2回以上のリピーターが多い。
年収は1000万円以上の層において2回以上のリピーターが多い。



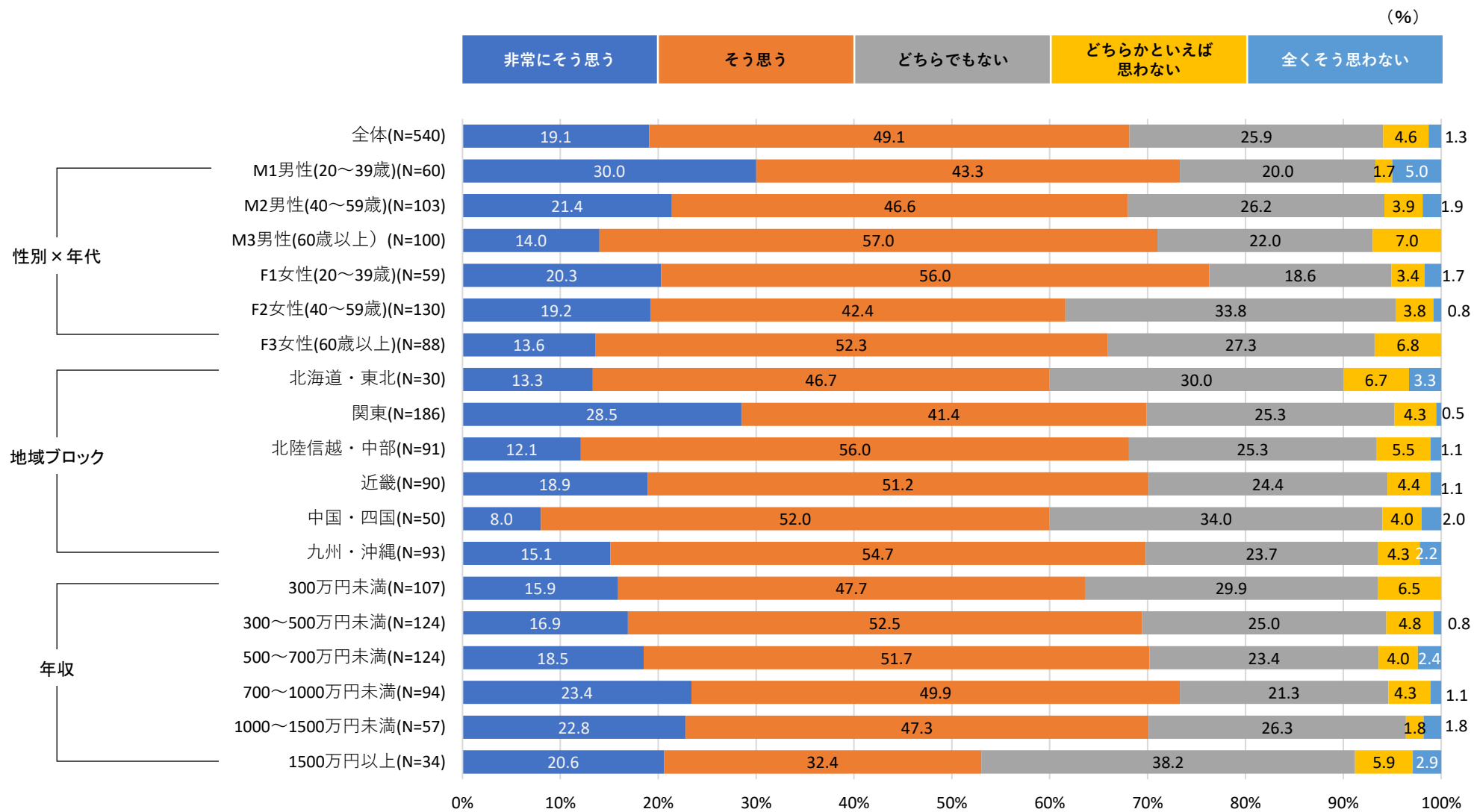
Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。

訪問意欲率は74.6%。性年代別ではF2層が最も高い。地域別では、中国・四国の訪問意欲が最も高い。
年収別では1000～1500万円の関心が高い。



Q: (付問) 観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。

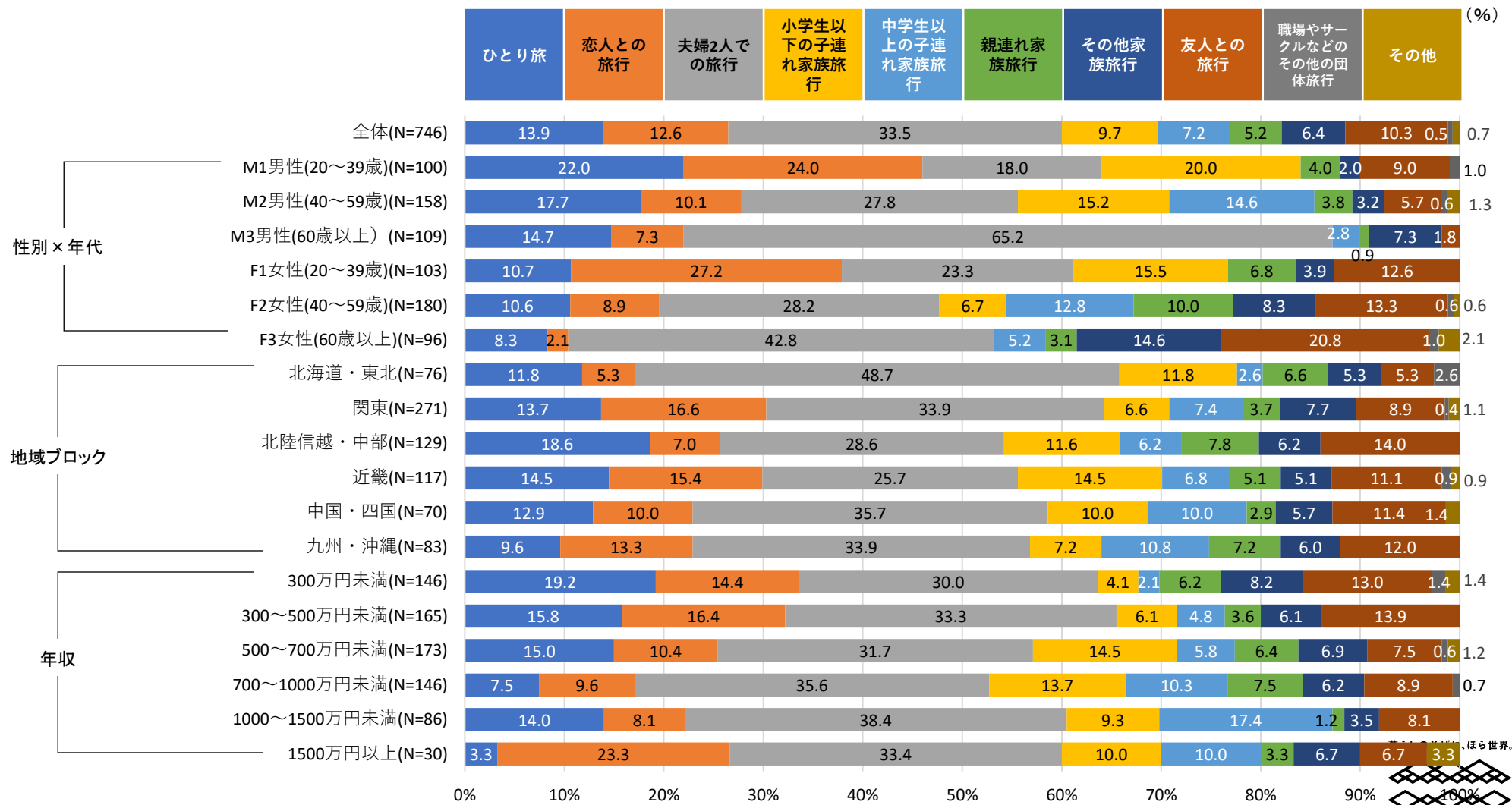
推奨意欲は約7割。性年代別では若者の推奨意欲が高く、M1層は73.3%、F1層は76.3%と最も高い。



15 長崎市を訪れる場合の同伴者

Q: (付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「非常にそう思う、そう思う」と回答した方にお伺いします。
長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。

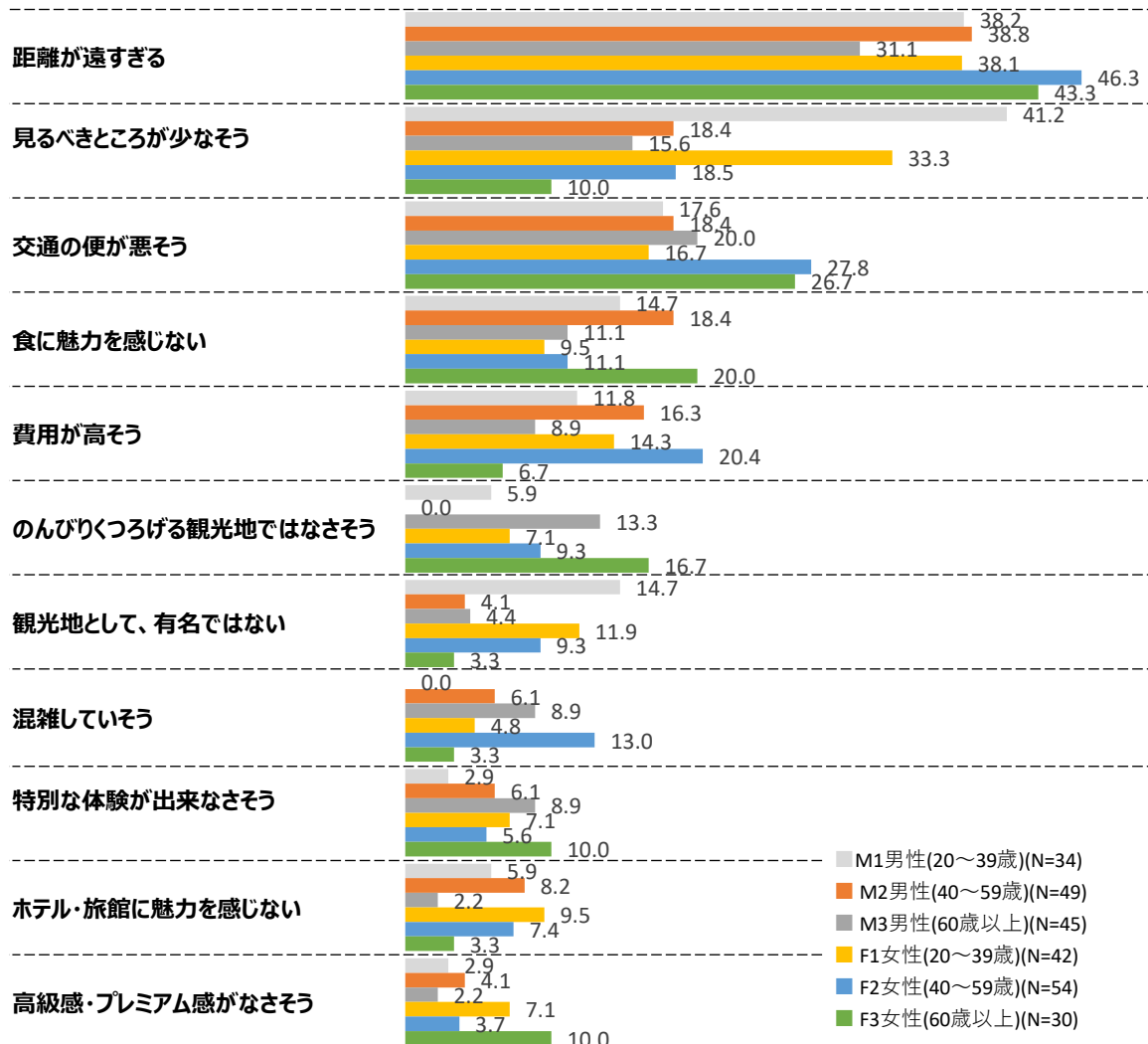
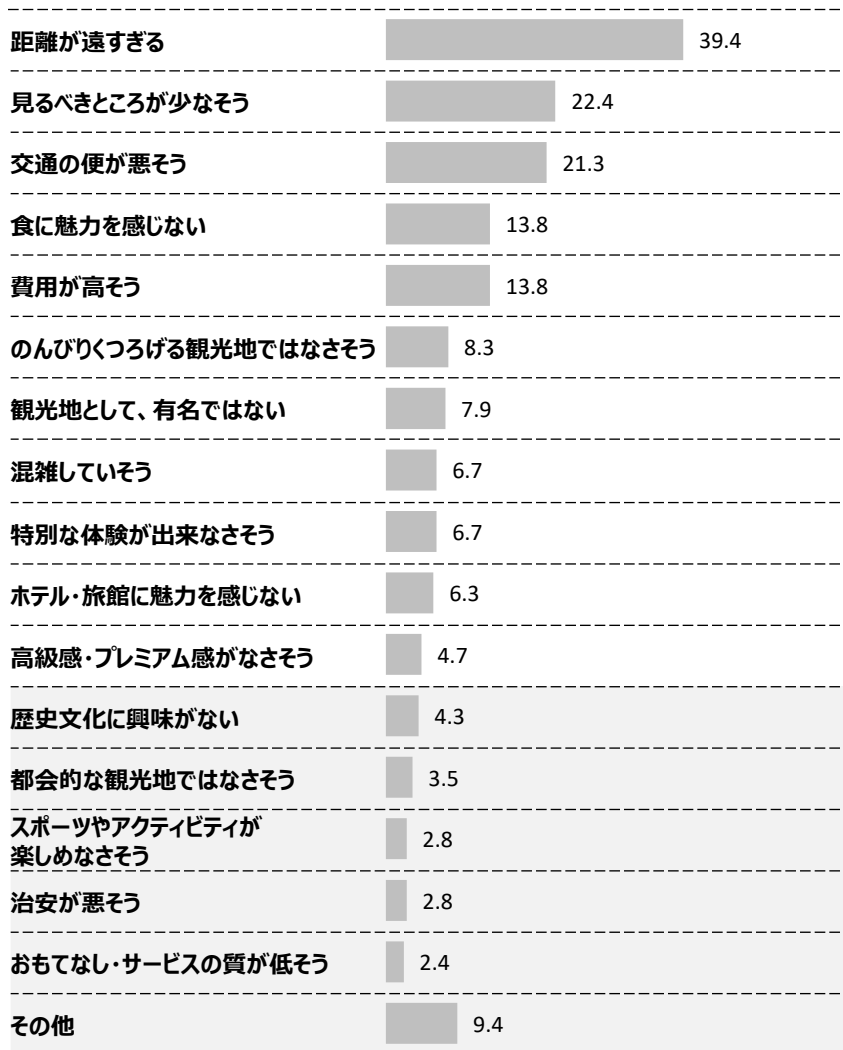
「夫婦2人での旅行」が33.5%でトップ。特にM3層の6割は「夫婦2人」を希望。
若者は、他年代と比較して、恋人を同伴する割合が高い。F3層は「友人との旅行」の割合が高い。



16 長崎市への旅行をためらう理由

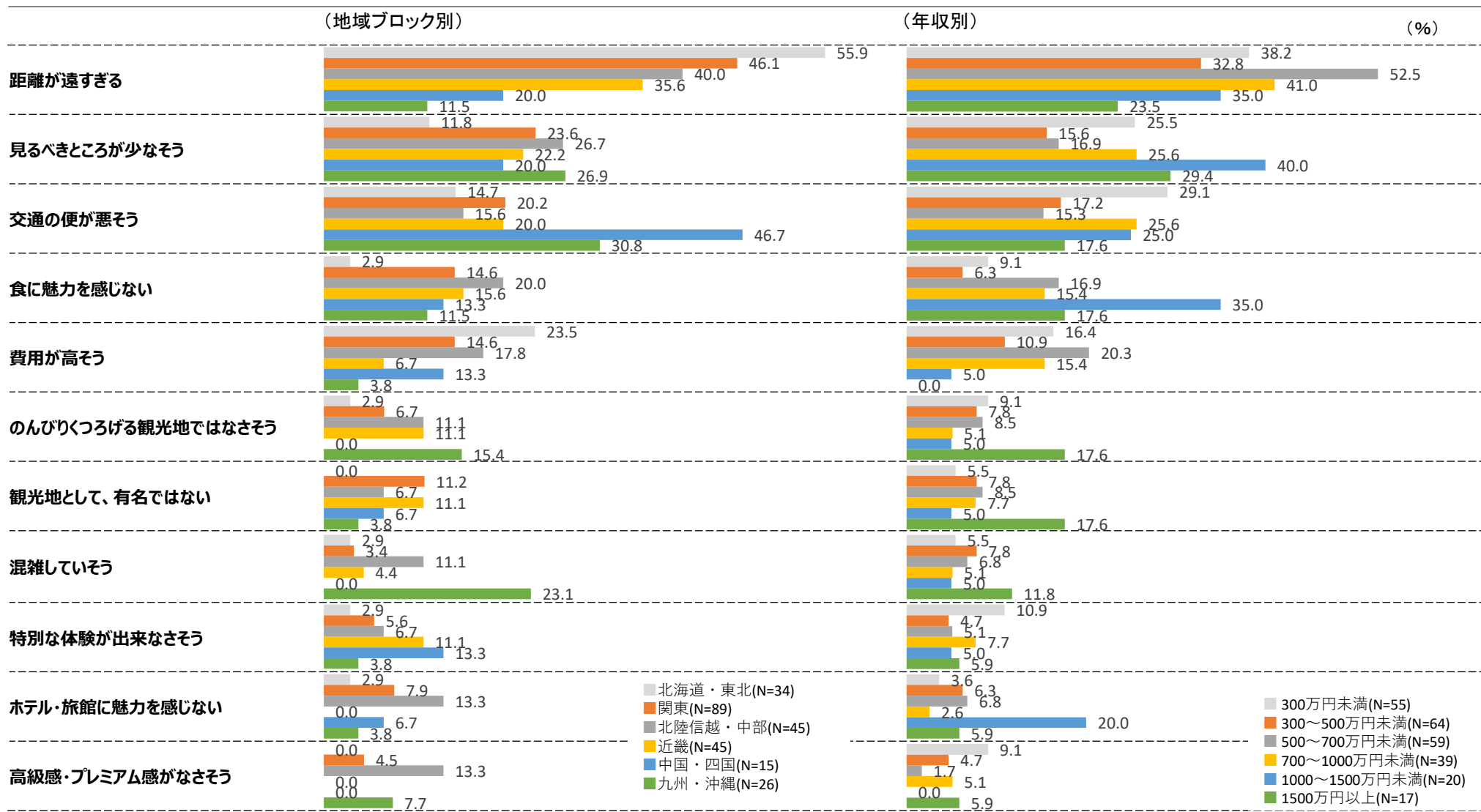
Q:(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。
長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

「距離が遠すぎる」が39.4%でトップ。「見るべきところが少なそう」が2番目の要因に。



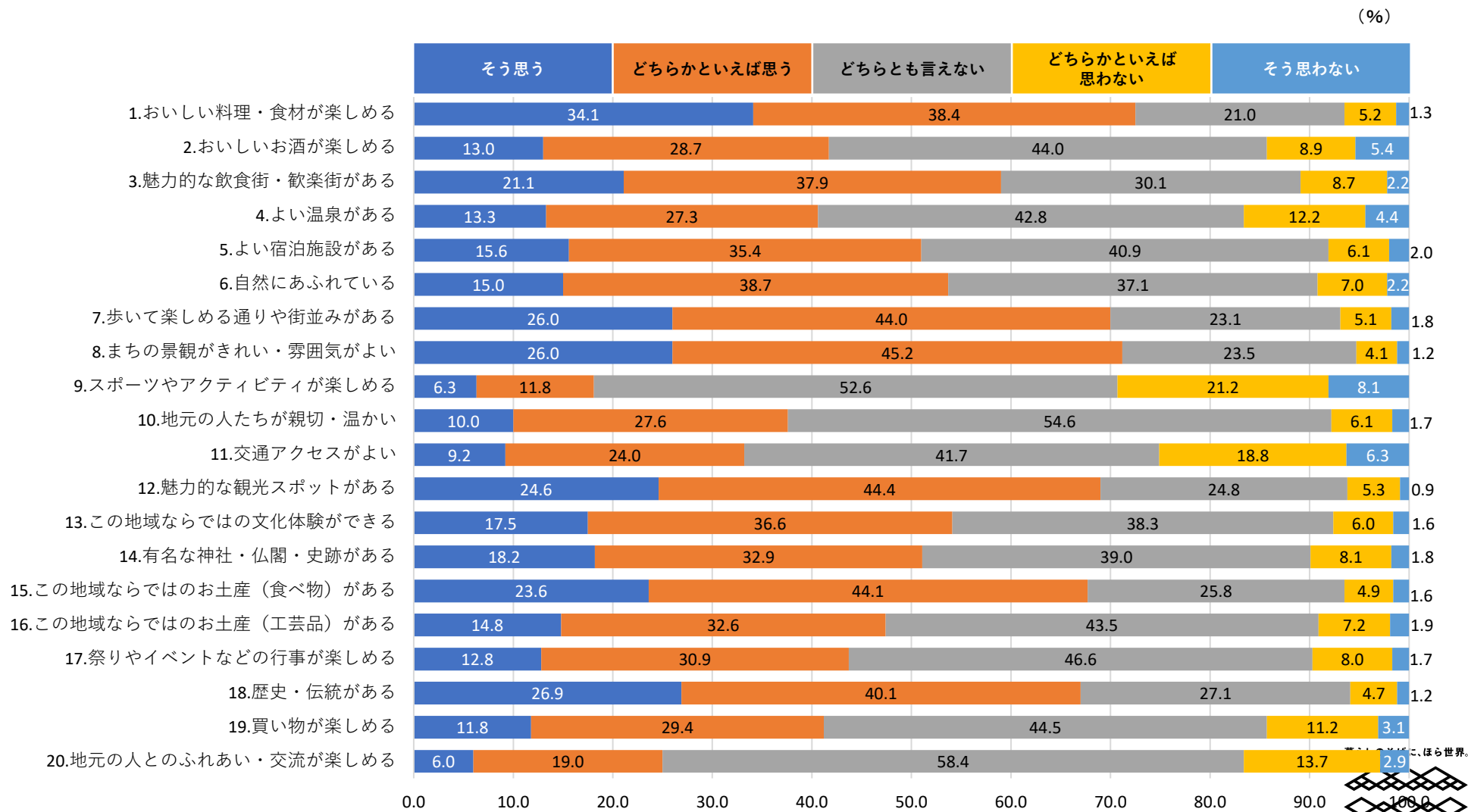
Q:(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。
長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

**地域別では、距離が長崎に比較的近い九州・沖縄地域と中国・四国地域では「交通の便が悪そう」が最も高い。
富裕層は「見るべきところが少なそう」、「食に魅力を感じない」の意見が多い。**



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

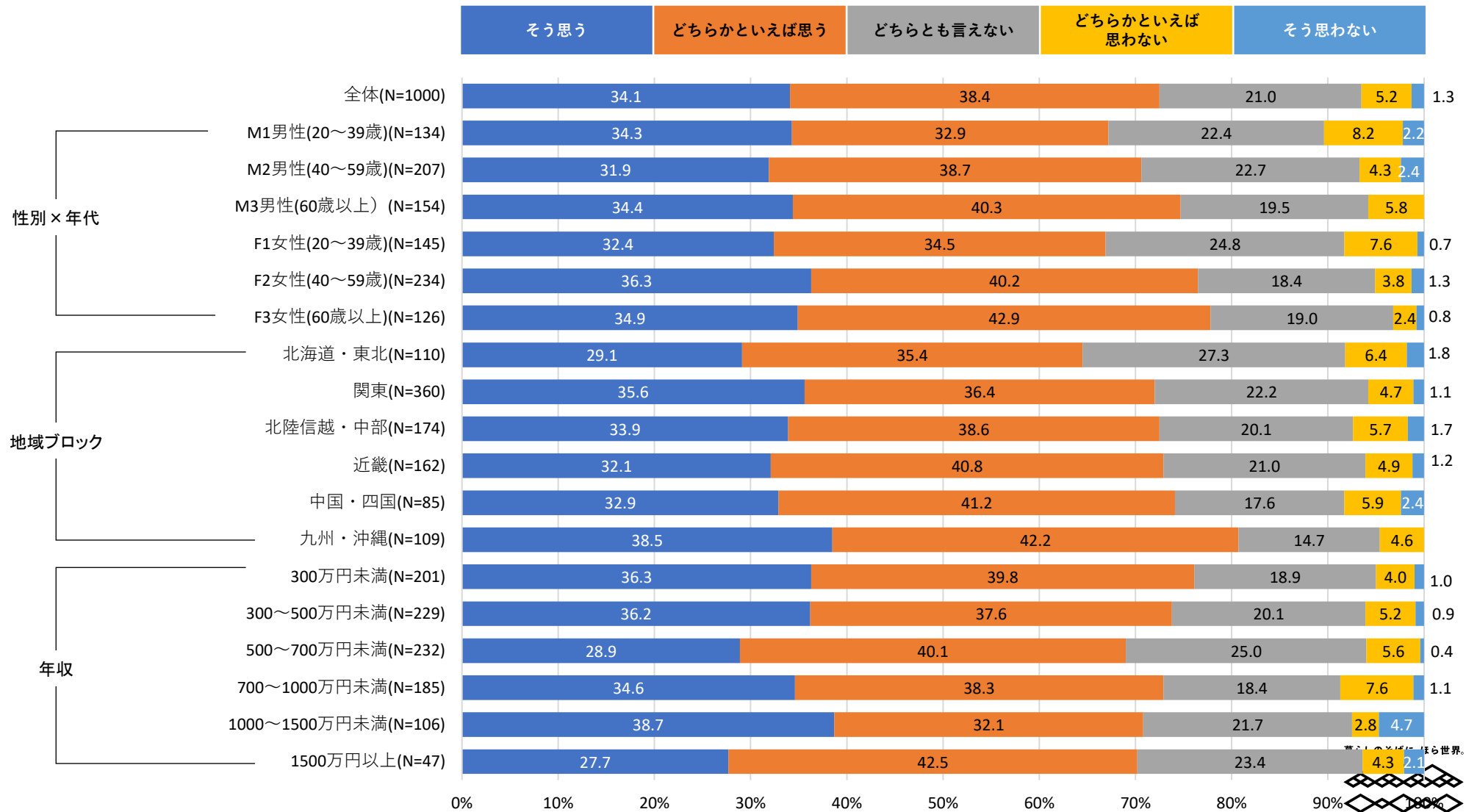
最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」の72.5%。
それに、「景観」、「街並み」、「観光スポット」、「お土産(食べ物)」、「歴史・伝統」の印象が続く。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

1.おいしい料理・食材が楽しめる

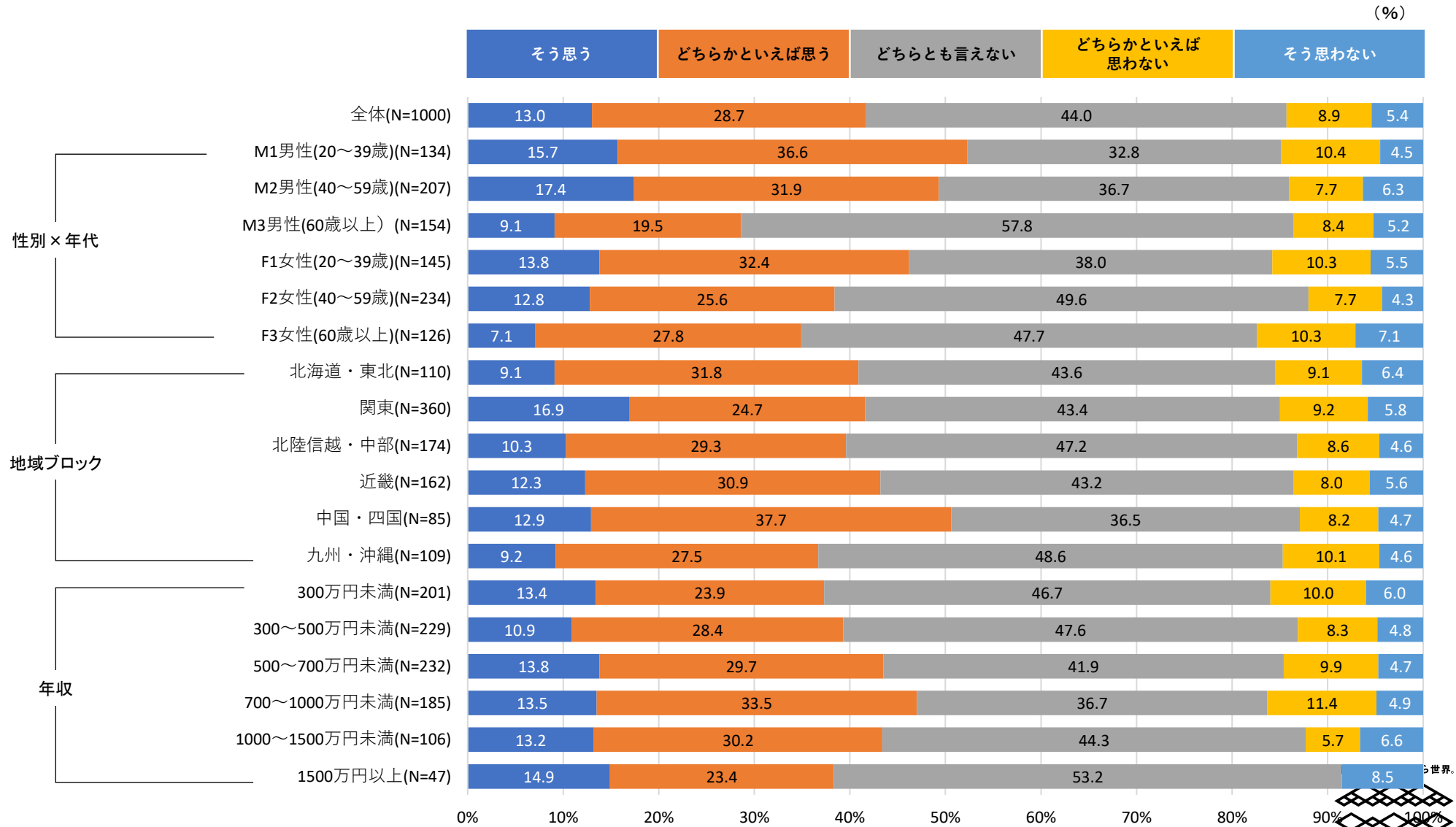
年齢層が高いほど、長崎に近い地域ほど「美味しい料理」の印象が強い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

2.おいしいお酒が楽しめる

全体では「お酒」の印象は41.7%。性年代別ではM1・M2層で「お酒」の印象が強い。

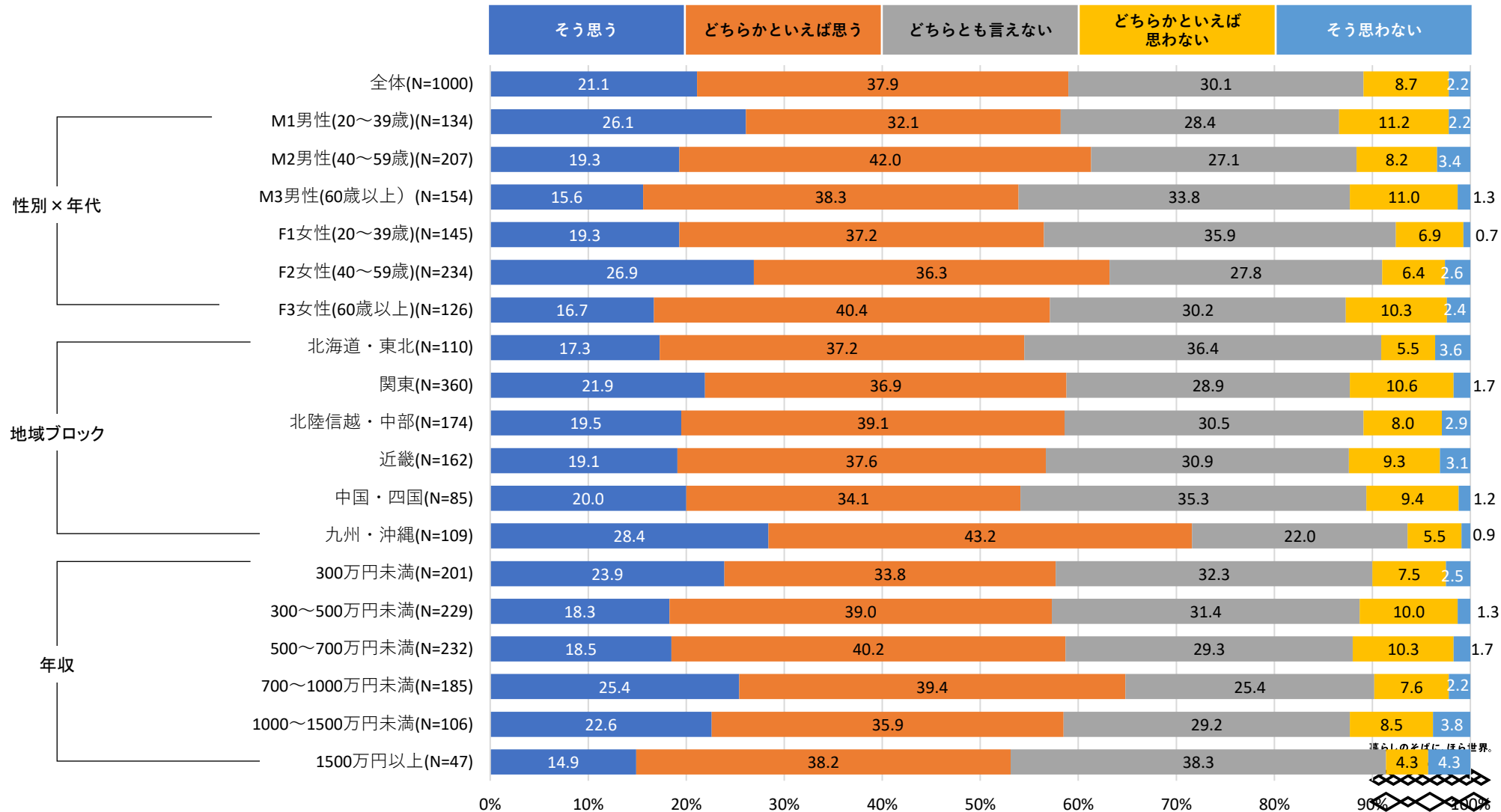


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

3.魅力的な飲食街・歓楽街がある

地域別では九州・沖縄地域において「魅力的な飲食街・歓楽街」があるという印象。
性年代別ではM1・F2層で「そう思う」の割合が高い。年収別では700～1000万円で高い。

(%)

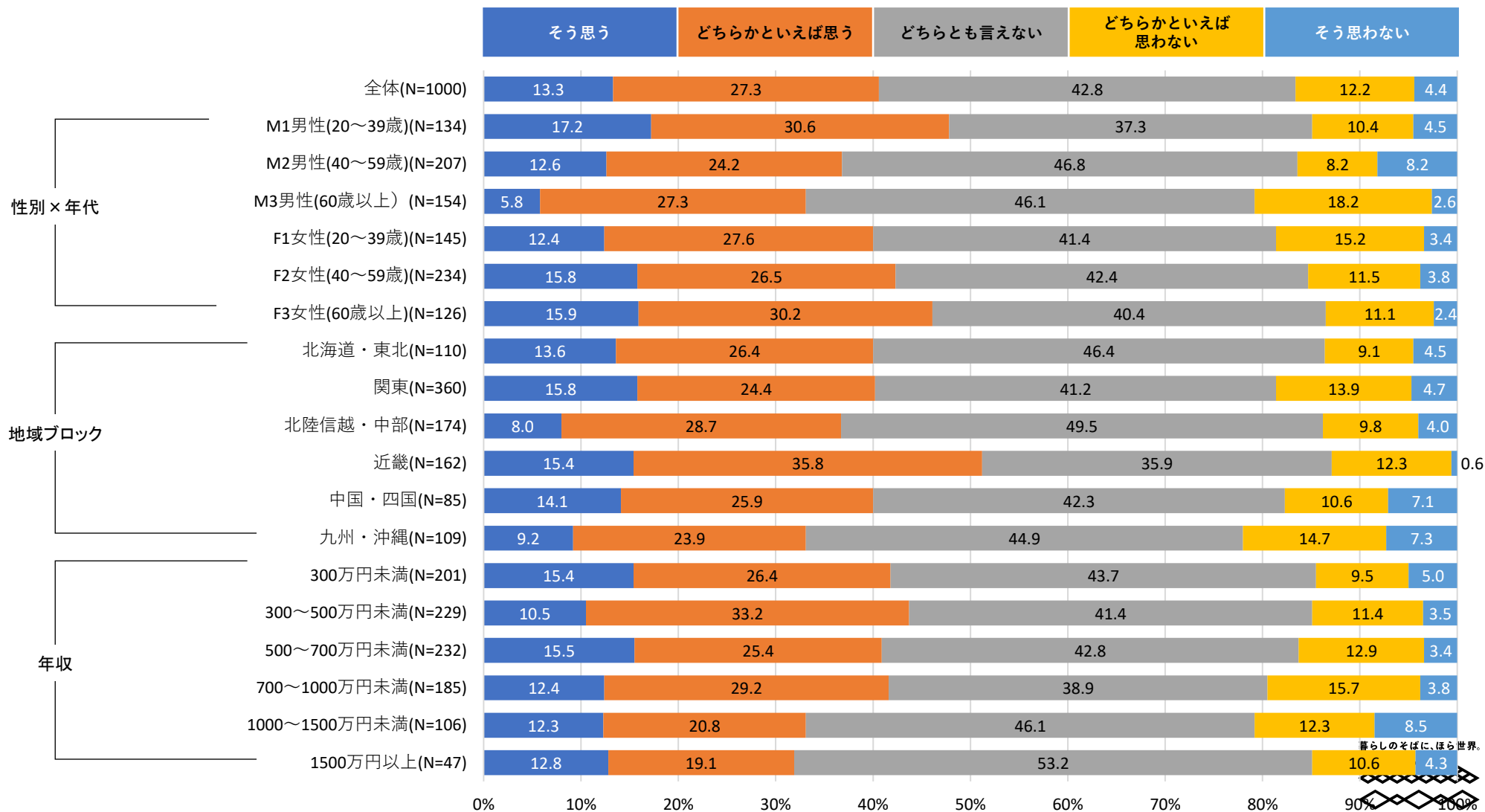


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

4.よい温泉がある

全体的に「温泉」の印象は希薄だが、性年代別ではM1・F3層で高く、
地域別では近畿地域で高い。

(%)



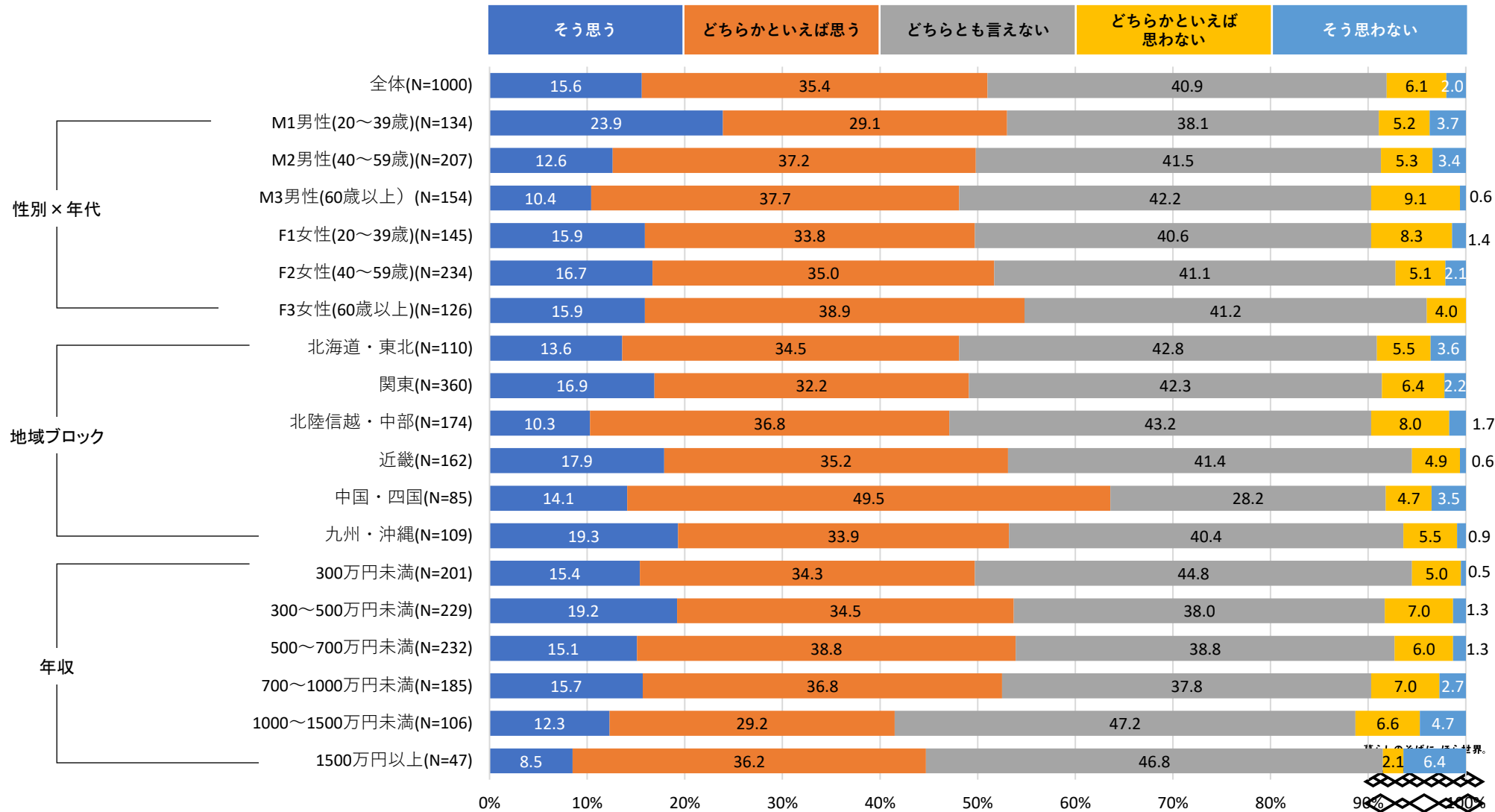
暮らしのそばに、ほら世界。

Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

5.よい宿泊施設がある

全体では「よい宿泊施設がある」という印象は51.0%となった。
地域ブロック別で見ると、中国・四国地域で比較的高くなった。

(%)

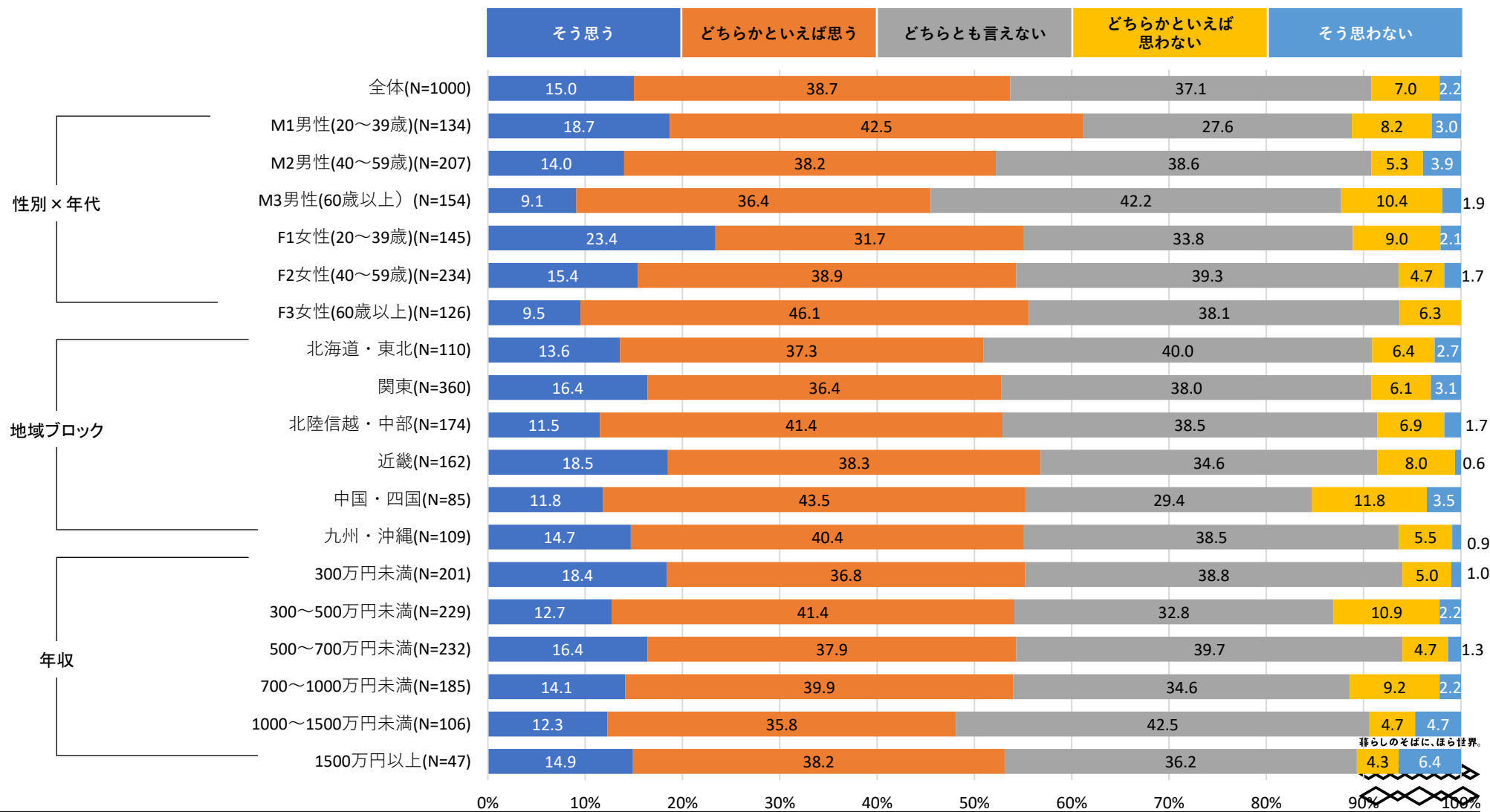


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

6.自然にあふれている

全体の印象は53.7%。M1層で印象が高い。地域別、年収による差は小さい。

(%)



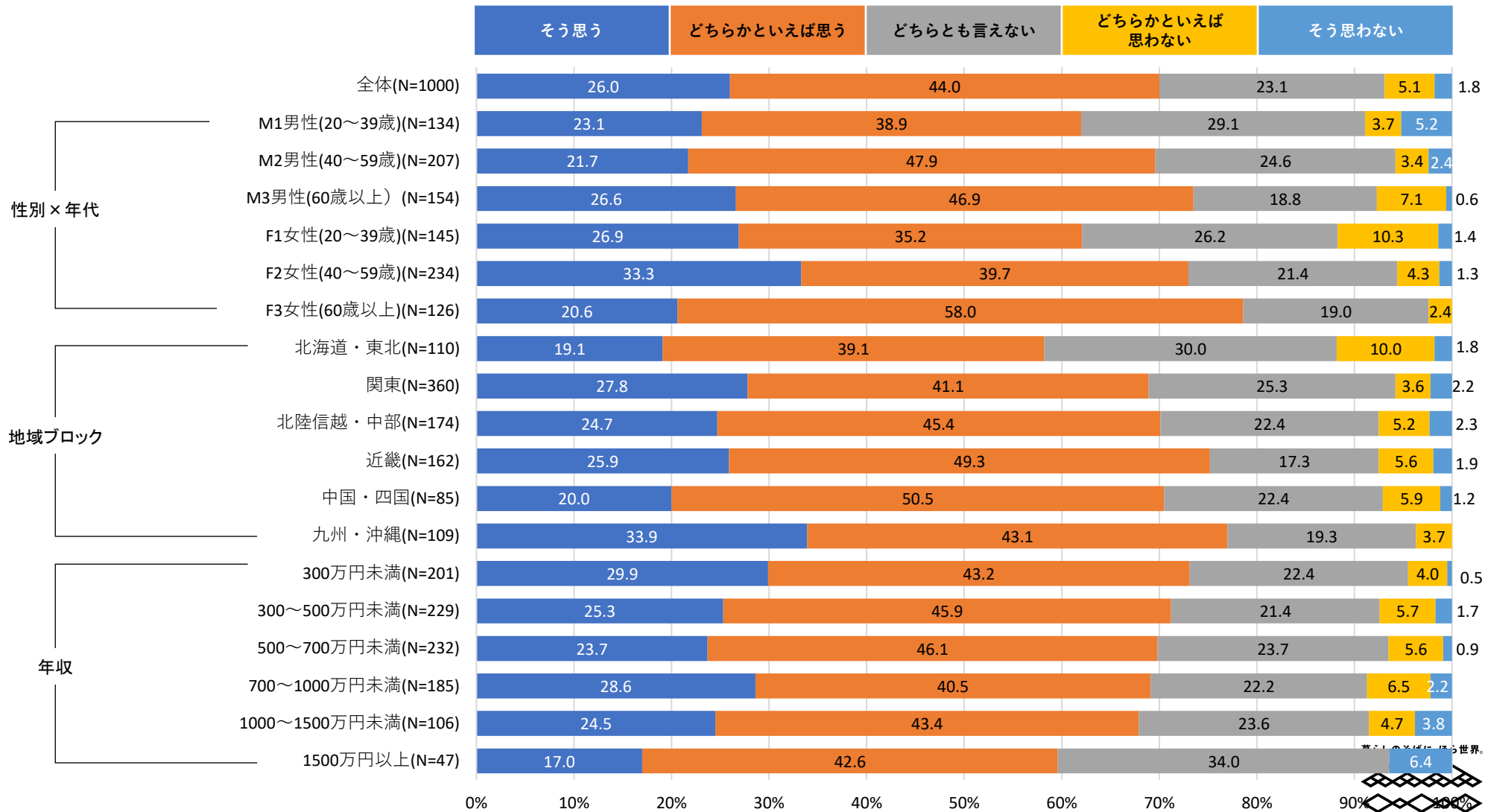
暮らしのそばに、ほら世界。

Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

7.歩いて楽しめる通りや街並みがある

F3層では「歩いて楽しめる通りや街並みがある」という印象が強い。
地域別では、九州・沖縄地域が高く、それに近畿地域が続く。

(%)

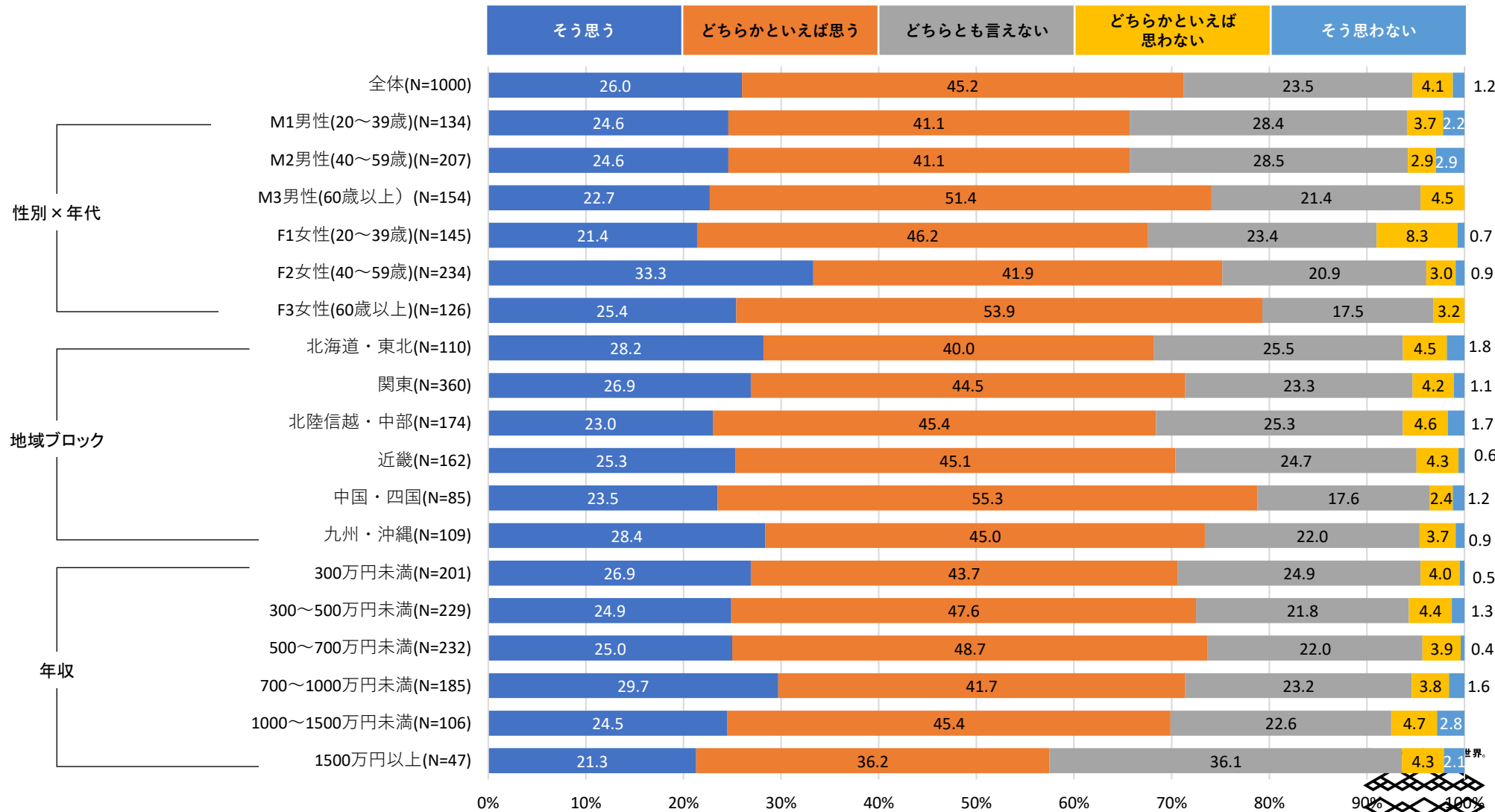


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

8.まちの景観がきれい・雰囲気がよい

全体では「まちの景観・雰囲気」がよいと印象を持っている方は71.2%となった。
年代別でみるとF3層、地域ブロック別でみると中国・四国地域が高い。

(%)

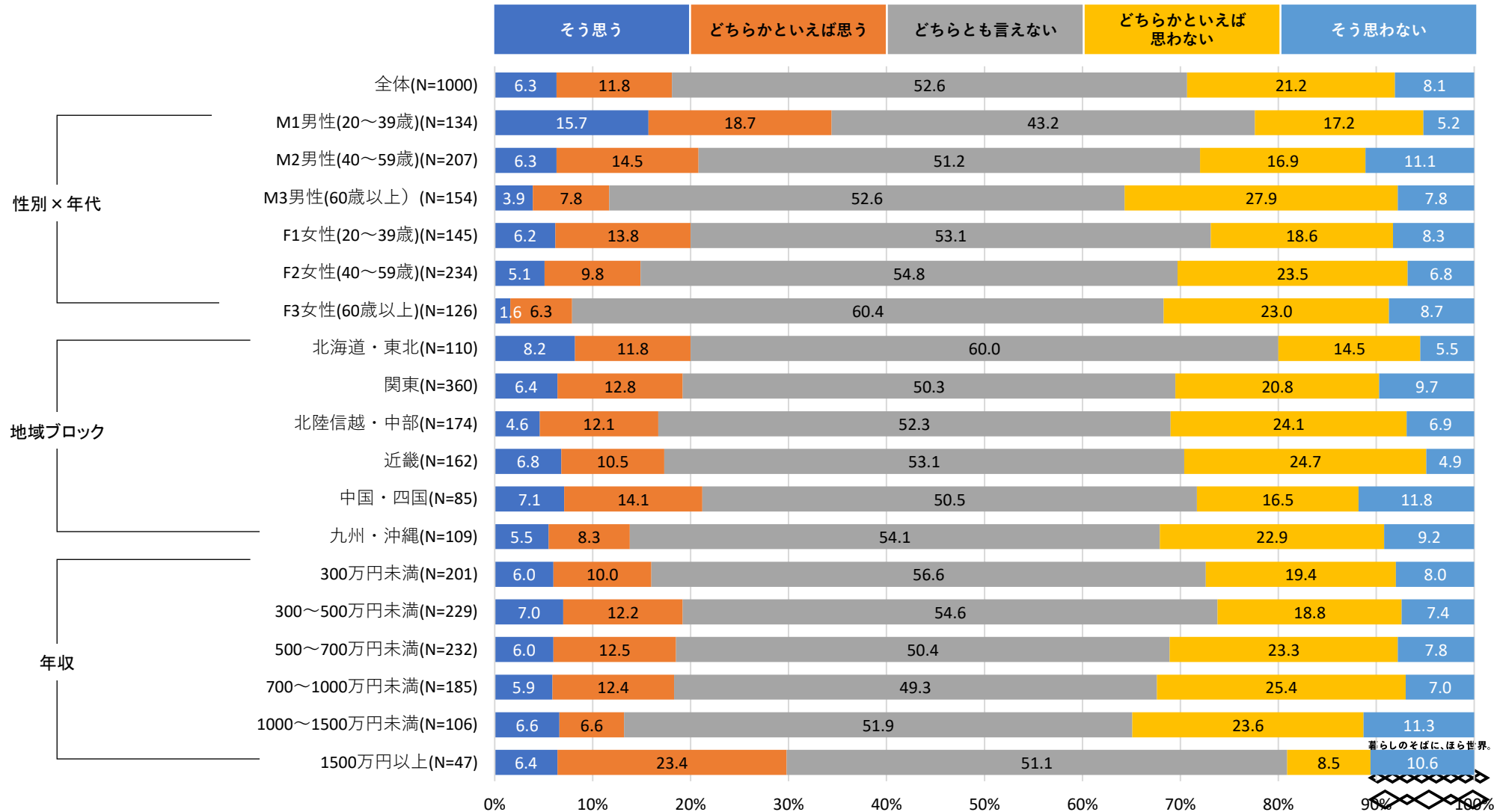


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

9.スポーツやアクティビティが楽しめる

全体では「スポーツ・アクティビティ」の印象は18.1%と希薄な印象となった。
M1層、年収1500万以上の層は約3割が「スポーツ・アクティビティ」の印象を持っている。

(%)

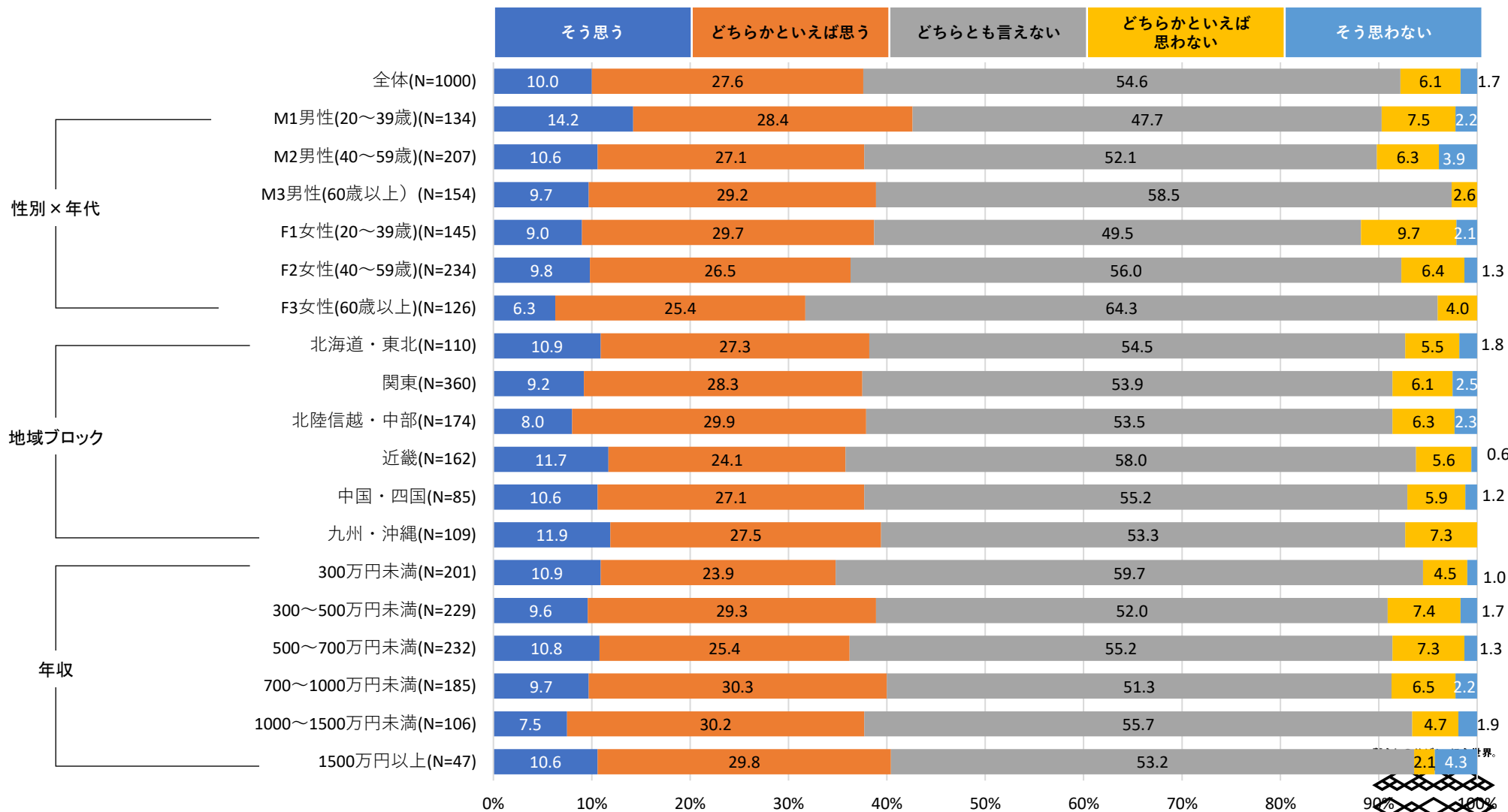


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

10.地元の人たちが親切・温かい

全体では「親切・温かい」の印象は37.6%。性年代別では、M1層で「親切・温かい」の印象を持っている。
地域ブロックと年収による大きな差は見られない。

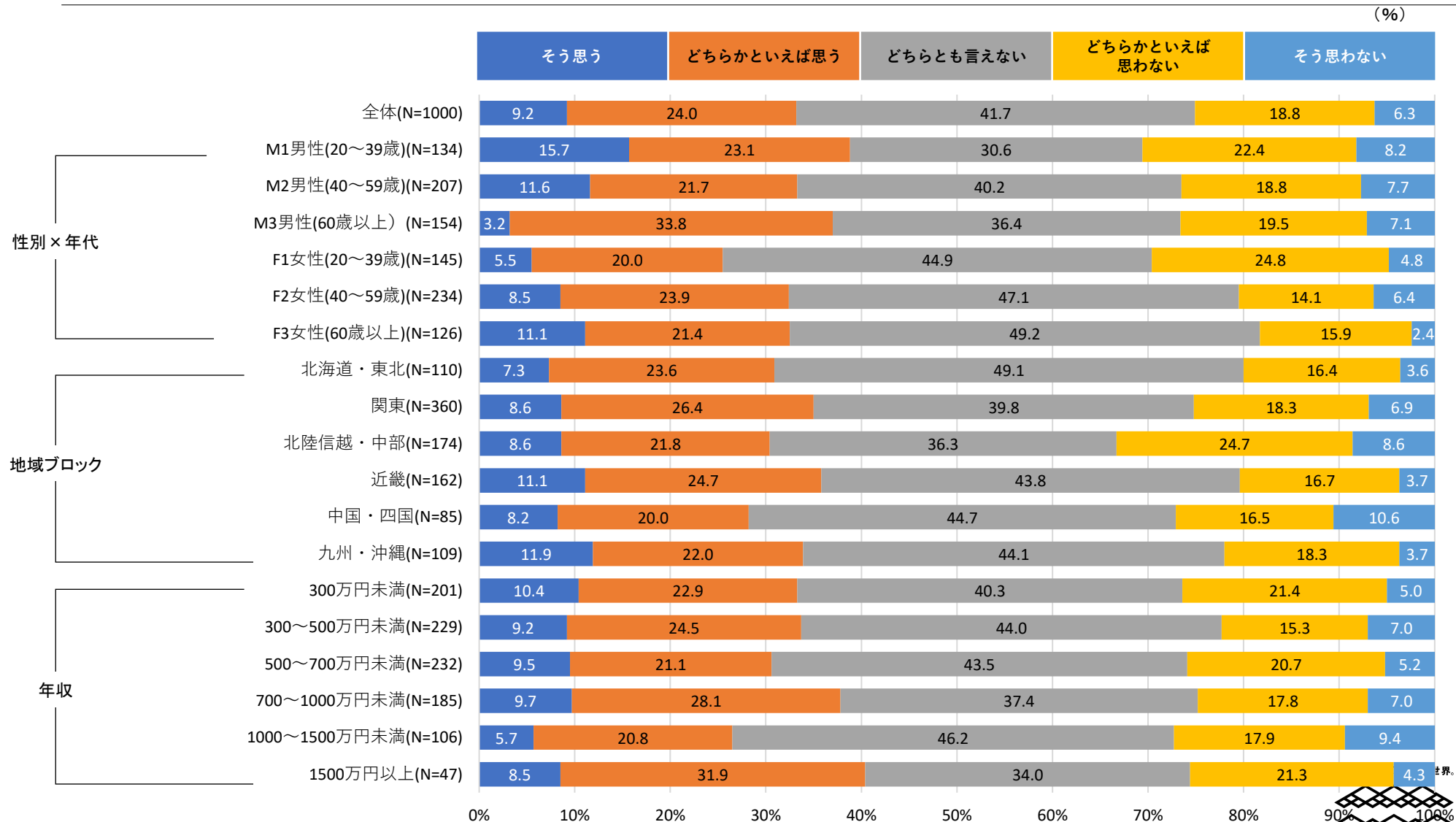
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

11.交通アクセスがよい

アクセスについては全体的にネガティブな印象。「交通アクセスがよい」の印象を持っているのは約3割に留まる。

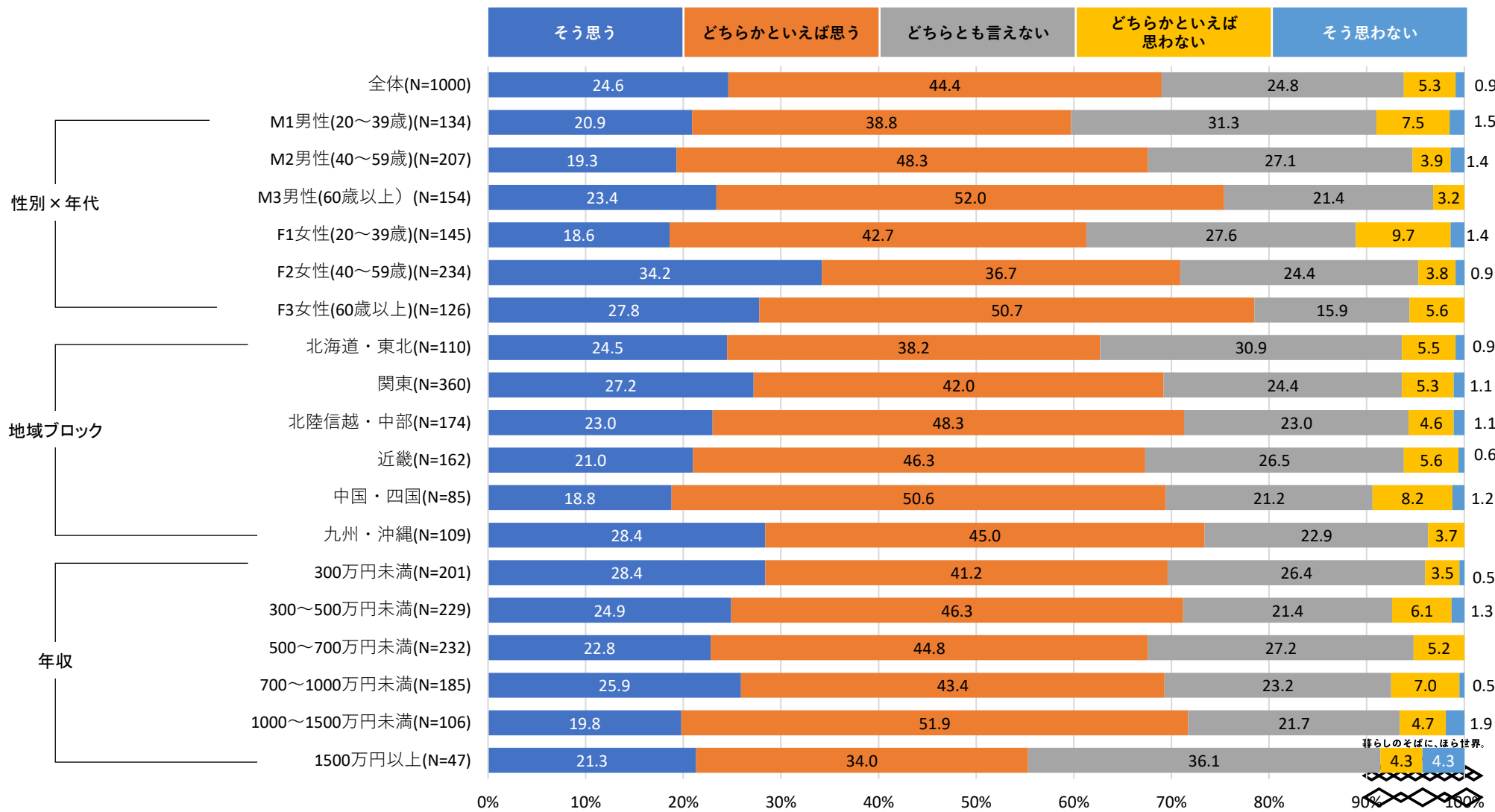


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

12.魅力的な観光スポットがある

全体で「魅力的な観光スポットがある」という割合は69.0%となり、観光スポットの印象が強いことが窺える。
特に、男女ともに60歳以上で観光スポットがあると印象を持たれている方が多い。

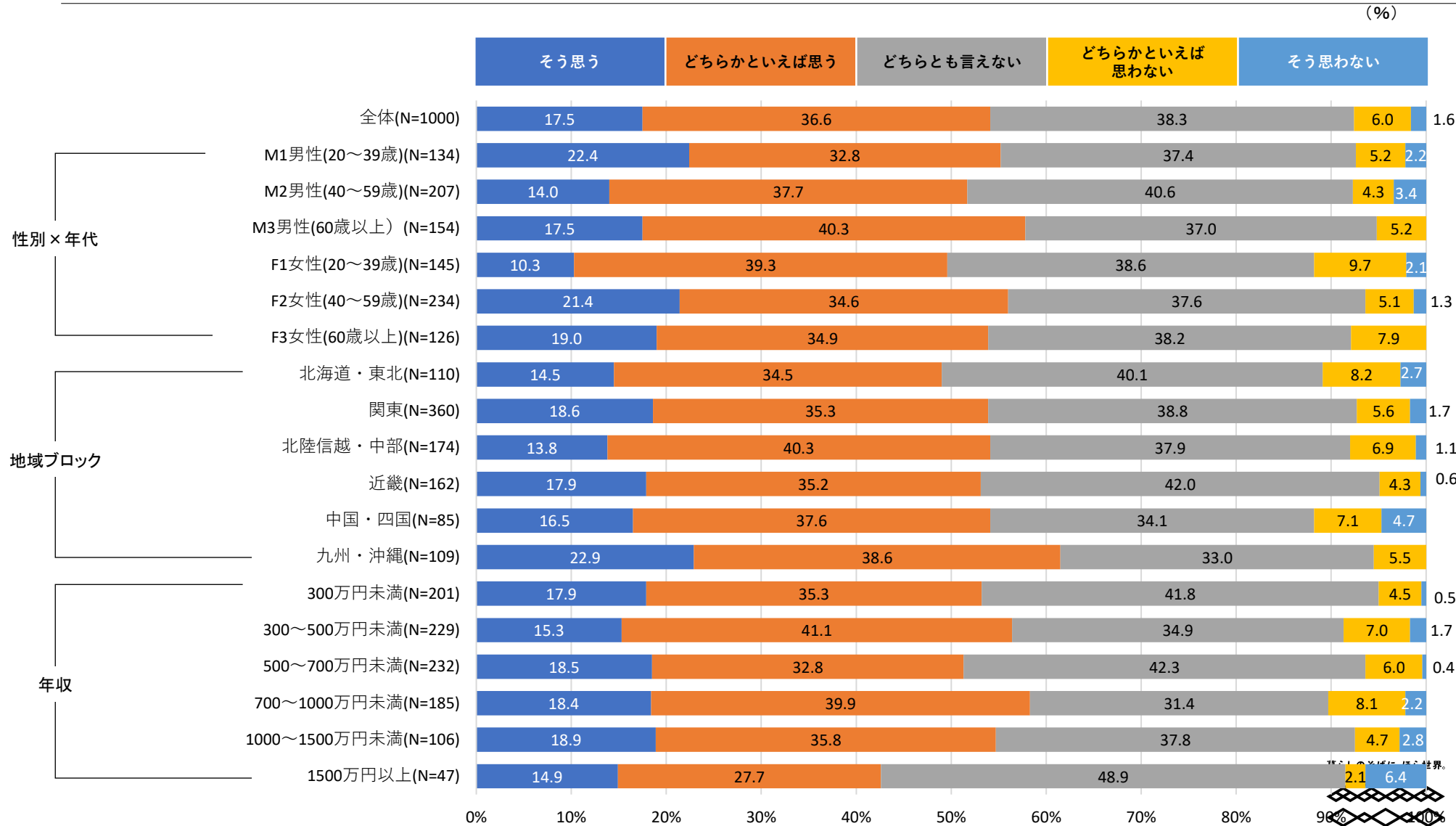
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

13.この地域ならではの文化体験ができる

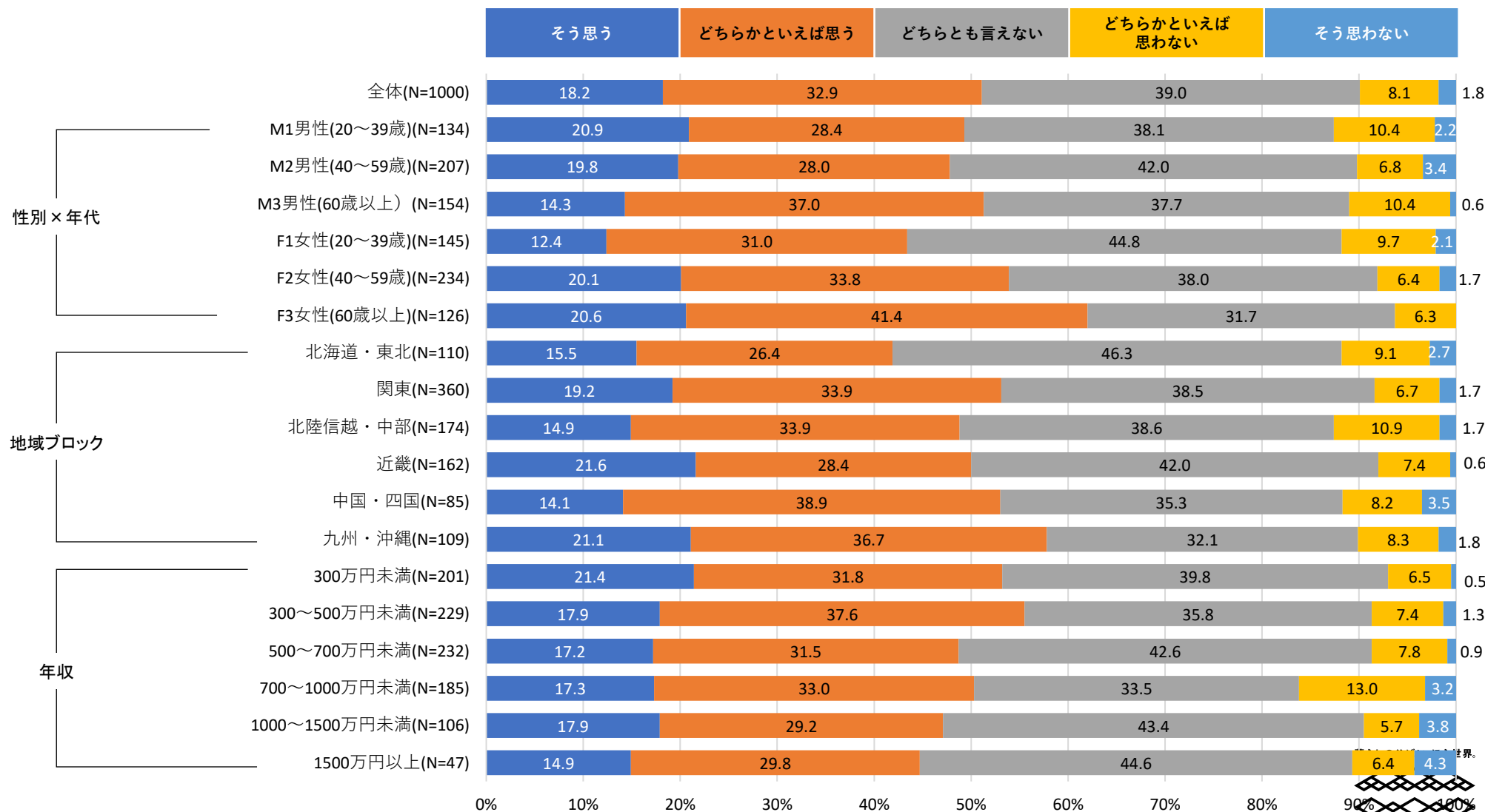
全体では「文化体験」の印象は54.1%となった。九州・沖縄地域で印象を持たれている方が多い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

14.有名な神社・仏閣・史跡がある

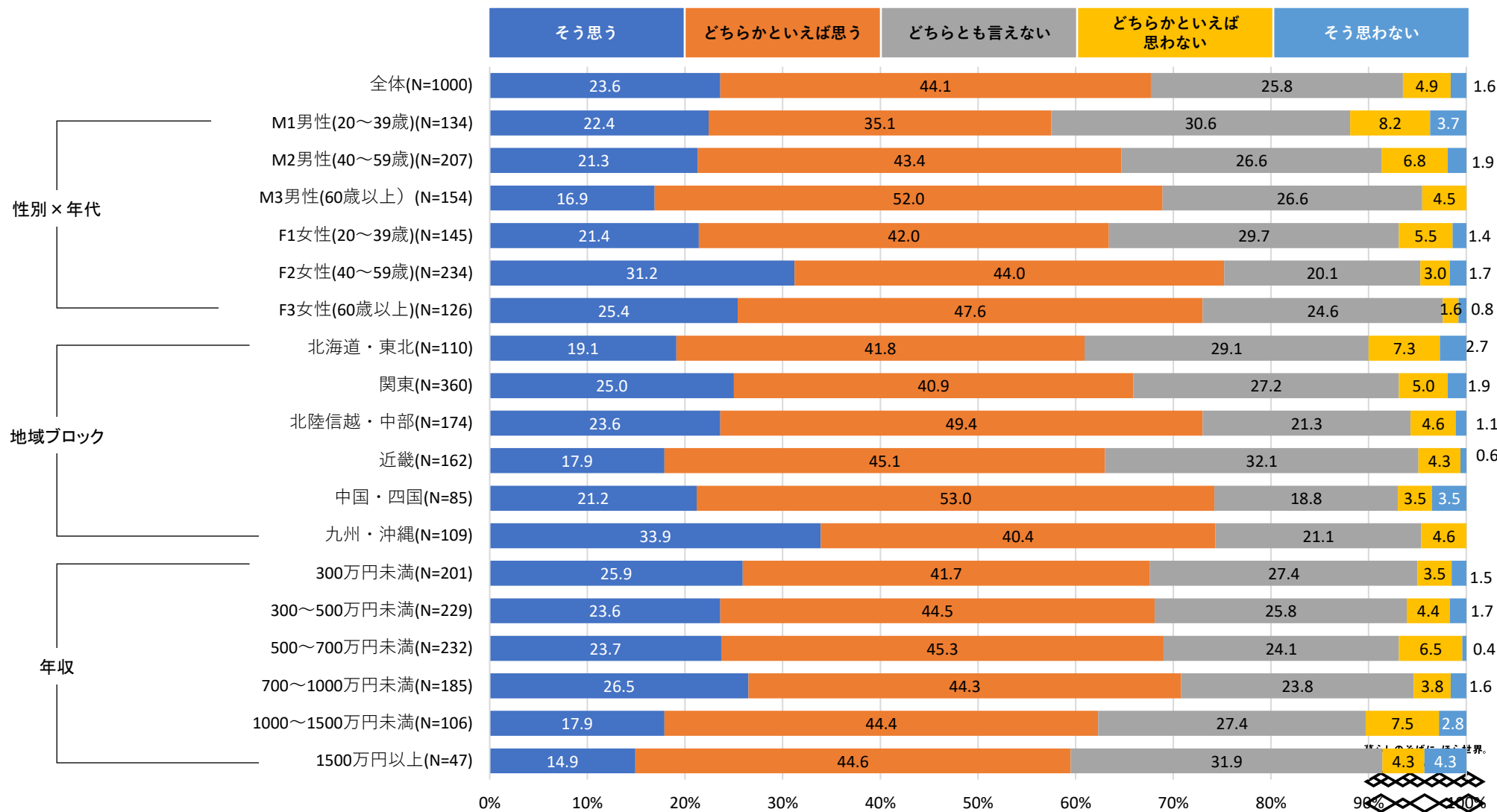
「神社・仏閣・史跡」の印象は全体で51.1%となった。特にF3層、九州・沖縄地域で印象を持たれている方が多い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

15.この地域ならではのお土産（食べ物）がある

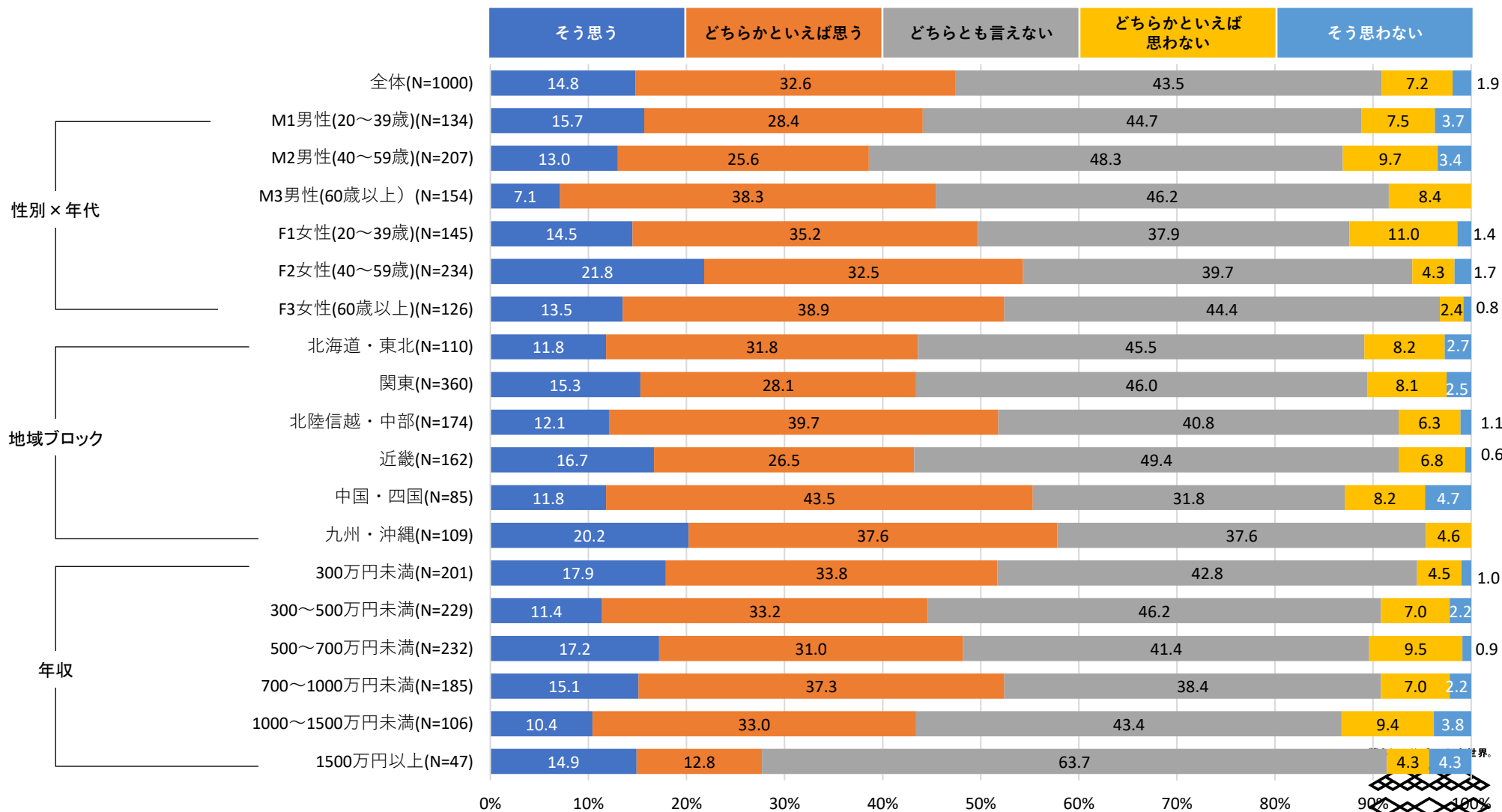
全体では、「食べ物のお土産がある」という印象は約7割。特に、F2・F3層の印象が高い。
地域ブロックでは、北陸信越・中部、中国・四国、九州・沖縄地域で印象が高い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

16.この地域ならではのお土産（工芸品）がある

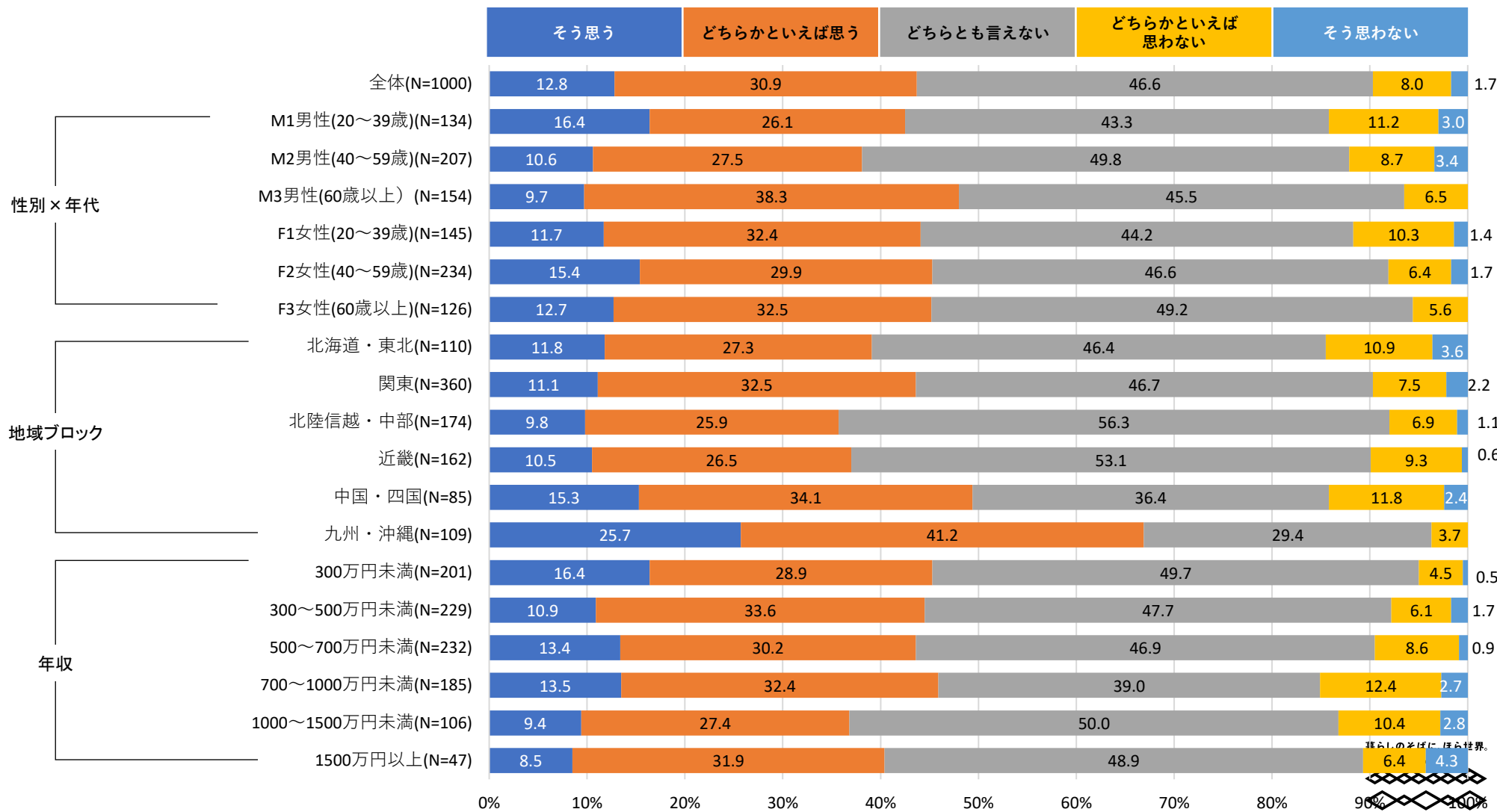
お土産（工芸品）の印象は全体で47.4%となり、お土産（食べ物）の印象との差は20.3ポイントとなった。一方で、F1・F2・F3層では全体47.4%を上回った。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

17.祭りやイベントなどの行事が楽しめる

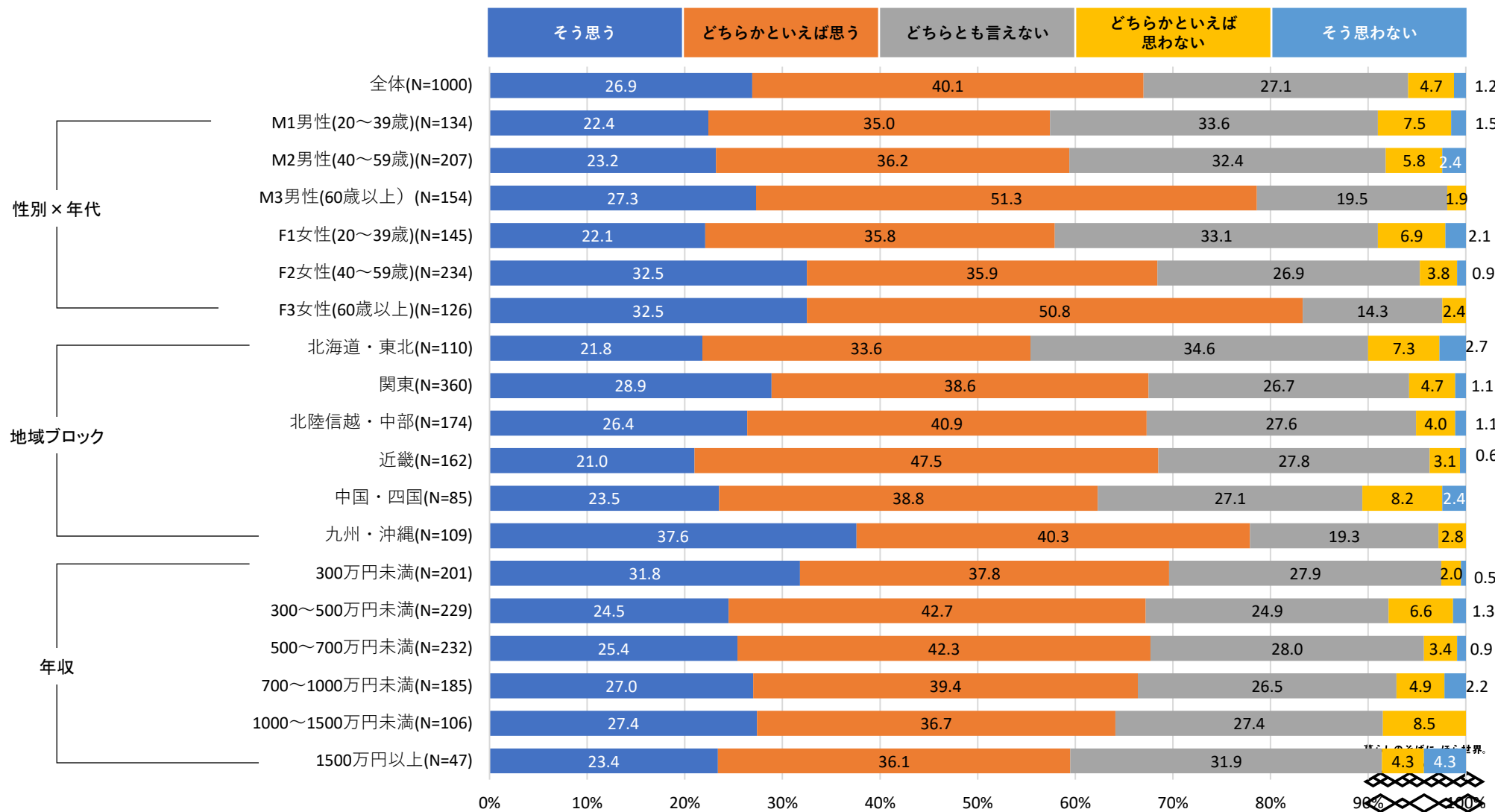
「祭りやイベント」の印象は全体で43.7%となったが、九州・沖縄ブロックを除いては印象は希薄。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

18.歴史・伝統がある

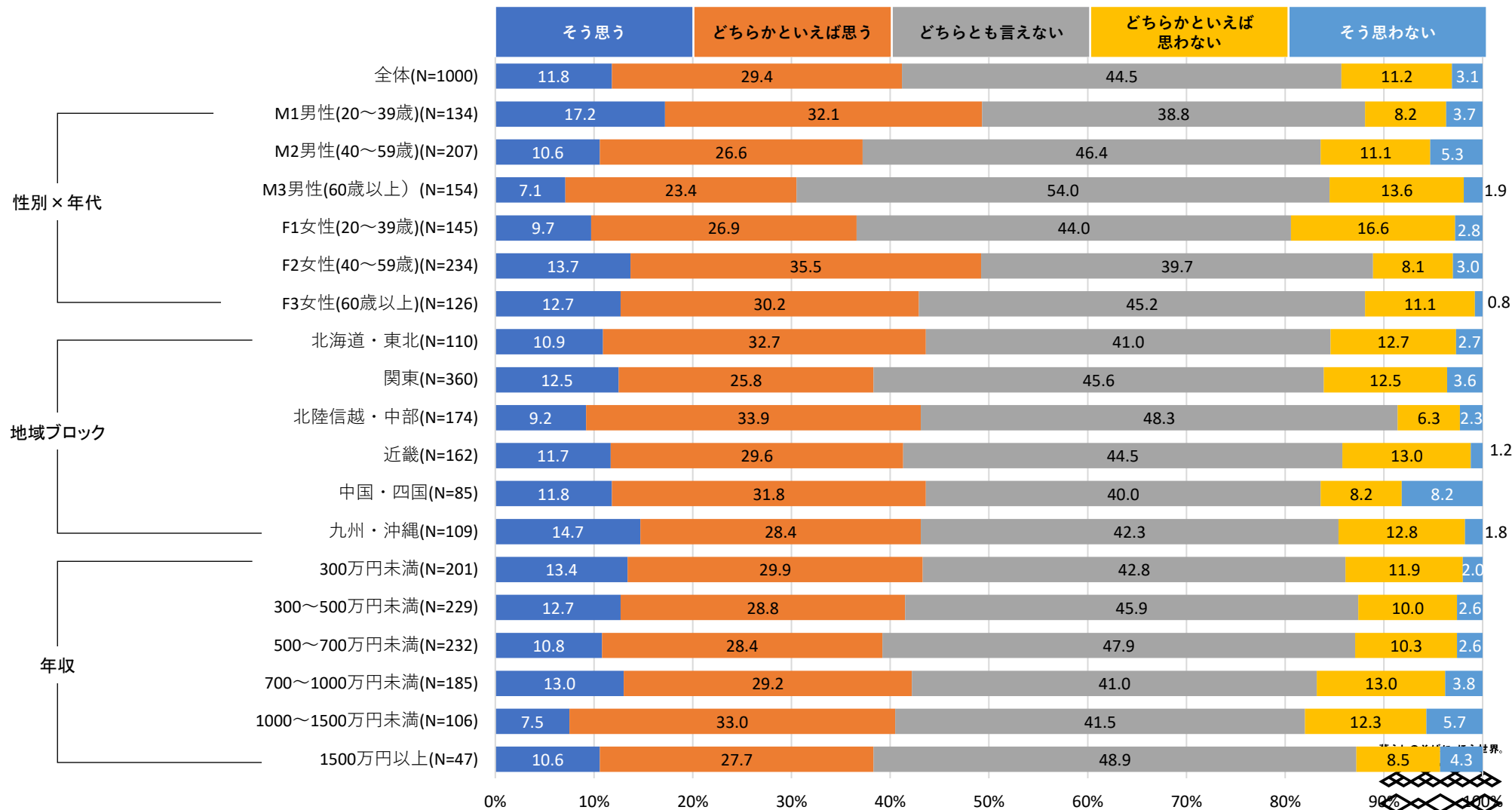
「歴史・伝統」に対する印象は全体で67.0%。特にF3層の印象は高い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

19.買い物が楽しめる

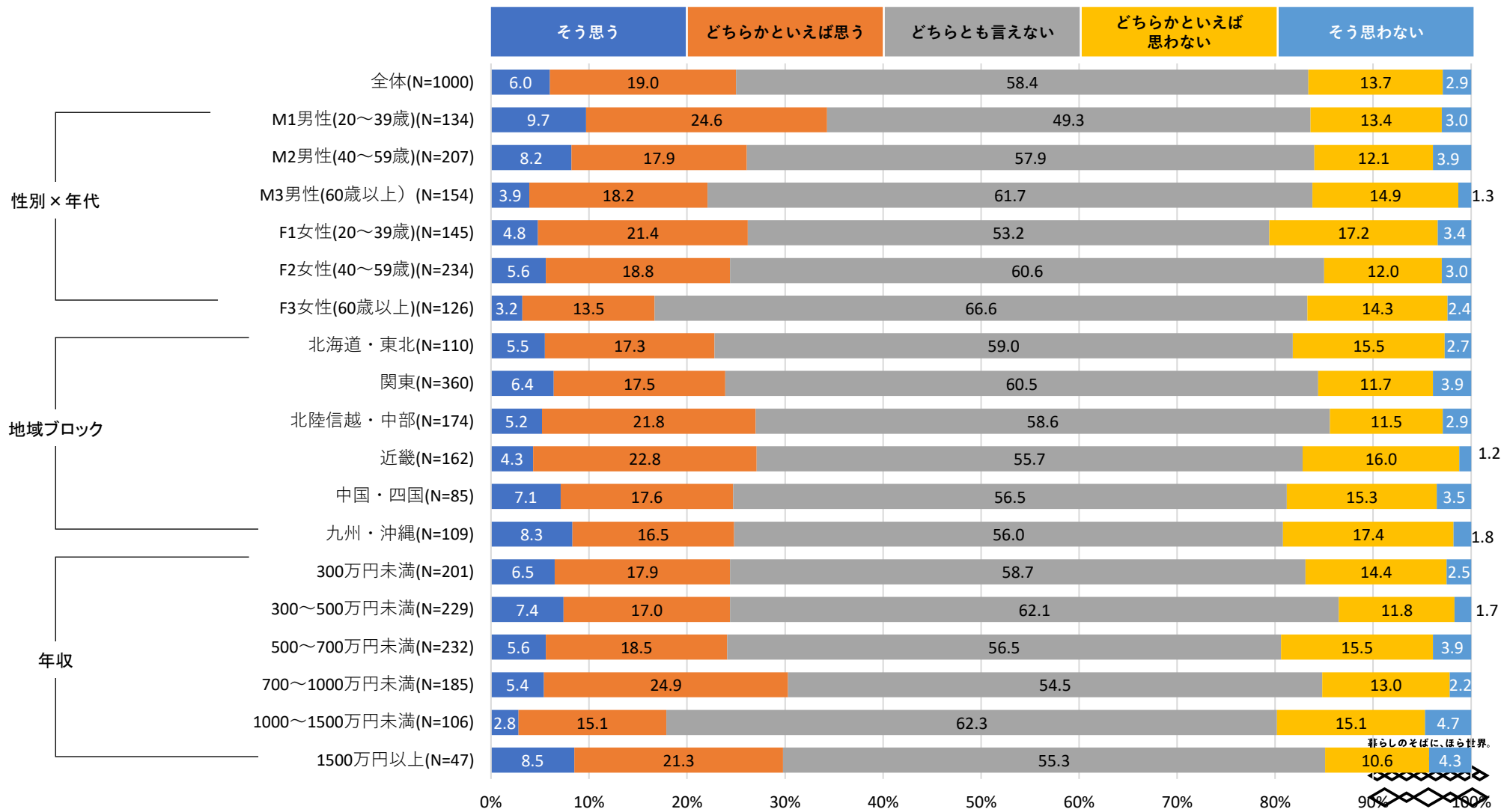
全体的に「買い物が楽しめる」印象は希薄となり、半数を下回った。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

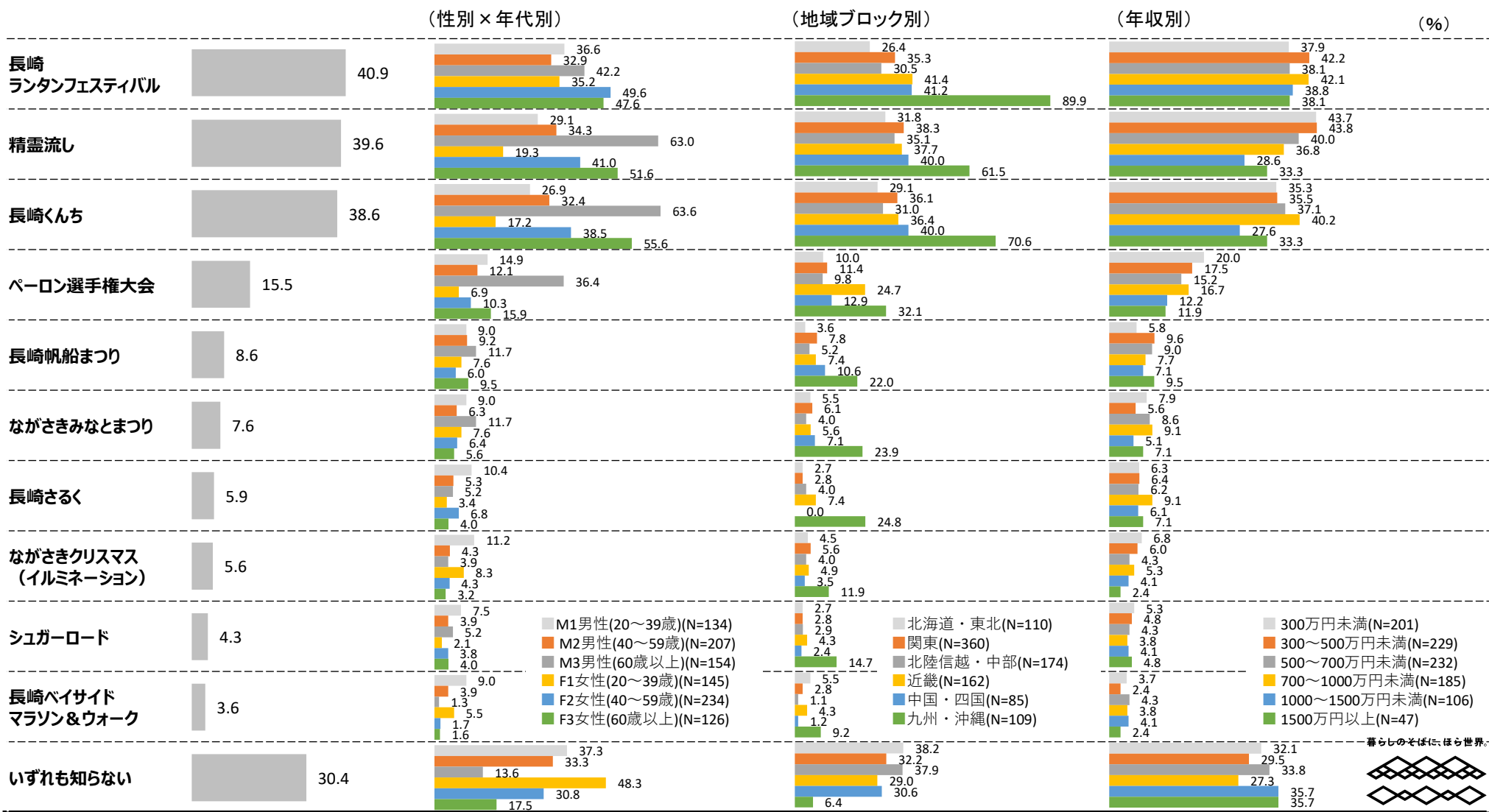
20.地元の人とのふれあい・交流が楽しめる

全体的に「地元の人とのふれあい・交流が楽しめる」印象は希薄。年が高くなるにつれて、印象を持っていないことが窺える。



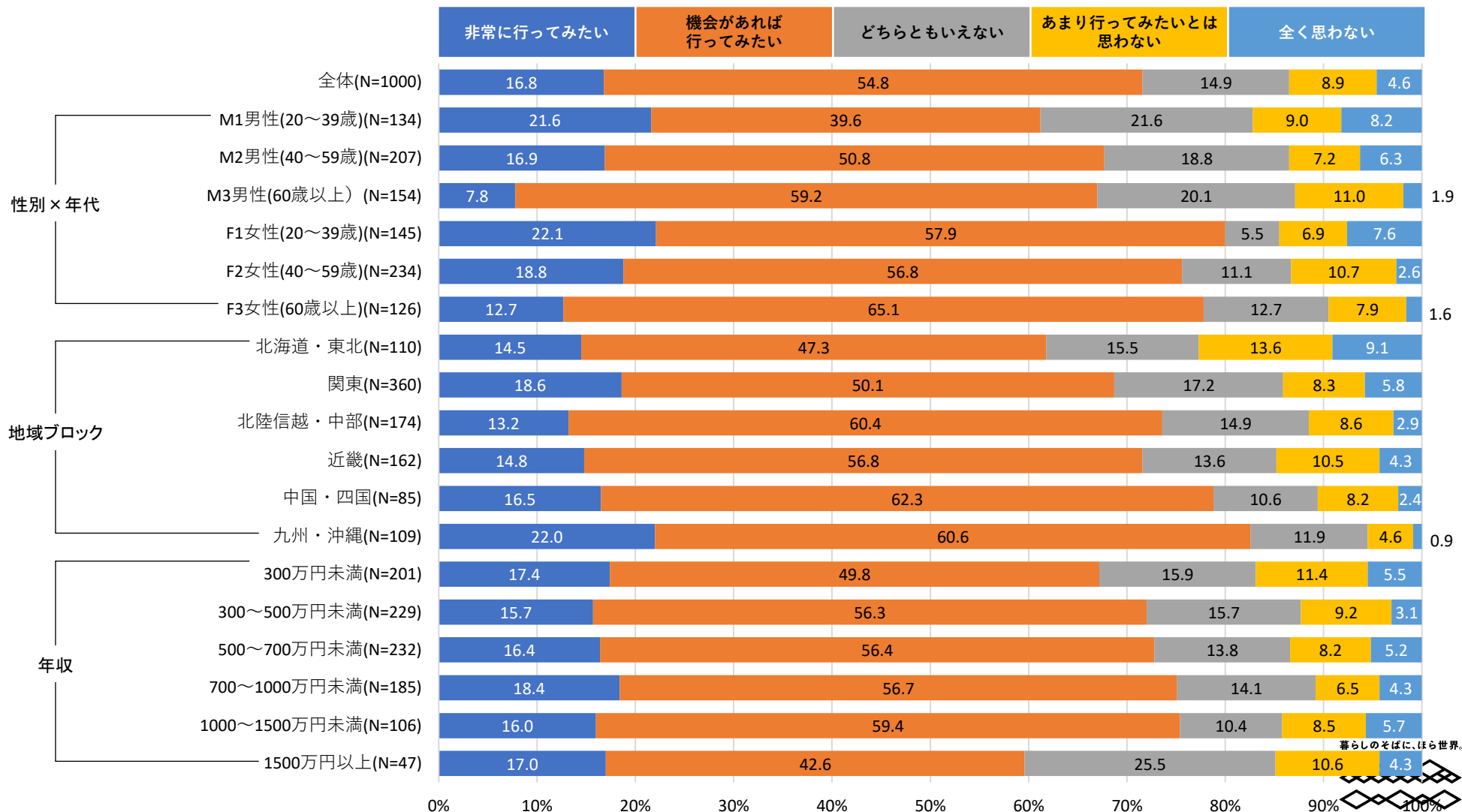
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)

「長崎ランタンフェスティバル」がR5年度から5ポイント上昇し、最も高い認知度で「精霊流し」及び「長崎くんち」とともに約4割。
M1・F1層といった若い年齢層で「いずれも知らない」と回答した割合が高くなった。



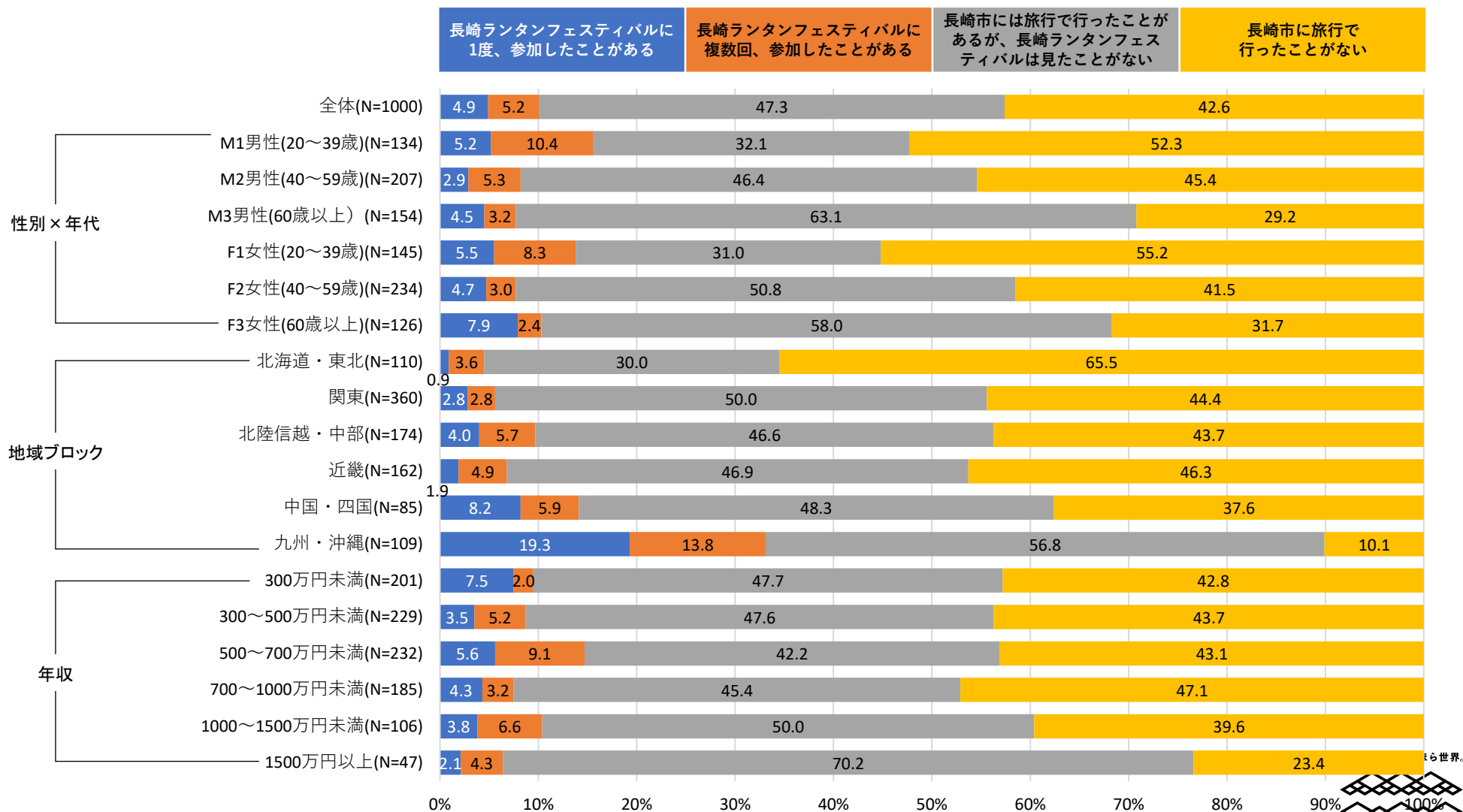
NEW Q:あなたは、長崎ランタンフェスティバルに実際に行ってみたいと思いますか。

約7割がランタンフェスティバルへ行ってみたいと回答。女性の参加意欲が比較的高く、地域ブロック別では中国・四国地域、九州・沖縄地域で参加意欲が高い。



NEW Q:長崎市への来訪経験と長崎ランタンフェスティバルの参加経験をお尋ねします。

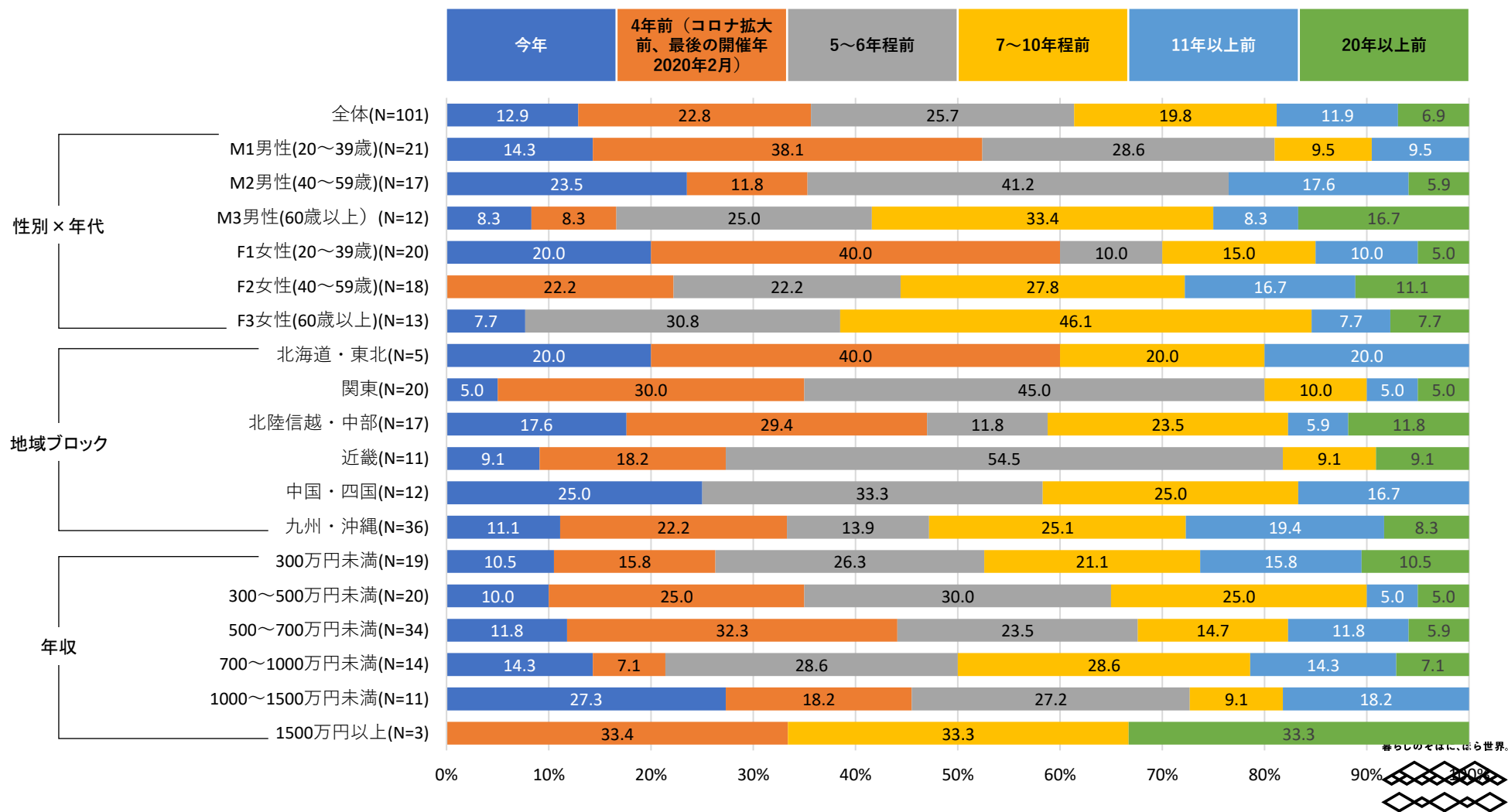
長崎市への来訪経験があるのは約6割、うちランタンフェスティバルへの参加経験があるのは約1割。
60歳以上の年齢層、1500万以上の年収層で「長崎市への来訪経験はあるがランタンフェスティバルへの参加経験はない」割合が高い。



NEW

Q:直近で長崎ランタンフェスティバルに参加したのはいつですか。

「5～6年ほど前」が最も多く25.7%、次いで「4年前(コロナ拡大前、最後の開催年2020年2月)」22.8%。今年参加したと回答したのは12.9%



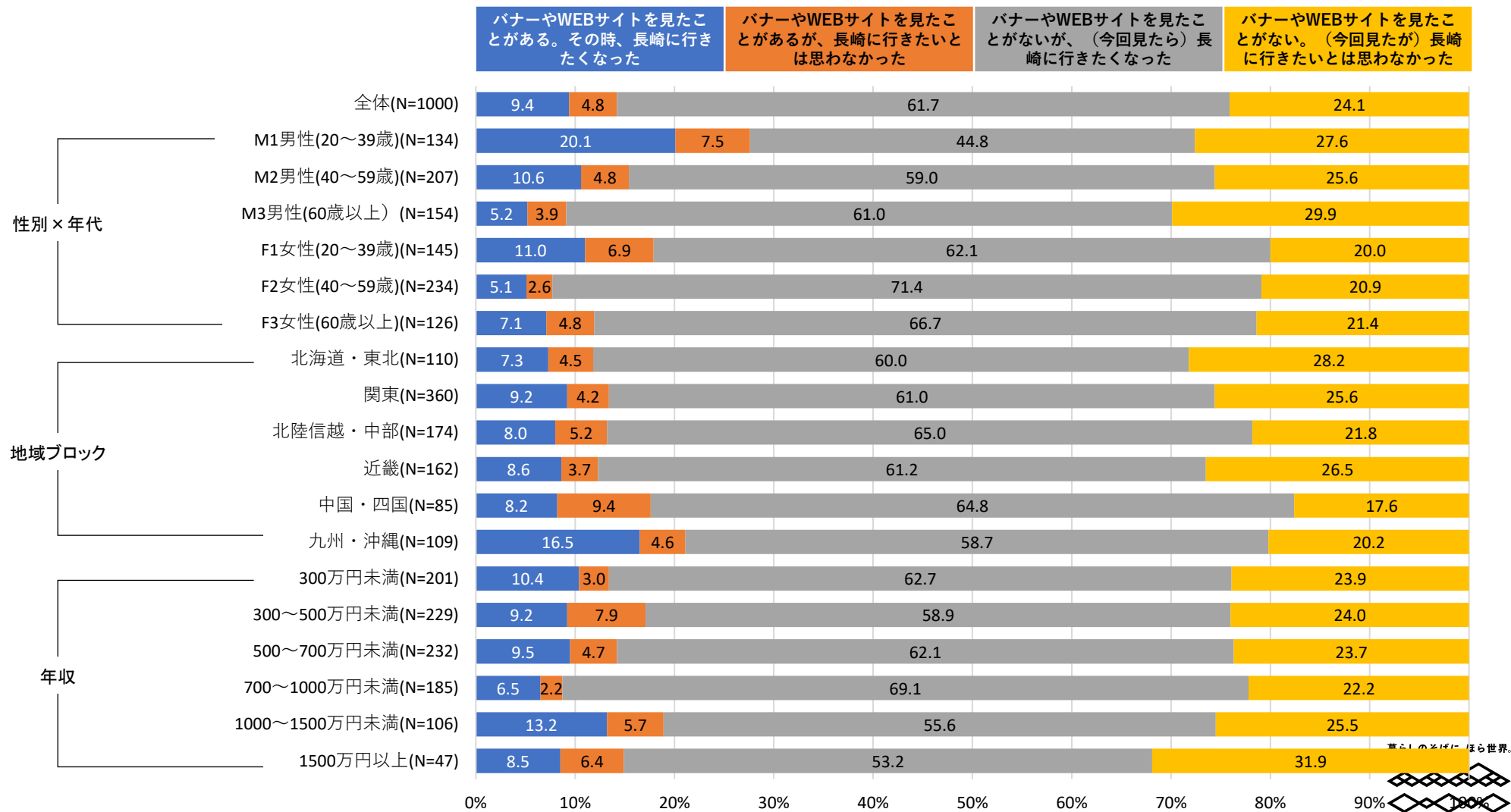
暮らしのそばに、ほら世界。



Q:長崎市では、昨年度より、プロモーションを強化しています。次のバナーやWEBサイトなどを見たことがありますか。
※次のURL及び以下の画像をクリックしてからお答えください。

約9割が観光プロモーションを見たことがないと回答。

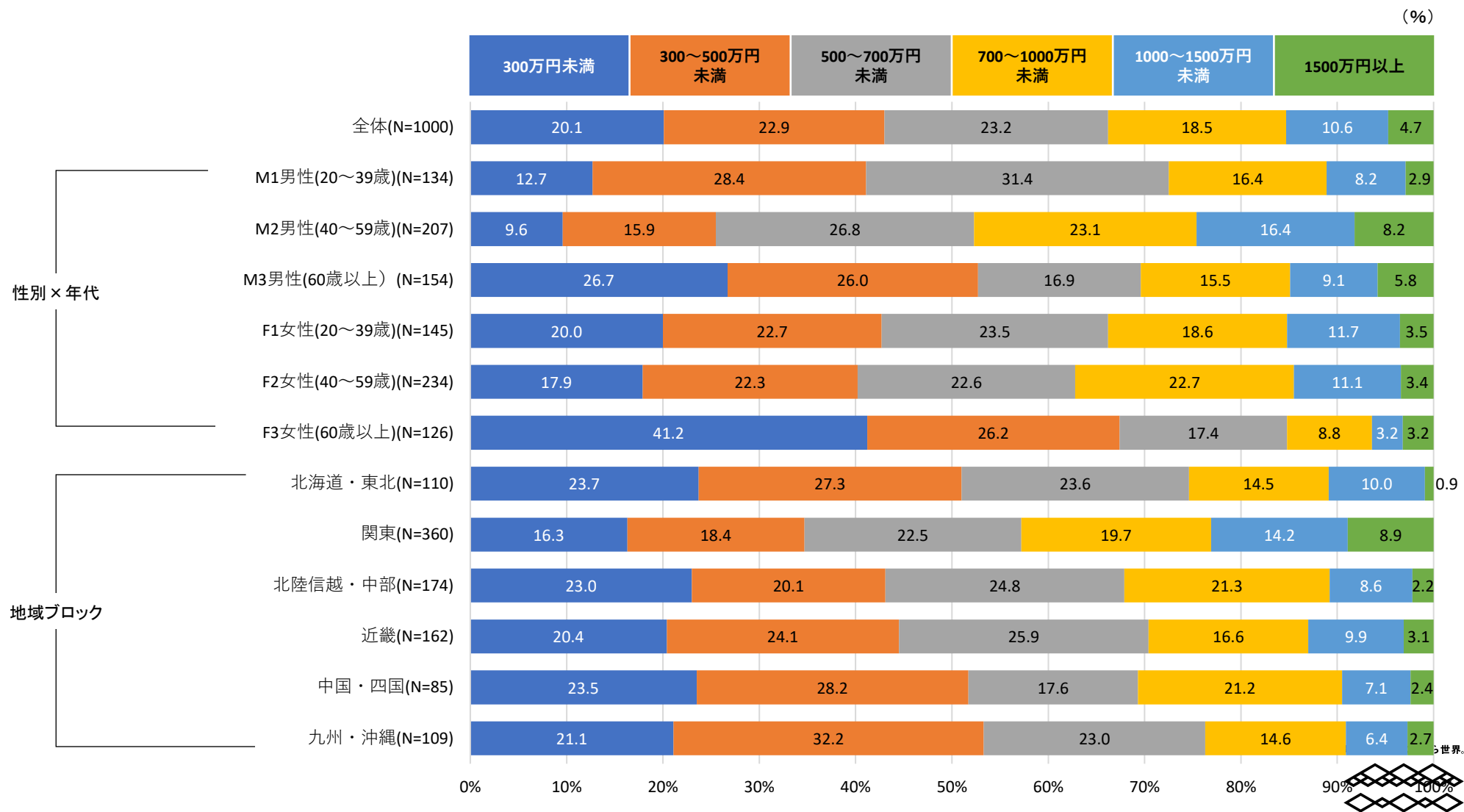
一方で、プロモーションを見たことで長崎市に行きたくなくなったと回答した割合は71.1%となった。



23 世帯年収

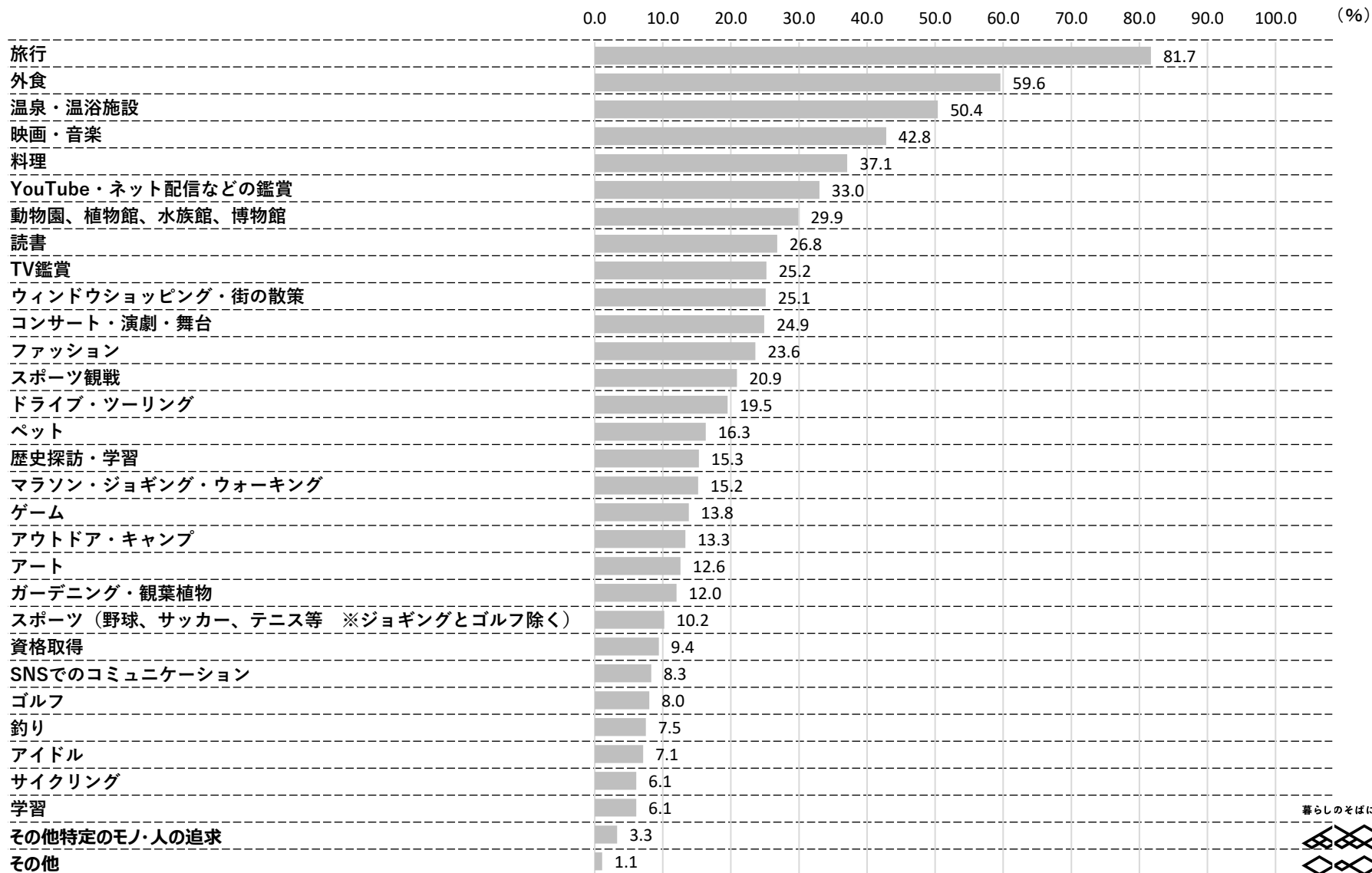
Q:あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)

回答として最も多かったのは500～700万円未満の23.2%。
年収1千万円以上は15.3%。関東では23.1%と平均を7.8ポイント上回る。



Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

「旅行」が81.7%でトップ。それに「外食」、「温泉・温浴施設」が続く。

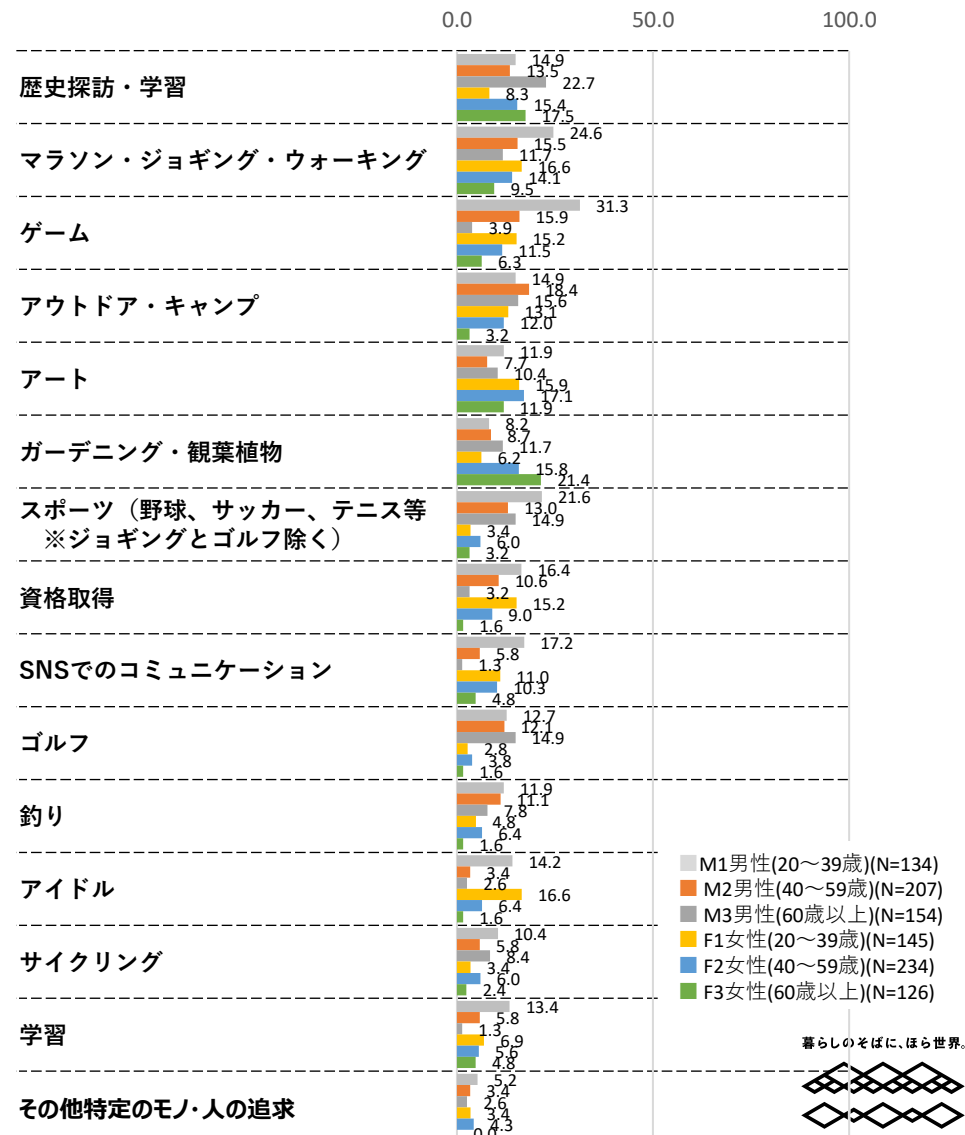
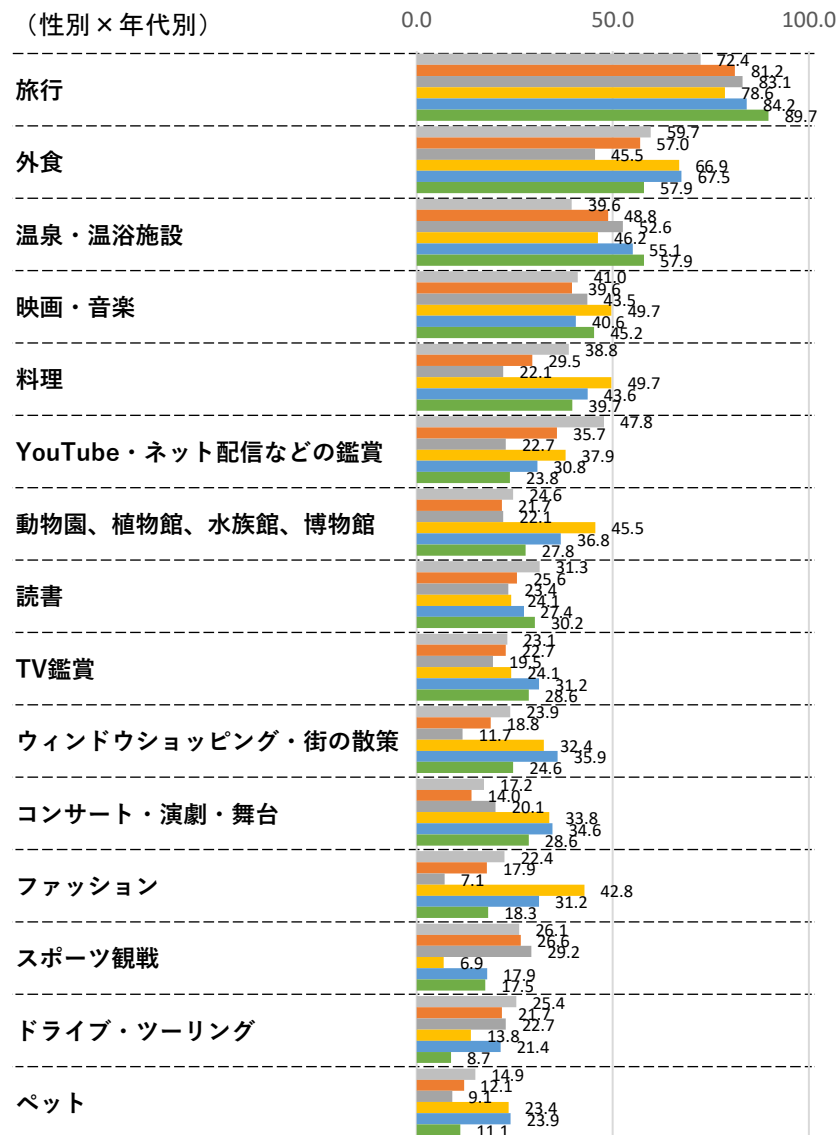


暮らしのそばに、ほら世界。



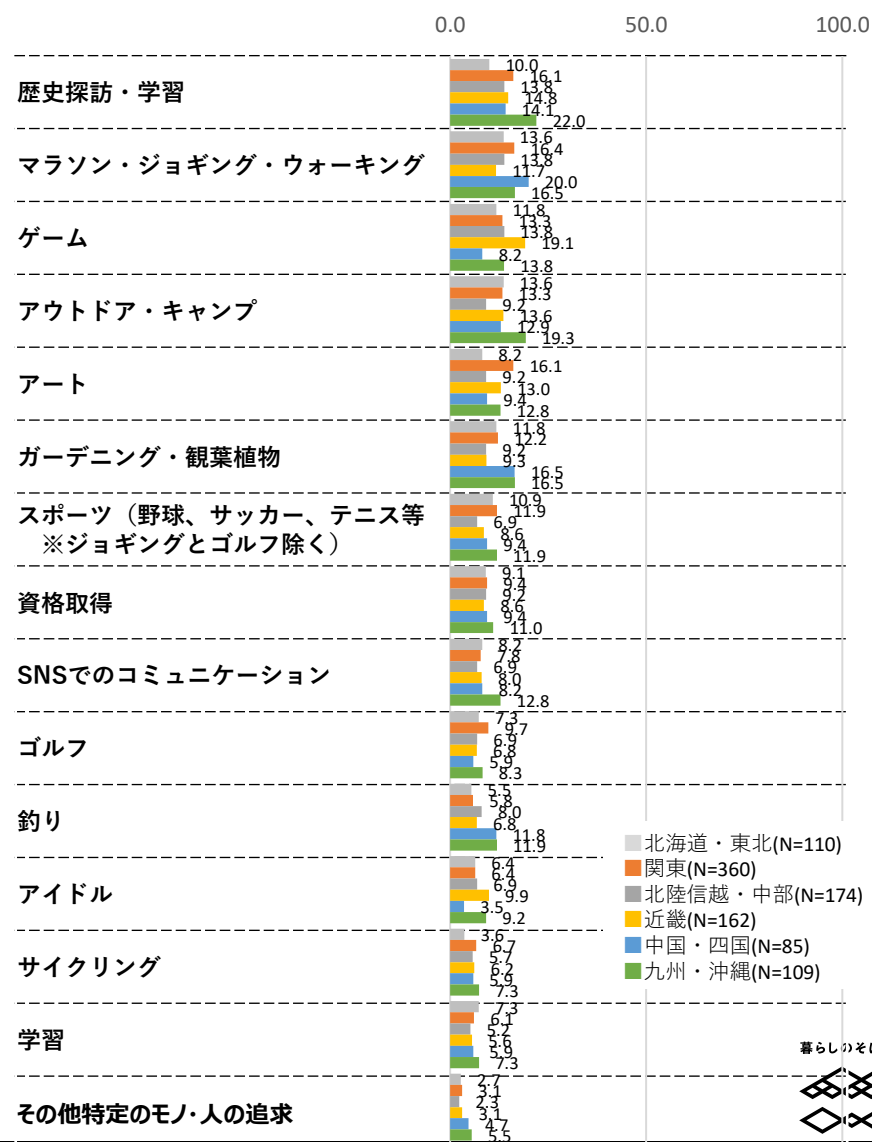
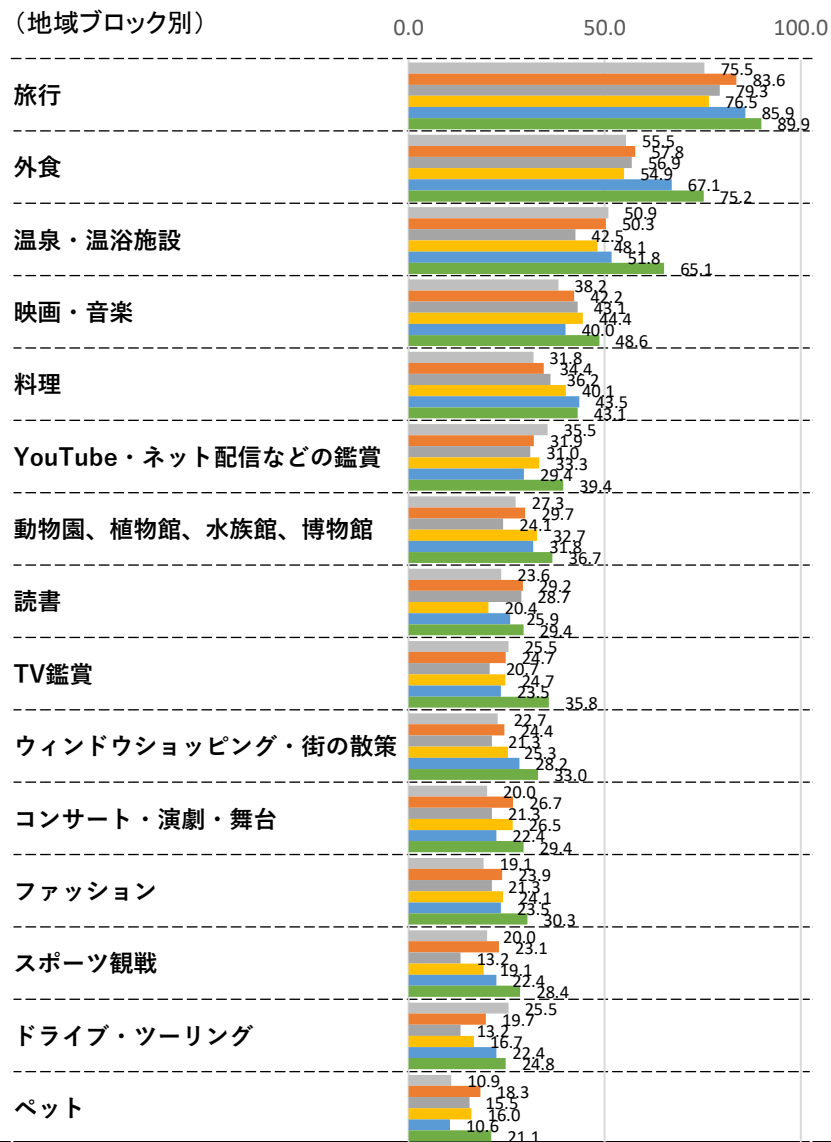
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

性年代を問わず「旅行」がトップ。



Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

各地域とも「旅行」がトップ。



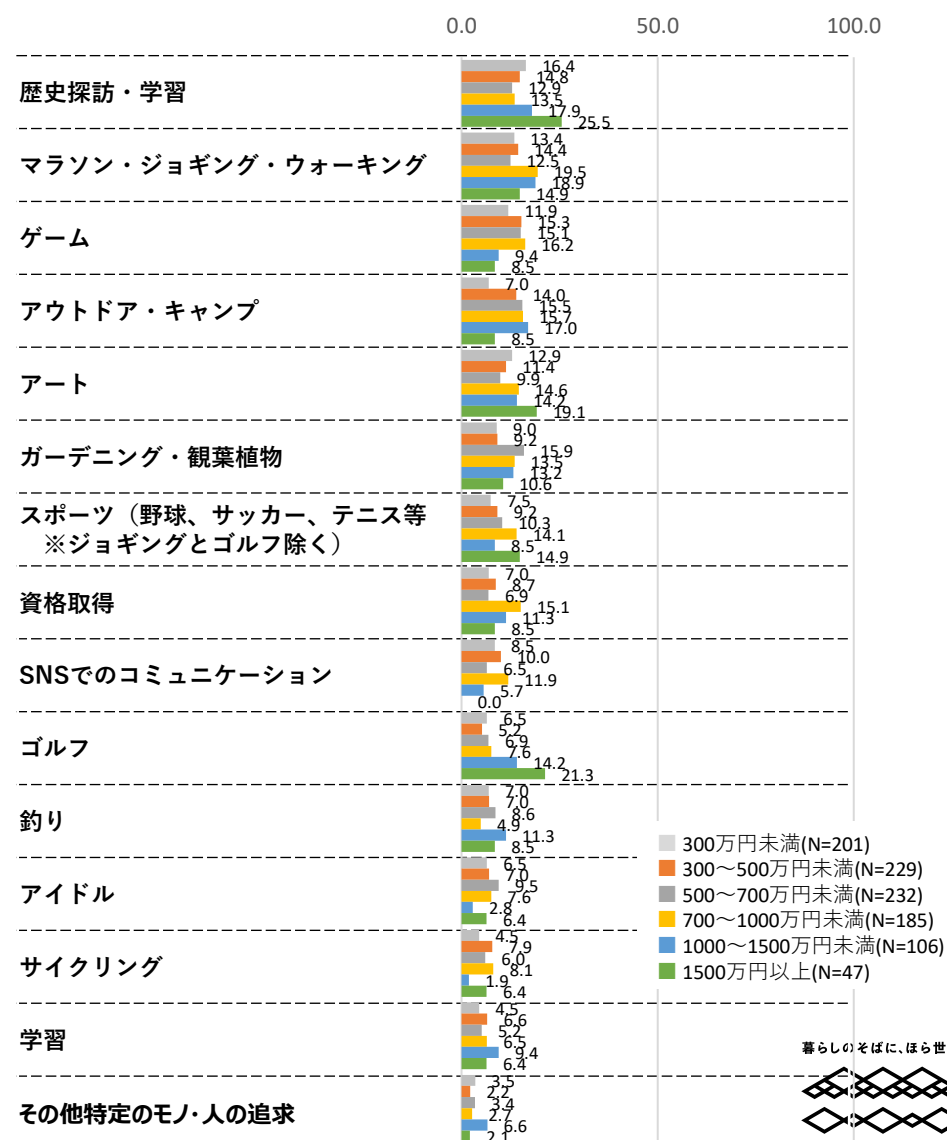
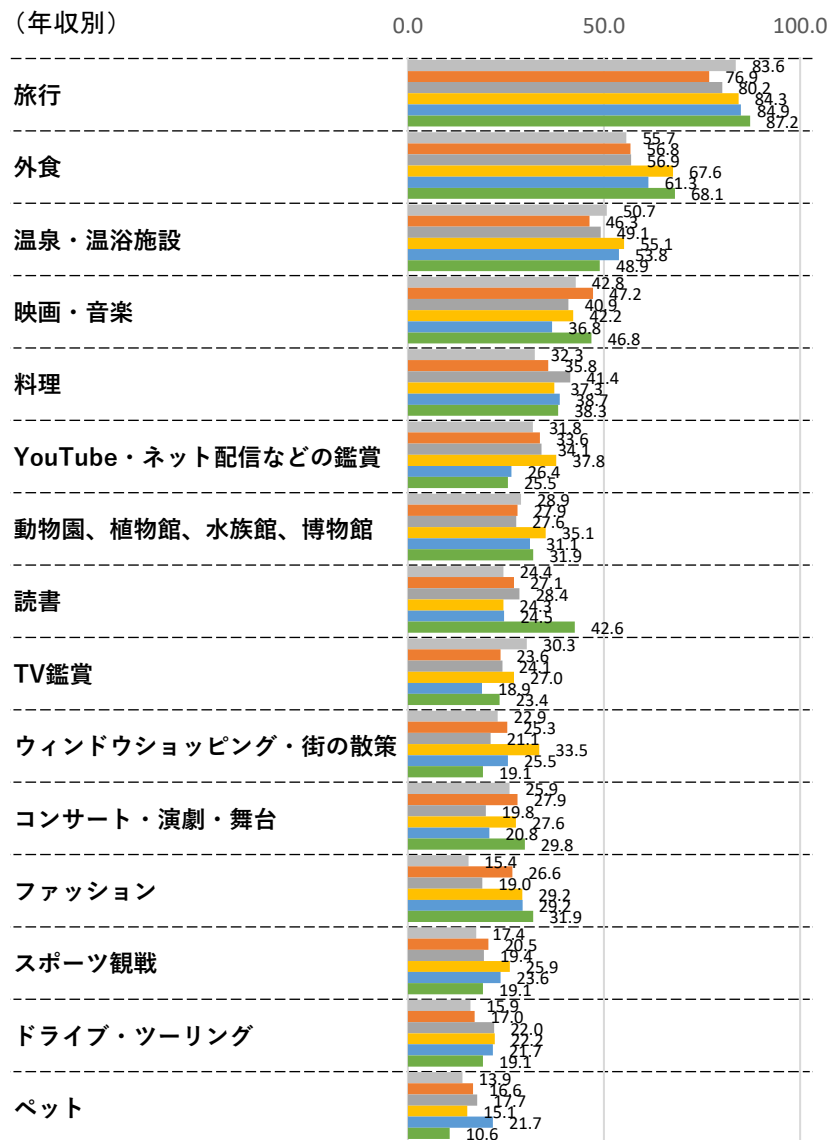
北海道・東北(N=110)
 関東(N=360)
 北陸信越・中部(N=174)
 近畿(N=162)
 中国・四国(N=85)
 九州・沖縄(N=109)

暮らしのそばに、ほら世界。



Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

年収別でも「旅行」がトップではあるが、富裕層は多趣味な傾向。

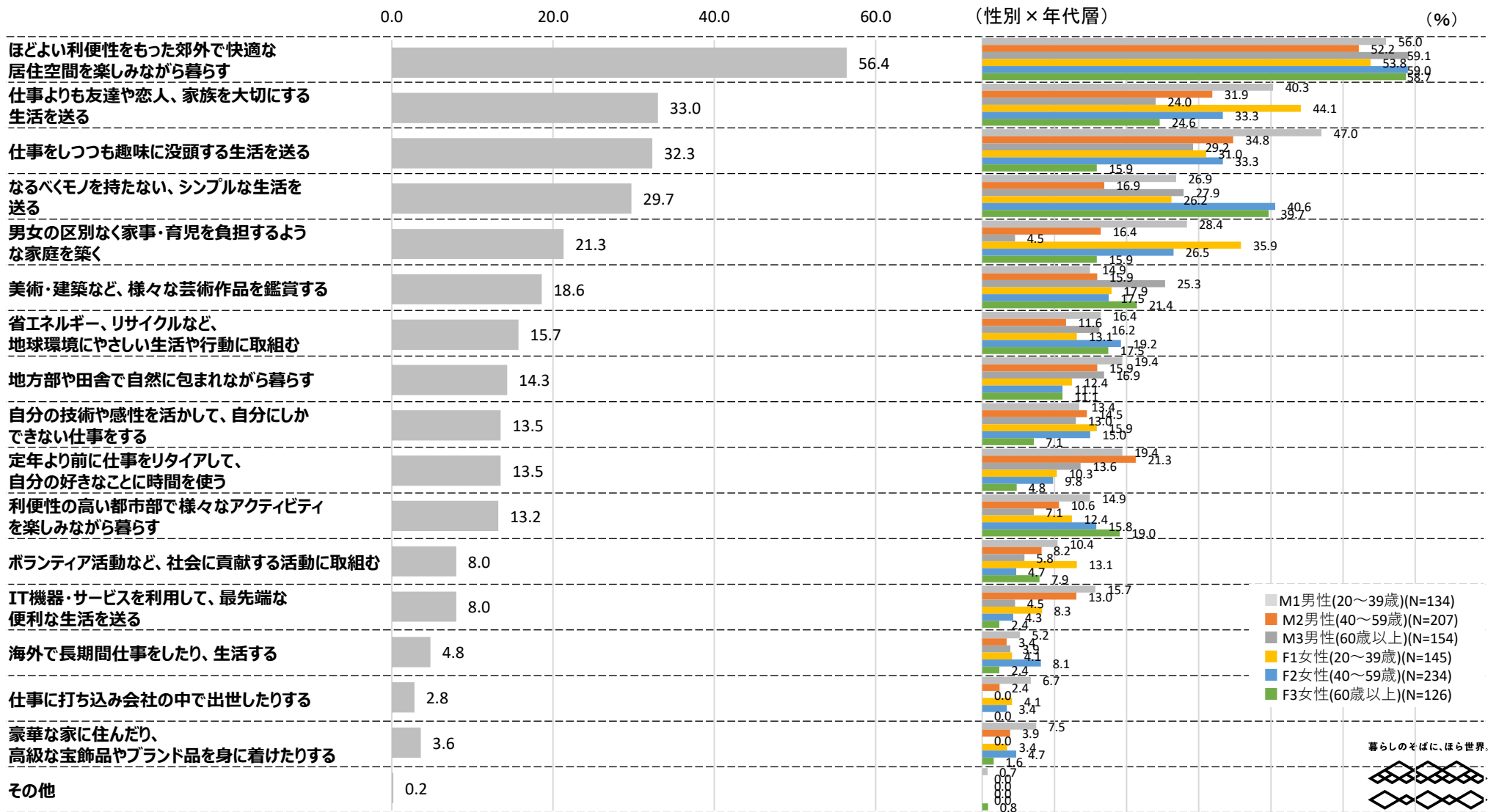


暮らしのそばに、ほら世界。



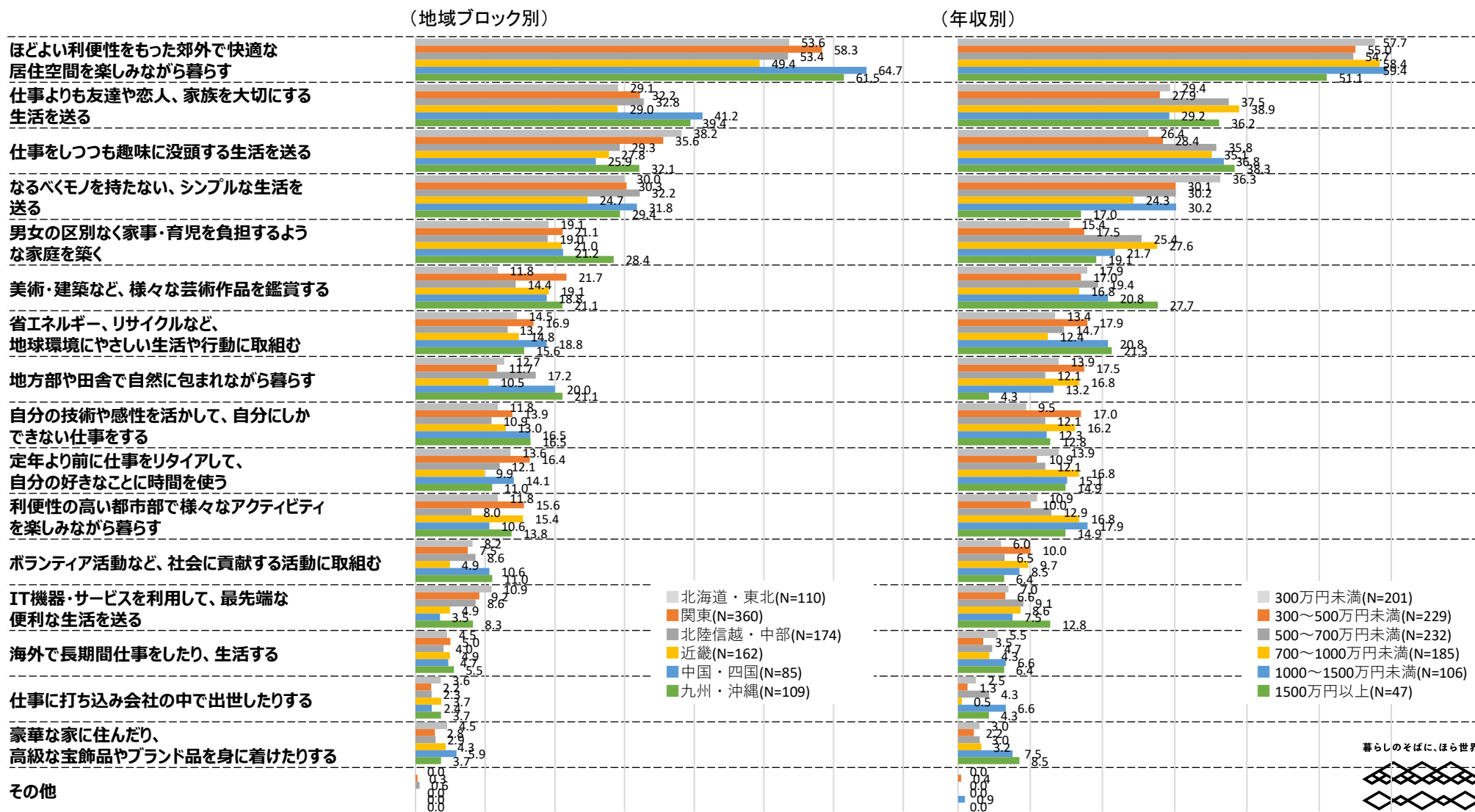
Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

「ほどよい利便性や居住空間での暮らし」がトップ。
F1層は「友達や家族」、「男女の区別がない家庭」、M1層は「仕事をしつつ、趣味に没頭する生活」も重視。

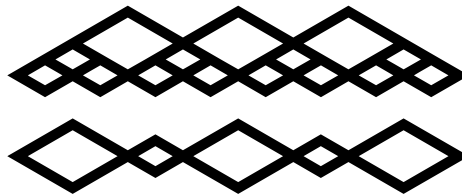


Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

地域ブロック、年収によらず「ほどよい利便性と居住空間」を重視。



暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I

Copyright © DMO Nagasaki

暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I